



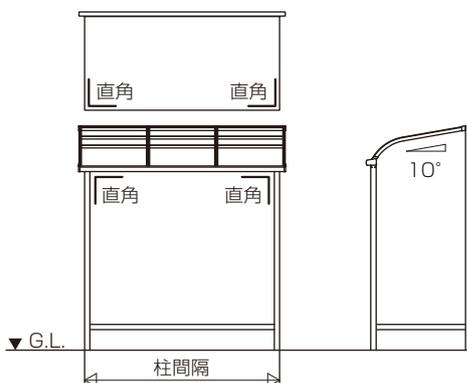
テラス囲い(バルコニー納まり) 取付け説明書

●この説明書について

- ・ 開口部は『テラス囲い(開口部)取付け説明書』(MAN-311/M956)を参照してください。
- ・ 他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・ 必ず取付けされる方にお渡しください。

チェックポイント

① 柱の垂直・屋根の直角・勾配

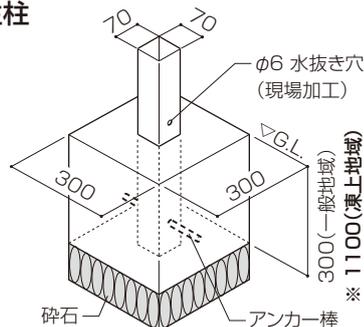


② 基礎寸法・水抜き穴

(単体) P.10参照

(連棟) P.24参照

● 支柱

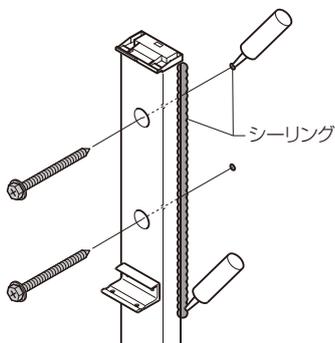


③ シーリング

● 躯体枠

(単体) P.12参照

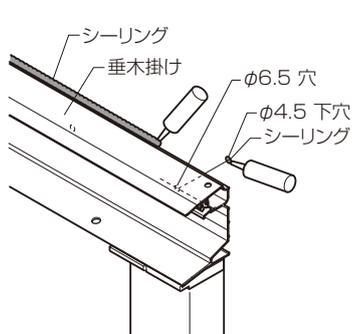
(連棟) P.27参照



● 垂木掛け

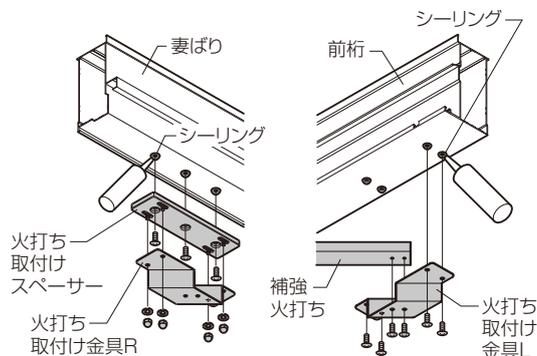
(単体) P.12参照

(連棟) P.27参照



● 補強火打ち

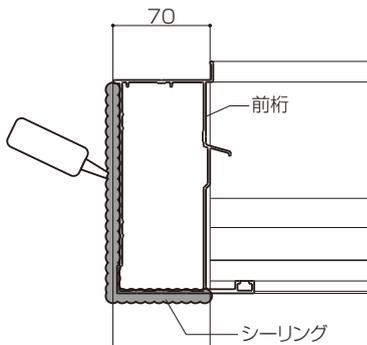
(単体) P.19参照



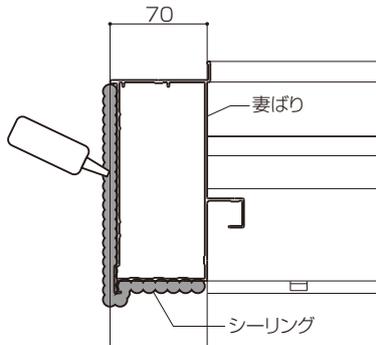
● 柱・前桁接合部

(単体) P.16参照

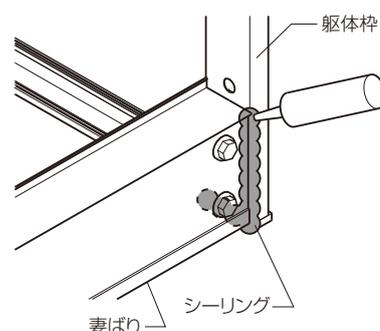
(連棟) P.29参照



● 柱・妻ばり接合部



● 妻ばり躯体側取付け部



④ 施工完了後、ねじ・ボルトの締め忘れがないかを確認してください。

■取付けされる方へのお願い

- 同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

■製品の落下および人の転落防止のため、下記事項をお守りください。

●取付け時の確認

- ・窓台(無目)の下には安全のため、必ず格子を取付けてください。
- ・高窓下枠の上端は床面から1100mm以上の高さにして下さい。
- ・テラスサッシ仕様の場合、必ず手すりを取付けてください。
- ・手すりを取付ける場合、床面から笠木上端までの高さが1100mm以上となるように取付けてください。
- ・屋根置き式の場合下記を行ってください。
 - ①柱位置が軒げたより前に出ないようにしてください。
 - ②瓦屋根の場合、瓦の山に3山以上乗るように束台受けを置いてください。
 - ③瓦棒屋根の場合、束が瓦棒の上に乗るようにし、束台受けは瓦3本以上にまたがるようにしてください。

●取付け後の確認

- ・格子・手すりなどを動かして、ガタツキのないことを確認してください。

■製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

●設置条件

- ・本製品は木造住宅の2階以下に設置してください。

●躯体への固定

- ・垂木掛け、根太掛け、躯体枠は柱・間柱・胴差しなどの構造材に必ず止めてください。躯体の位置がわからない場合、および躯体の強度が保持できない場合は取付けないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリルを使用しないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、施主様と打合わせをし、必要に応じて補強してから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固定することは非常に危険ですから絶対に行わないでください。

●部材の固定

- ・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。

φ4ねじ:2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)

φ5ねじ:3.5N・m±0.5N・m(30±5kgf・cm)

M6ボルト:5.2N・m±0.5N・m(52±5kgf・cm)

M8ボルト:12.5N・m±0.5N・m(125±5kgf・cm)

▲ 注 意

●基礎について

- ・基礎寸法は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにしてください。
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きができるよう、柱基礎には必ず碎石を敷き、柱と基礎の付け根に水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)にとり、その間は、重たい物を載せたり、振動を与えないように指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてください。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネルが強風により、飛散するおそれがあります。

●取付けについて

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・他社商品(テラス、バルコニーなど)と組合せて設置しないでください。
- ・柱の移動は、当社指定範囲内にしてください。
- ・デッキボードは左右均等に取付けてください。

■製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●絶縁処理について

- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。

■水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。

●シーリングについて

- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、シーリング材を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリング材を使用する場合、アクリル板およびポリカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のために、当社指定の脱アルコール型シーリング材を使用してください。

■シーリング材メーカー

| | |
|-----------------------------------|----------|
| ・信越化学工業 | シーラント72 |
| ・モメンティブ・パフォーマンス マテリアルズ・ジャパン(合) | トスシール380 |
| ・東レ・ダウコーニング(株) | SE960 |

●プライマーについて

- ・プライマーが必要な場合は必ず処理を施してからシーリングを行なってください。

■取付け上のお願

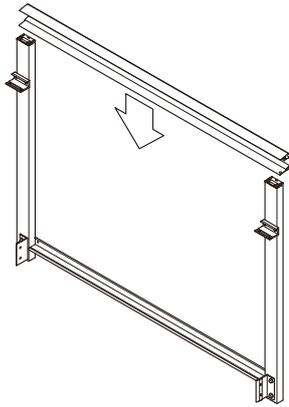
- 取付けは専門業者が行ってください。
- 水平・垂直は水準器などで正確に出してください。
- 当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- 屋根の上に物をのせないでください。
- 取付け時は必ず足場を設け、転落などの危険がないようにしてください。
- 養生シートを使用する際は、デッキボード表面の水分を十分除去し、雨水の浸入を避けてください。
デッキボードが吸湿し、変色(色ムラ)の原因となります。
- シャッターボックスの上を取付ける際は、メンテナンスのためのスペースを確保してください。
- 前枠の内側にブランドラベルが張ってあります。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがなくならないようにしてください。

INDEX

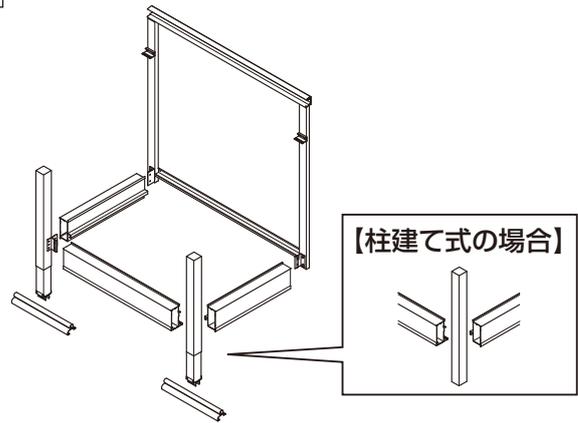
| | | | |
|-----------------------|----|-----------------------|----|
| ■ チェックシート | 1 | ■ 施工の流れ(連棟) | 22 |
| ■ 取付けされる方へのお願い | 2 | ■ 構造説明図(連棟) | 23 |
| ■ 施工の流れ(単体) | 5 | ■ 柱の位置出し(連棟) | 24 |
| ■ 構造説明図(単体) | 6 | ■ 取付け前準備(連棟) | 24 |
| ■ 寸法図(単体・連棟) | 8 | ■ 躯体枠 | 24 |
| ■ 柱の位置出し(単体) | 10 | ■ 主柱 | 25 |
| ■ 取付け前準備(単体) | 10 | ■ 屋根柱 | 25 |
| ■ 躯体枠 | 10 | ■ 束台受け | 25 |
| ■ 主柱 | 11 | ■ 束の取付け | 26 |
| ■ 屋根柱 | 11 | ■ 柱連結材(中間用) | 26 |
| ■ 束台受け | 11 | ■ 取付け(連棟) | 27 |
| ■ 取付け(単体) | 12 | ■ 1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け | 27 |
| ■ 1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け | 12 | ■ 2 妻ばり・柱・前桁の取付け | 28 |
| ■ 2 妻ばり・柱・前桁の取付け | 13 | ■ 3 連結根太の取付け | 28 |
| ■ 3 火打ち・筋かいの取付け | 15 | ■ 4 火打ちの取付け | 28 |
| ■ 4 根太・根太掛けカバーの取付け | 16 | ■ 5 方杖の取付け | 28 |
| ■ 5 補強火打ちの取付け | 17 | ■ 6 根太・根太掛けカバーの取付け | 29 |
| ■ 6 屋根柱の取付け | 20 | ■ 7 補強火打ちの取付け | 29 |
| ■ 7 屋根部の取付け | 20 | ■ 8 屋根柱の取付け | 30 |
| ■ 8 開口部の取付け | 20 | ■ 9 屋根部の取付け | 30 |
| ■ 9 デッキボード・見切り材の取付け | 21 | ■ 10 開口部の取付け | 30 |
| ■ 10 手すりの取付け | 21 | ■ 11 デッキボード・見切り材の取付け | 31 |
| ■ 11 雨どい・基礎の取付け | 21 | ■ 12 手すりの取付け | 31 |
| | | ■ 13 雨どい・基礎の取付け | 31 |
| | | ■ 構造説明図(手すり) | 32 |
| | | ■ 手すりの取付け | 33 |
| | | ■ 手すりの取付け：正面部 | 33 |
| | | ■ 手すりの取付け：側面部 | 36 |
| | | ■ 内付け格子の取付け | 39 |
| | | ■ 雨どいの取付け | 39 |
| | | ■ 梱包明細表 | 40 |
| | | ■ 納まり図 | 48 |

施工の流れ(単体)

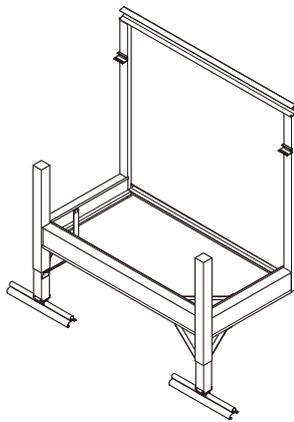
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛け P.12参照



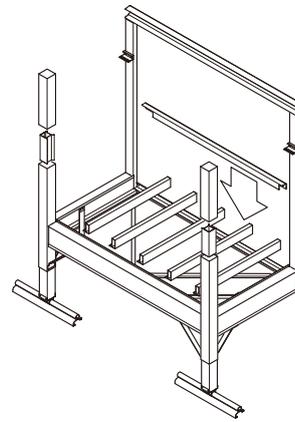
2 妻ばり・柱・前桁(・束台受け ※屋根置き式の場合のみ) P.13参照



3 火打ち・筋かい P.15参照

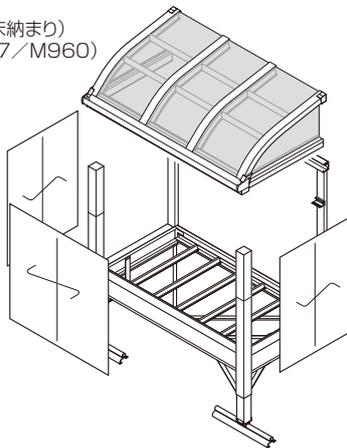


4 根太・根太掛けカバー(・補強火打ち)・屋根柱 P.16~参照

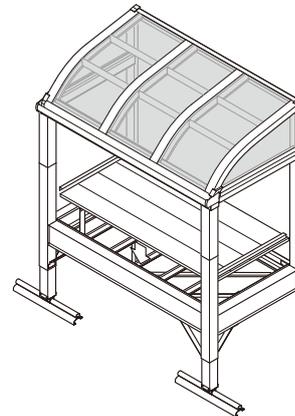


5 屋根部
※「テラス囲い(土間納まり・床納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960) を参照してください。

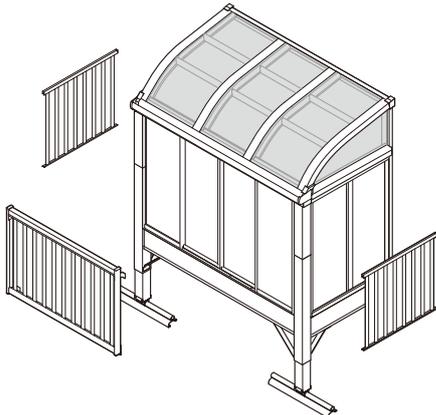
6 開口部
※「テラス囲い(開口部) 取付け説明書」(MAN-311/M956) を参照してください。



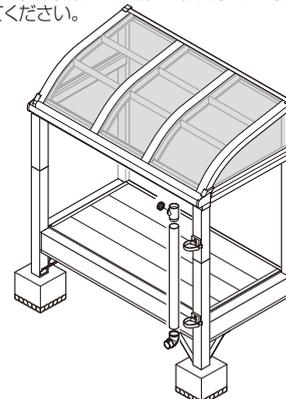
7 デッキボード・見切り材 P.21参照



8 手すり ※開口部がテラスサッシの場合のみ P.32~参照



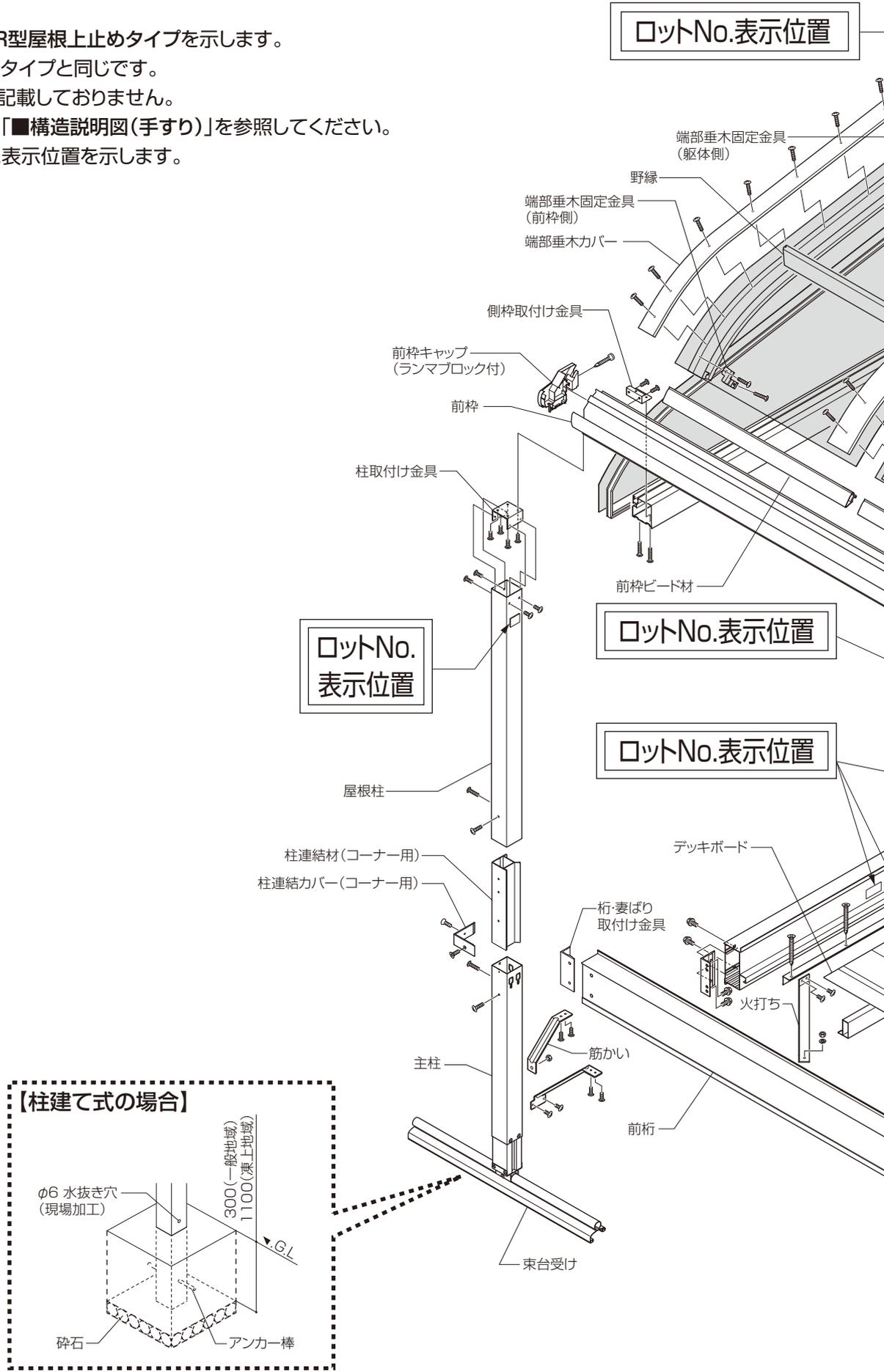
9 雨どい(・基礎 ※柱建て式の場合のみ)
※「テラス囲い(土間納まり・床納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960) を参照してください。



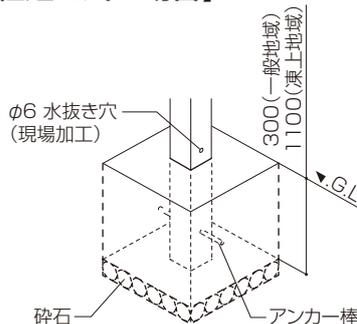
構造説明図(単体)

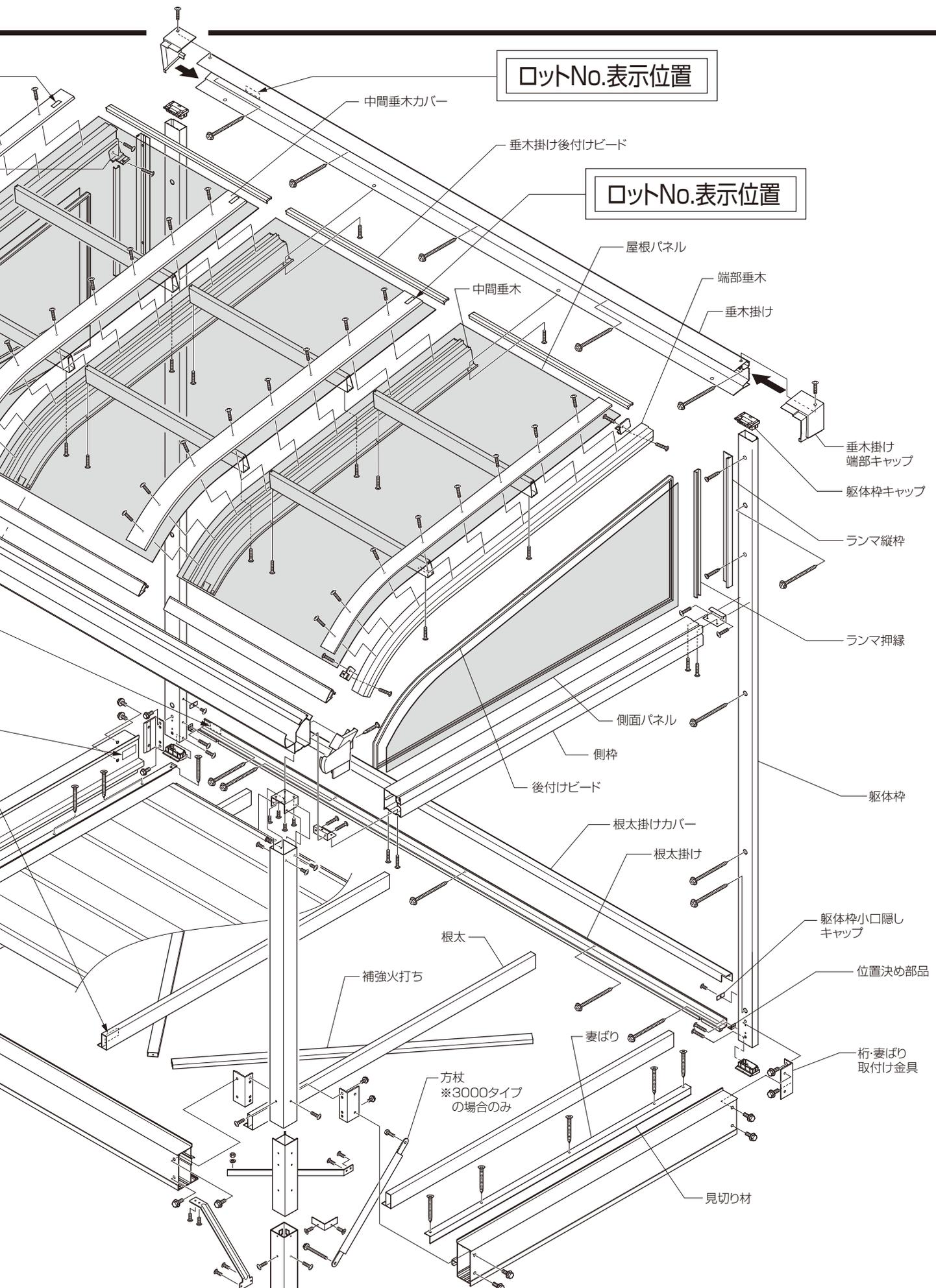
【屋根置き式】

- 本図は代表例として、R型屋根上止めタイプを示します。
構成はF型屋根上止めタイプと同じです。
 - 開口部(障子など)は、記載しておりません。
 - 手すりは、本取説P32「**■**構造説明図(手すり)」を参照してください。
- ※ 内は、ロットNo.表示位置を示します。



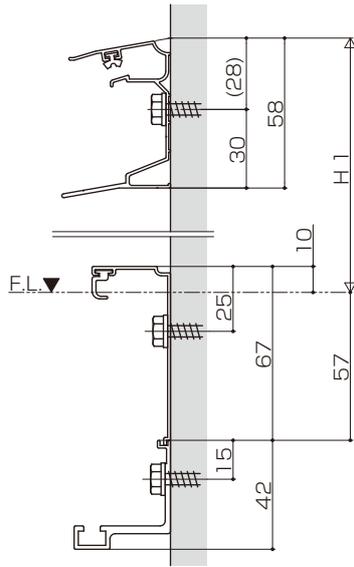
【柱建て式の場合】



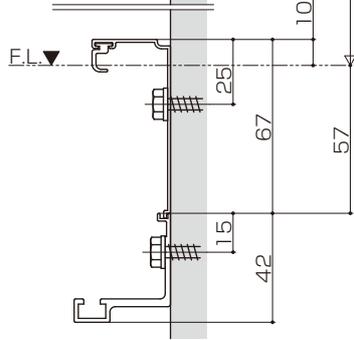


寸法図(単体・連棟)

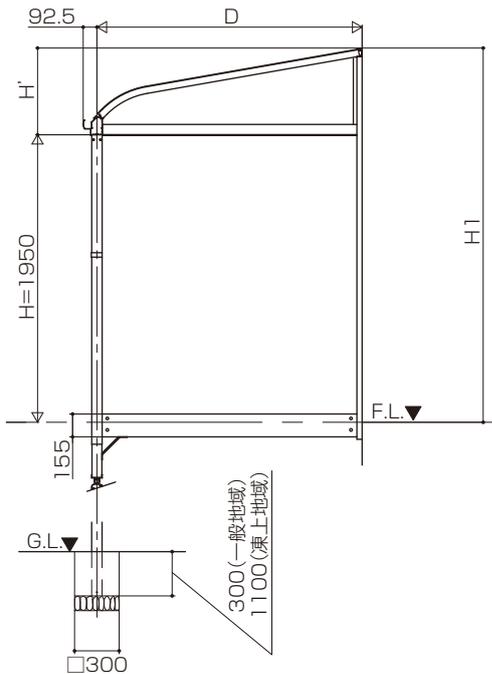
●垂木掛け



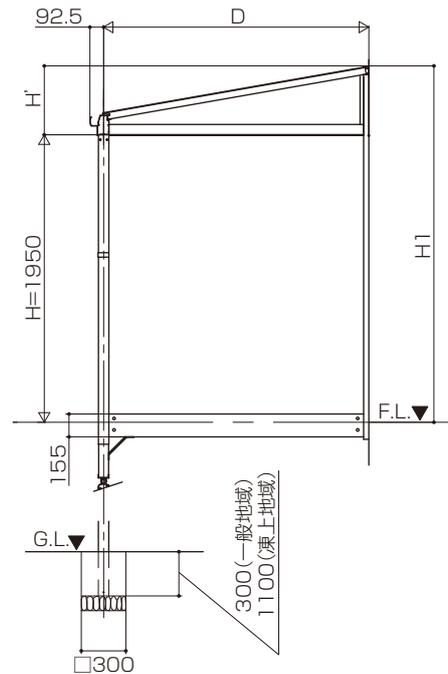
●根太掛け・根太掛けカバー



●側面寸法図(R型屋根)



●側面寸法図(F型屋根)



【高さ寸法表】R型屋根

| 強度 | 出幅 | H1 | H' |
|--------------|----|--------|-------|
| 600 | 3尺 | 2379.5 | 429.5 |
| | 4尺 | 2432.5 | 482.5 |
| | 5尺 | 2485.5 | 535.5 |
| | 6尺 | 2538.5 | 588.5 |
| 1500 3000 | 3尺 | 2414.5 | 464.5 |
| | 4尺 | 2467.5 | 517.5 |
| | 5尺 | 2520.5 | 570.5 |
| | 6尺 | 2573.5 | 623.5 |

【高さ寸法表】F型屋根

| 強度 | 出幅 | H1 | H' |
|--------------|----|--------|-------|
| 600 | 3尺 | 2258.5 | 308.5 |
| | 4尺 | 2311.5 | 361.5 |
| | 5尺 | 2364.5 | 414.5 |
| | 6尺 | 2417 | 467 |
| 1500 3000 | 3尺 | 2278.5 | 328.5 |
| | 4尺 | 2331.5 | 381.5 |
| | 5尺 | 2384.5 | 434.5 |
| | 6尺 | 2437 | 487 |

【出幅寸法表】

| 出幅 | D |
|----|------|
| 3尺 | 885 |
| 4尺 | 1185 |
| 5尺 | 1485 |
| 6尺 | 1785 |

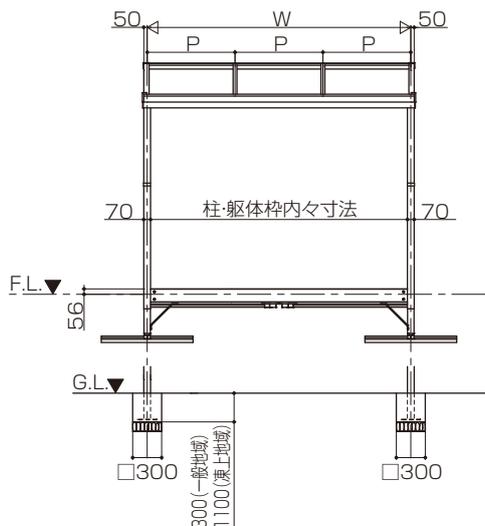
■H1寸法公式
600タイプ…
 $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 274$
1500・3000タイプ…
 $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 309$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

【出幅寸法表】

| 出幅 | D |
|----|------|
| 3尺 | 885 |
| 4尺 | 1185 |
| 5尺 | 1485 |
| 6尺 | 1785 |

■H1寸法公式
600タイプ…
 $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 153$
1500・3000タイプ…
 $H1 = H + D \times \tan 10^\circ + 173$
($\tan 10^\circ = 0.176$)

●正面寸法図(単体)

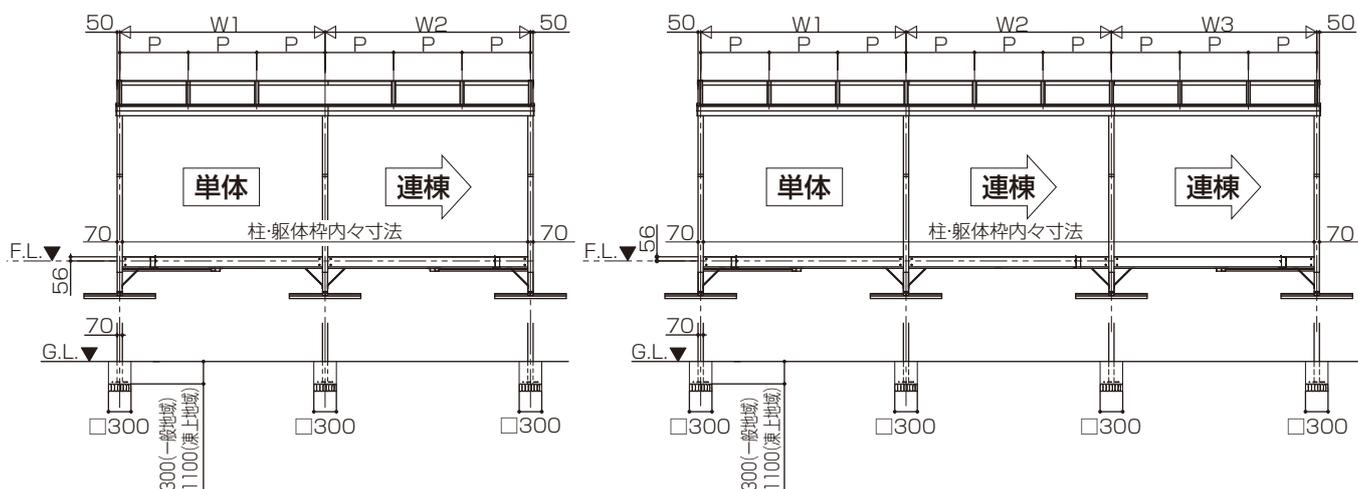


【間口寸法表】単体

| 間口 | W | 柱・躯体枠 内々寸法 | P(垂木ピッチ) | | |
|------|------|---------------|-------------|--------------------------|--------------------------|
| | | | 600 3~6尺 | 1500 3~6尺 (補強垂木仕様) | 3000 3~6尺 (補強垂木仕様) |
| 1.0間 | 1820 | 1750 | 910 | 455 | 455 |
| 1.5間 | 2730 | 2660 | | | |
| 2.0間 | 3640 | 3570 | | | |
| 2000 | 2000 | 1930 | 1000 | 500 | 500 |
| 3000 | 3000 | 2930 | | | |
| 4000 | 4000 | 3930 | | | |

●正面寸法図(連棟)

※連棟は外観右側接続になります。
※P:ピッチは上記単体を参照してください。



【間口寸法表】連棟(関東間)

| 間口 | 柱・躯体枠 内々寸法 | W1 | W2 | W3 |
|-------------------|---------------|------|------|------|
| 2.5間(1.0+1.5) | 4480 | 1820 | 2730 | — |
| 3.0間(1.5+1.5) | 5390 | 2730 | 2730 | — |
| 3.5間(1.5+2.0) | 6300 | 2730 | 3640 | — |
| 4.0間(2.0+2.0) | 7210 | 3640 | 3640 | — |
| 4.5間(1.5+1.5+1.5) | 8120 | 2730 | 2730 | 2730 |
| 5.0間(2.0+1.0+2.0) | 9030 | 3640 | 1820 | 3640 |
| 5.5間(2.0+1.5+2.0) | 9940 | 3640 | 2730 | 3640 |
| 6.0間(2.0+2.0+2.0) | 10850 | 3640 | 3640 | 3640 |

【間口寸法表】連棟(メートル)

| 間口 | 柱・躯体枠 内々寸法 | W1 | W2 | W3 |
|-----------------------|---------------|------|------|------|
| 5000(2000+3000) | 4930 | 2000 | 3000 | — |
| 6000(3000+3000) | 5930 | 3000 | 3000 | — |
| 7000(3000+4000) | 6930 | 3000 | 4000 | — |
| 8000(4000+4000) | 7930 | 4000 | 4000 | — |
| 9000(3000+3000+3000) | 8930 | 3000 | 3000 | 3000 |
| 10000(4000+2000+4000) | 9930 | 4000 | 2000 | 4000 |
| 11000(4000+3000+4000) | 10930 | 4000 | 3000 | 4000 |
| 12000(4000+4000+4000) | 11930 | 4000 | 4000 | 4000 |

●屋根部材の使い分けは、本体『テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書』(MAN-307/M960)を参照してください。

柱の位置出し(単体)

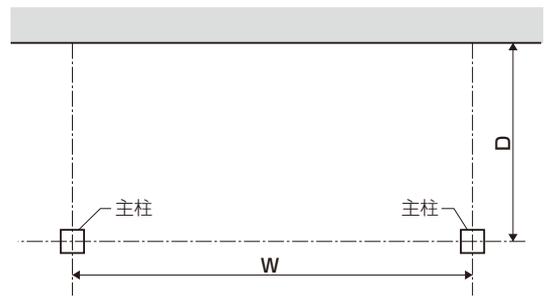
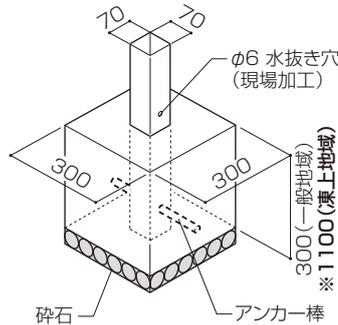
※柱建て式の場合のみ

●基礎寸法

●位置出し

ポイント

- 柱には必ずアンカー棒を取付けてください。
- 各地域の凍土深度に合わせて埋込み深さを調整してください。(※)



| 間口 | 間口 | W | 間口 | W | 出幅 | D |
|-----|------|------|------|------|----|------|
| | 1.0間 | 1820 | | 2000 | | |
| 関東間 | 1.5間 | 2730 | 3000 | 3000 | 4尺 | 1185 |
| | 2.0間 | 3640 | 4000 | 4000 | 5尺 | 1485 |
| | | | | | 6尺 | 1785 |

取付け前準備(単体)

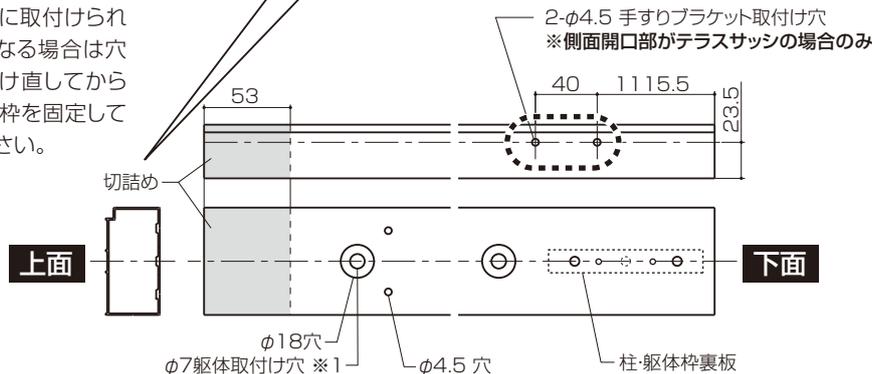
■躯体枠

●加工

補足

- 3尺、5尺の場合のみ、**上面**を53mm切詰めてください。
- 1本入りは右表に従って切詰めてください。

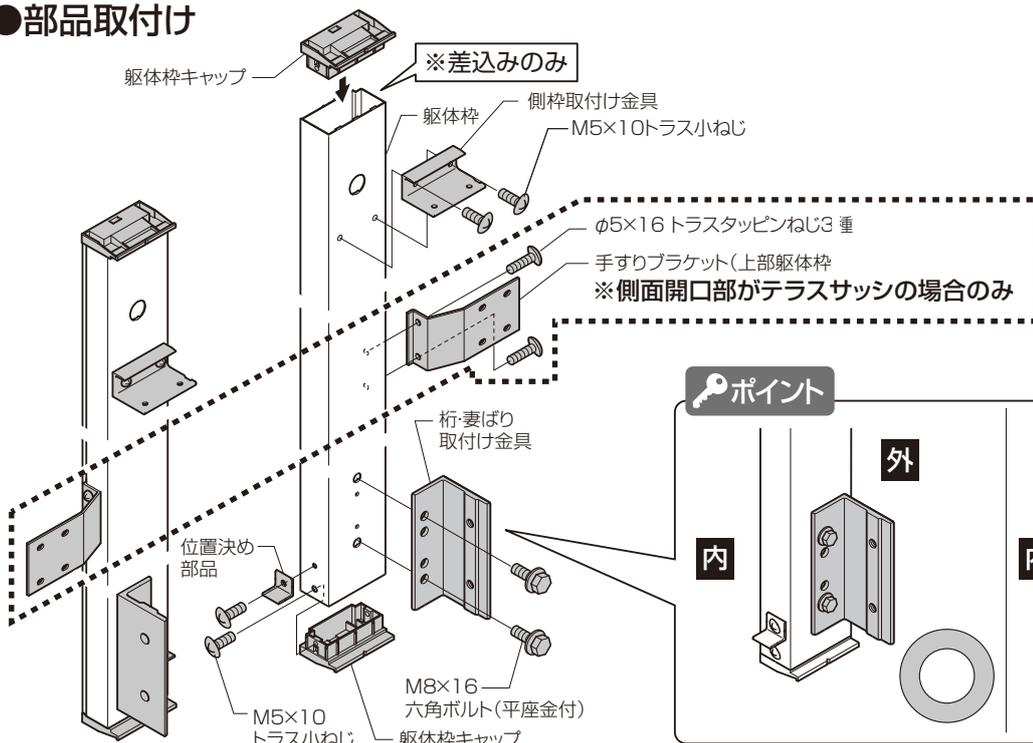
※1
切詰めなどで上部の穴に取付けられなくなる場合は穴をあけ直してから躯体枠を固定してください。



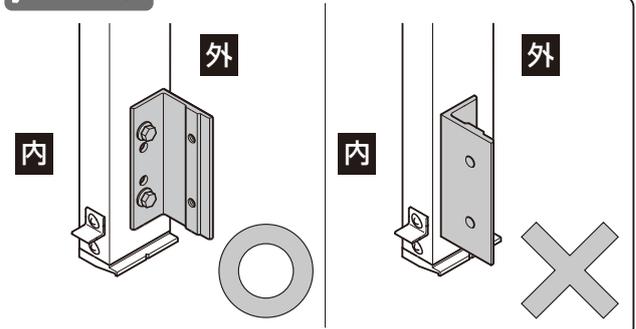
■切詰め寸法表

| | R型 | R型 | | F型 | |
|---------|----|--------|--------|--------|--------|
| | | 屋根形状 | | 屋根形状 | |
| | | 標準 | 標準 | 標準 | 標準 |
| 600タイプ | | (2本入り) | (1本入り) | (2本入り) | (1本入り) |
| | 3尺 | 53 | 194 | 53 | 178.5 |
| | 4尺 | - | 141 | - | 125.5 |
| | 5尺 | 53 | 88 | 53 | 73 |
| 1300タイプ | 3尺 | 53 | 159 | 53 | 158.5 |
| | 4尺 | - | 106 | - | 105.5 |
| | 5尺 | 53 | 53 | 53 | 53 |
| | 6尺 | - | - | - | - |

●部品取付け

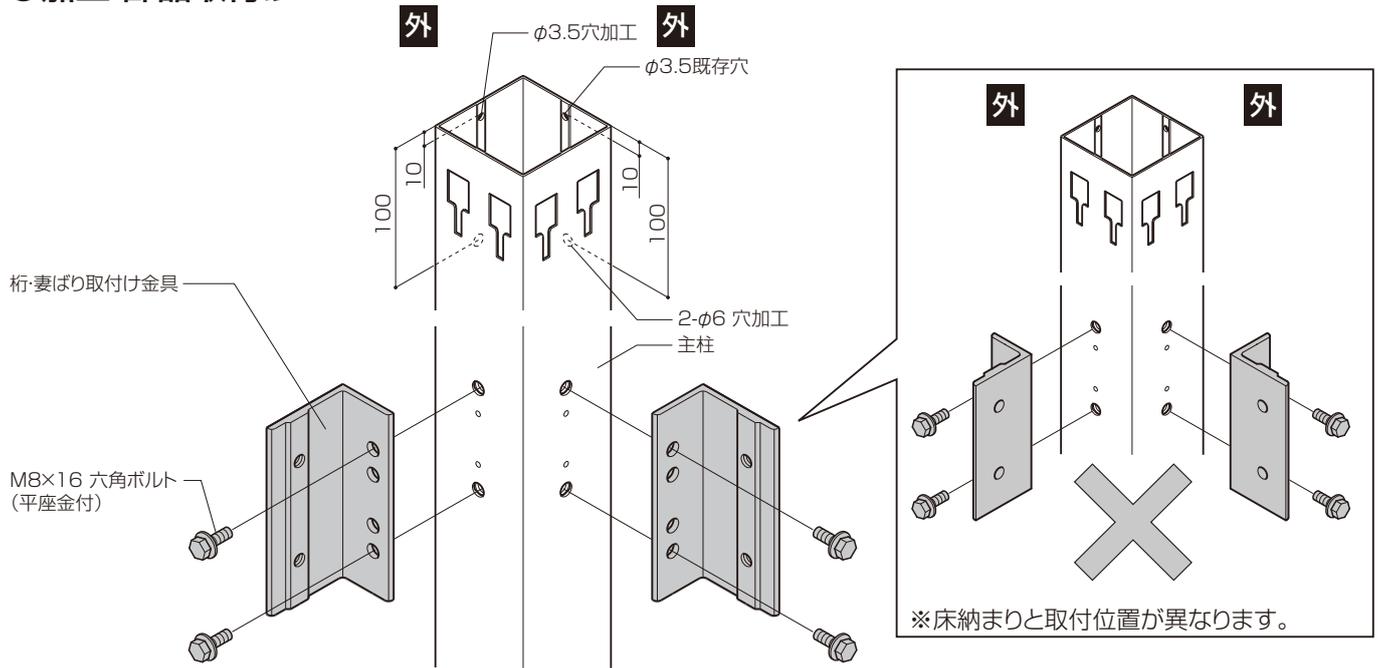


ポイント



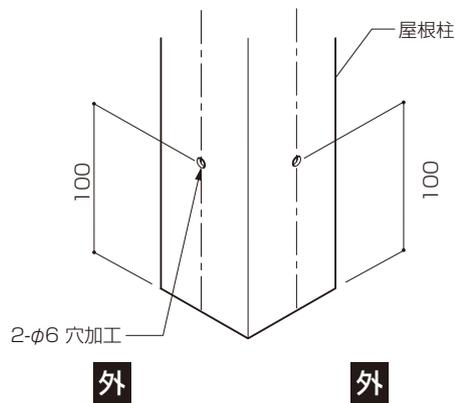
■主柱

●加工・部品取付け



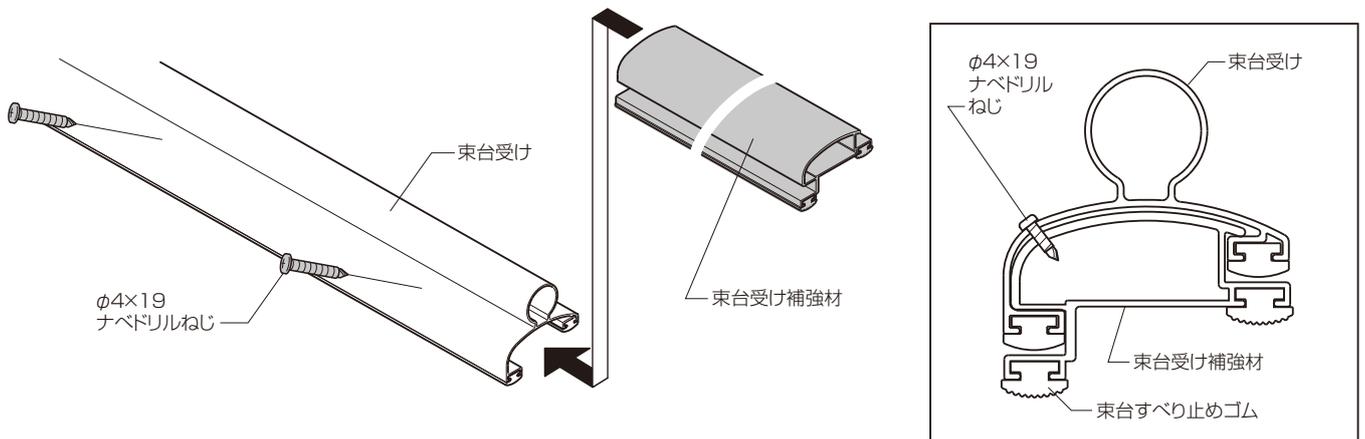
■屋根柱

●加工



■束台受け (※3000タイプ屋根置き式の場合のみ)

※3000タイプ以外の場合でも束台受けは束台受け補強材(別売 ■-J201-PTBD)にて補強できます。

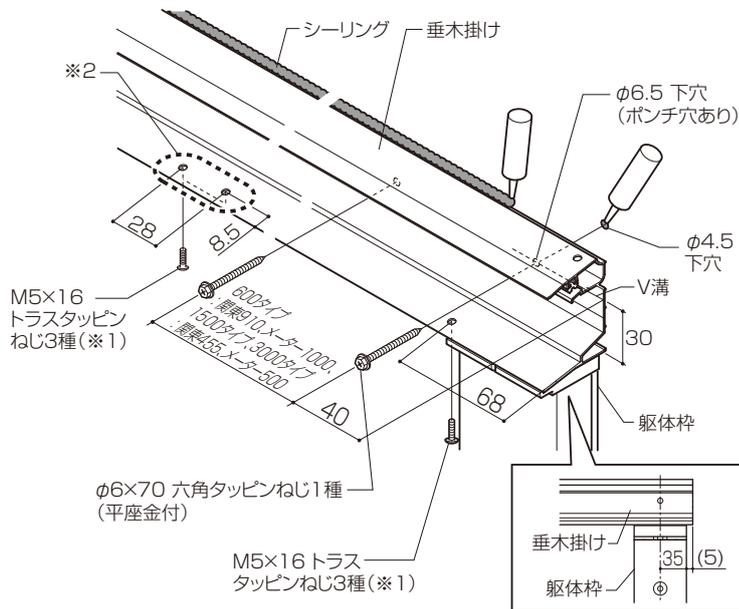


取付け(単体)

1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け

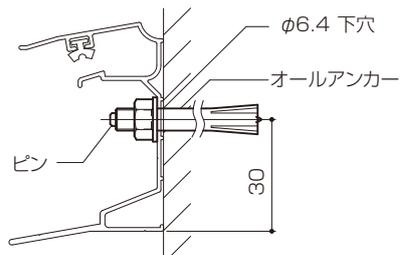
ポイント

● 躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



【RC構造の場合】

● φ6.4mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。



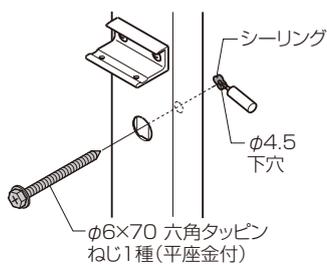
※ 同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、ピンを切断して取付けてください。

■ 垂木取付け部品を使用する場合(上止めのみ)

※1 垂木掛けの下に障害物があり、下からねじ止めのできない場合に使用してください。

※2 中間垂木部への取付けは、既存穴の左右どちら側でもかまいません。

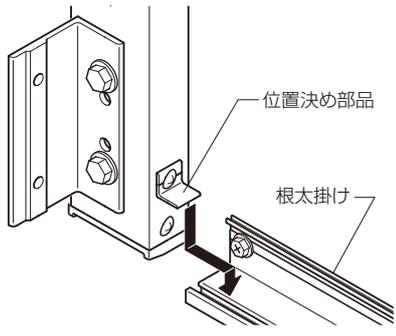
ポイント



手すりブラケット(上部躯体枠)
※側面開口部がテラスサッシの場合のみ

φ6×70 六角タッピン
ねじ1種(平座金付)

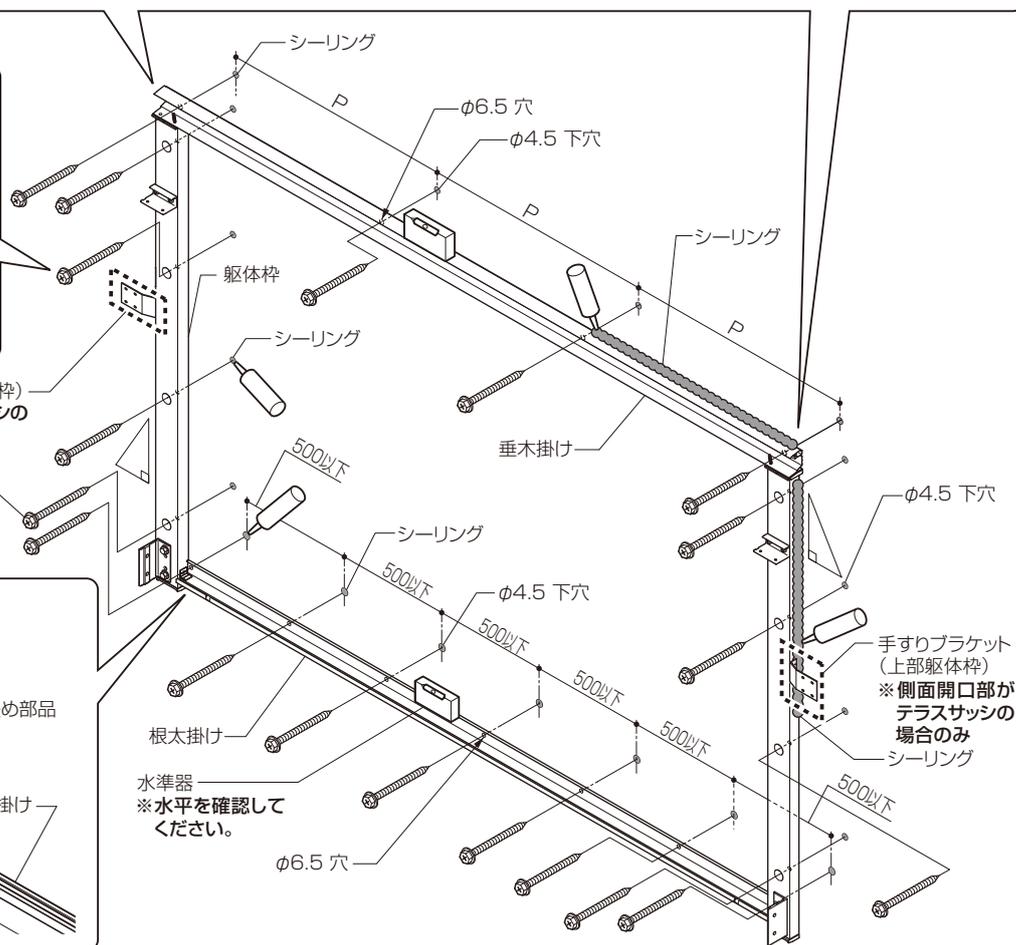
ポイント



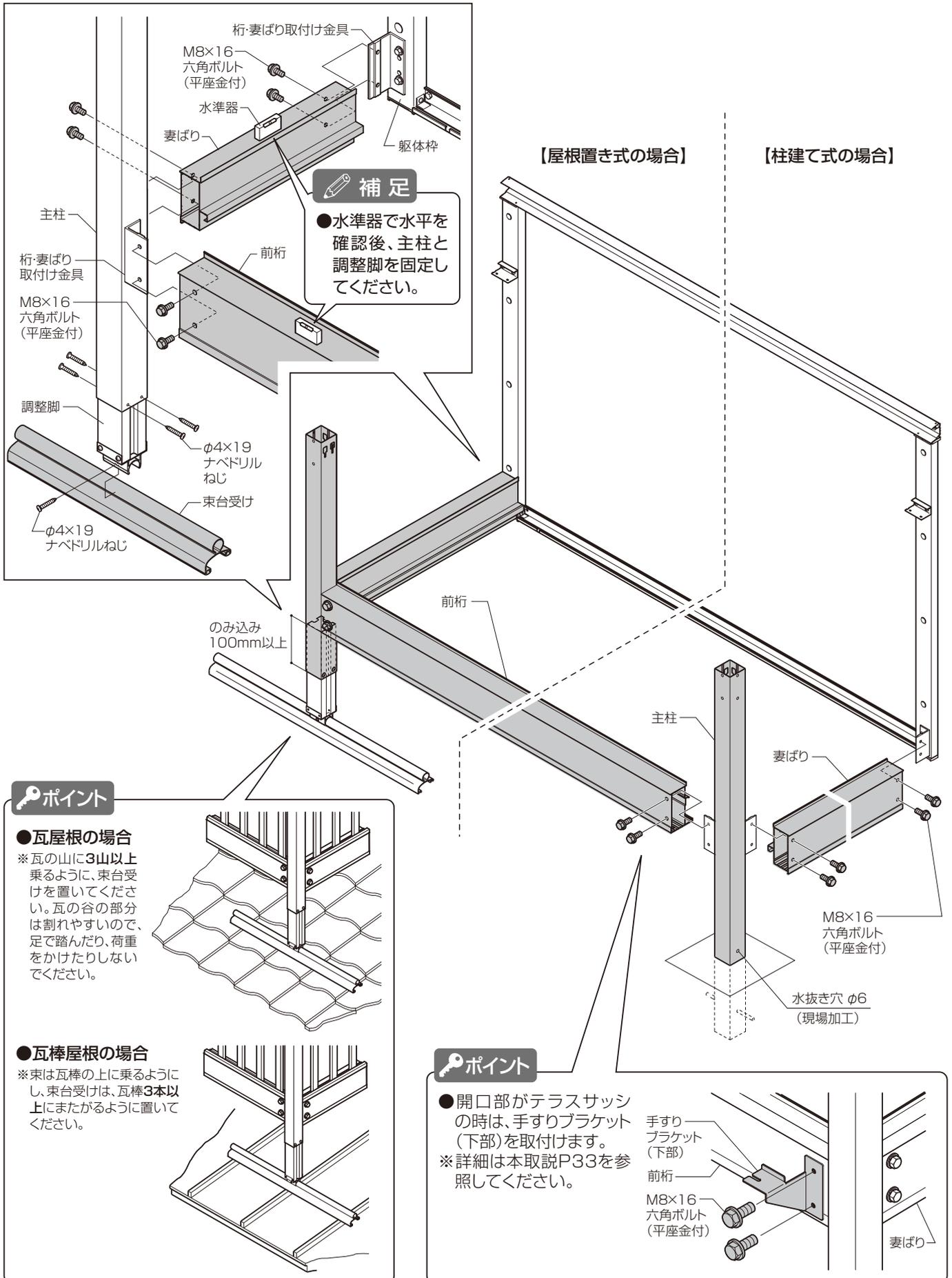
位置決め部品

根太掛け

水準器
※水平を確認してください。

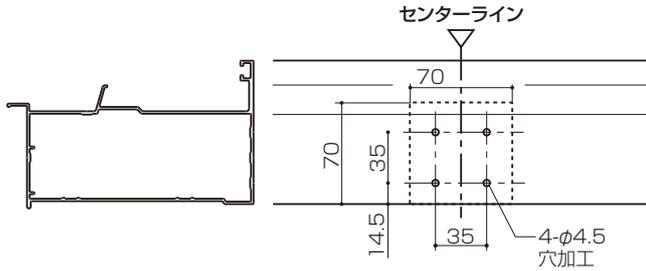


2妻ばり・柱・前桁(・束台受け ※屋根置き式の場合のみ)の取付け

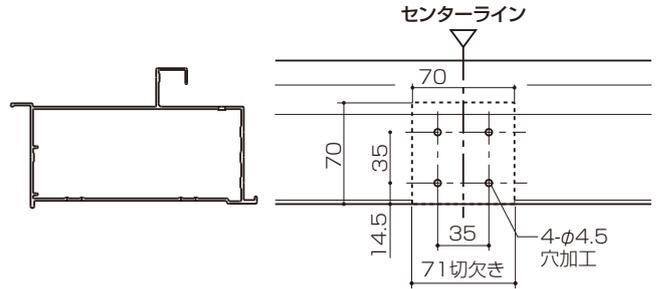


■柱の移動（※屋根置き式の場合のみ移動可能です。）

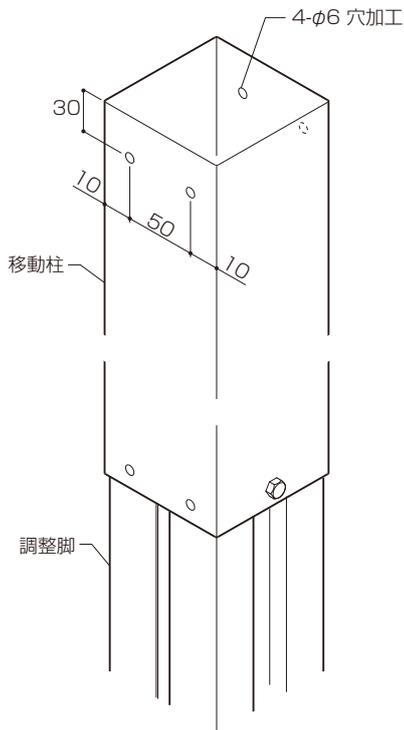
●前桁の加工（間口方向移動の場合）



●妻ばりの加工（出幅方向移動の場合）

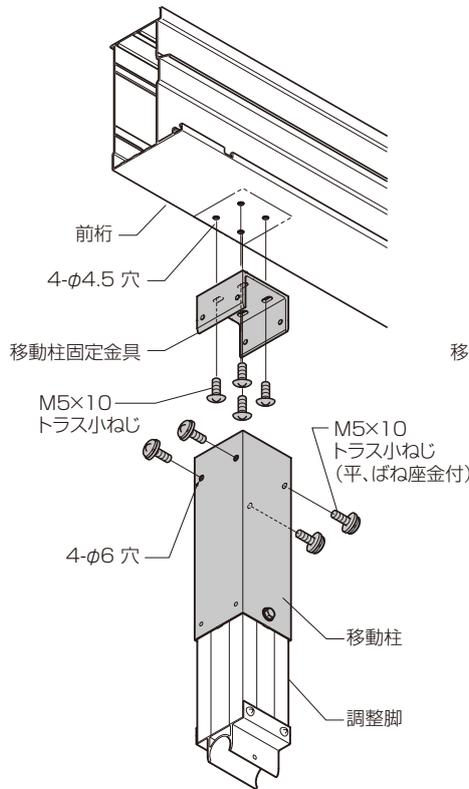


●移動柱の加工

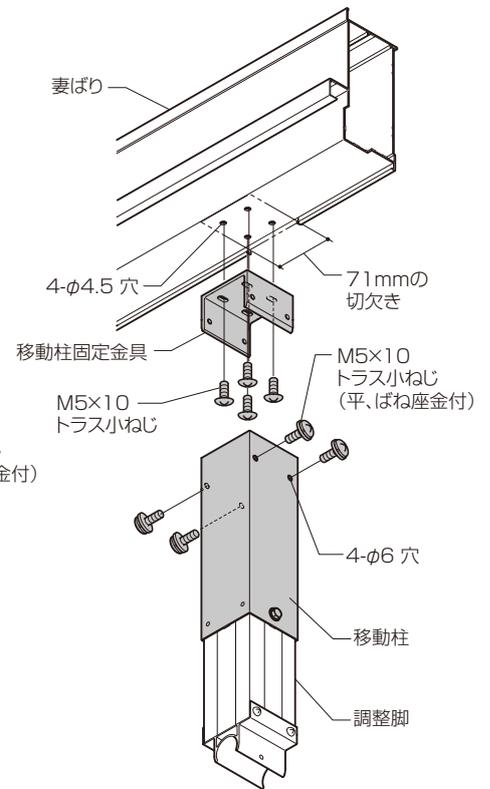


●移動柱の取付け

・前桁の場合



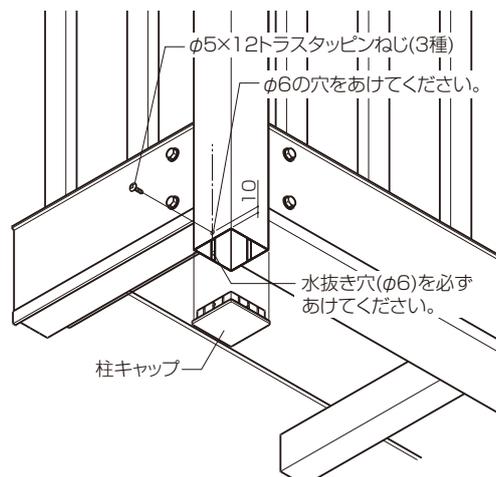
・妻ばりの場合



※柱の移動範囲は、400mm以内とします。ただし、出幅方向移動の時は、400mm以内かつ出幅の1/3を超えない範囲とします。

●柱キャップの取付け

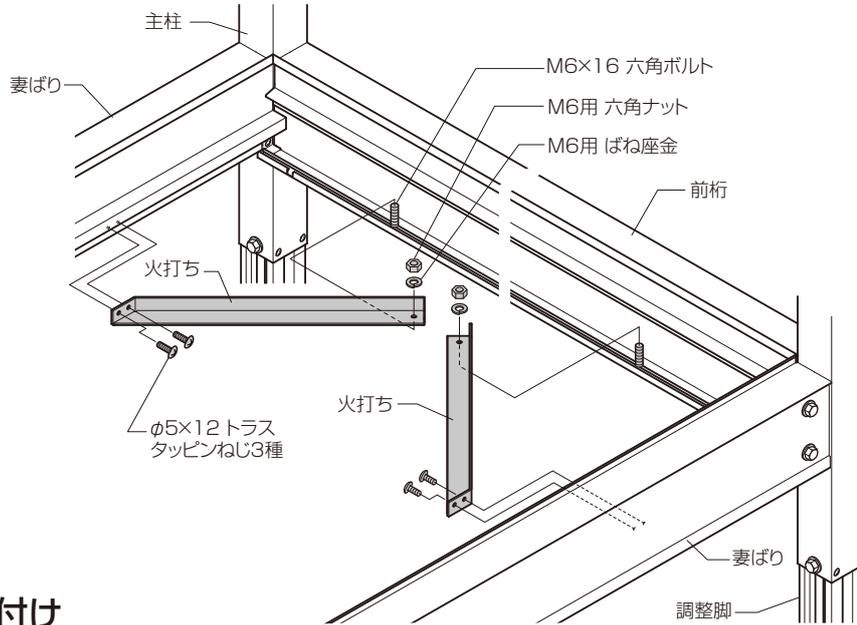
調整脚を抜き取り、下端に柱キャップを取付けます。
※柱キャップ取付の際は、主柱に穴あけをし、ねじで固定します。



3 火打ち・筋かいの取付け

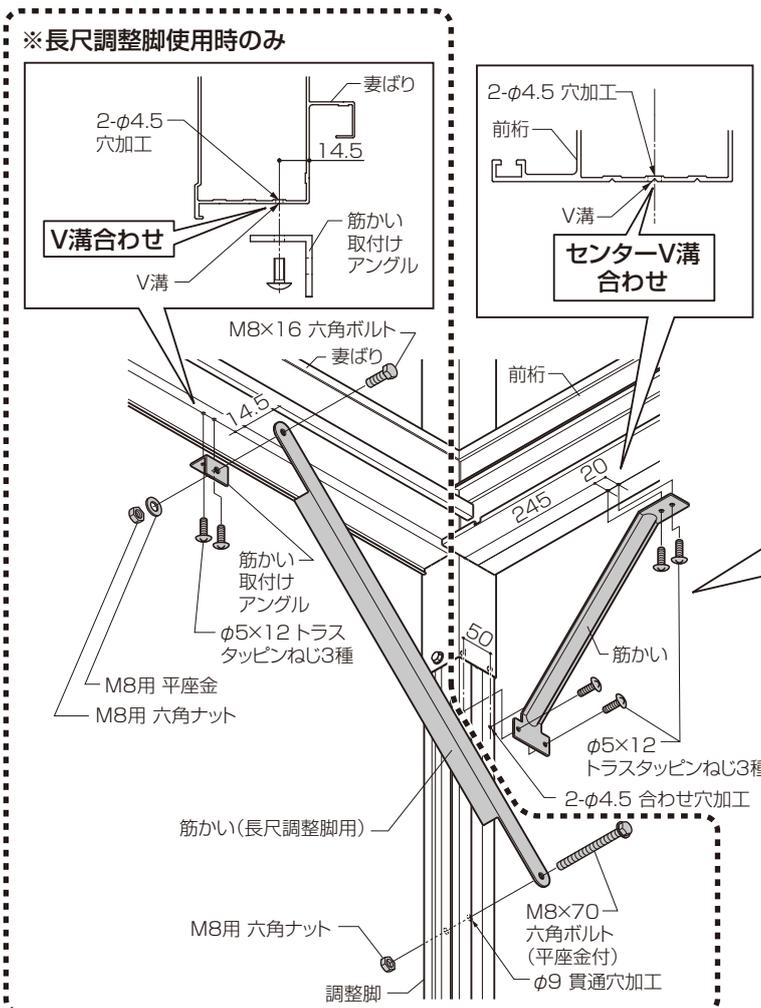
■火打ちの取付け

※図は屋根置き式を示します。柱建て式も同様に取付けてください。

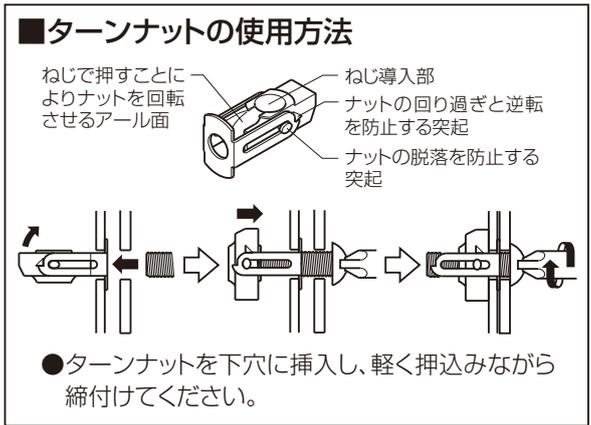
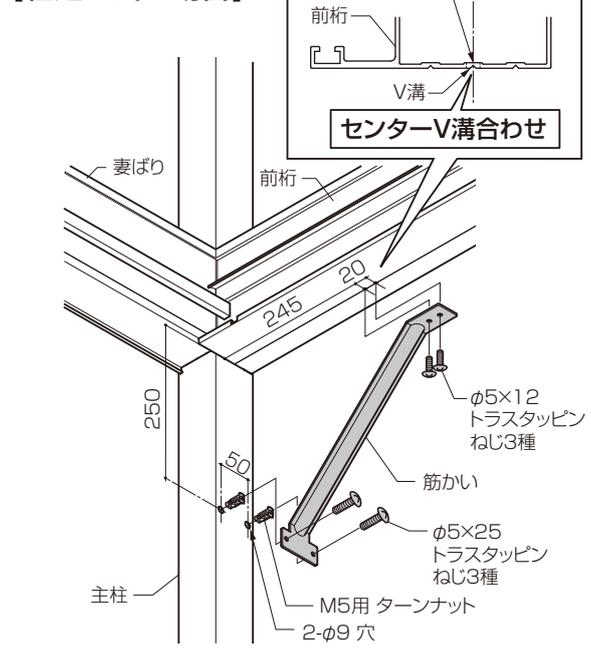


■筋かいの取付け

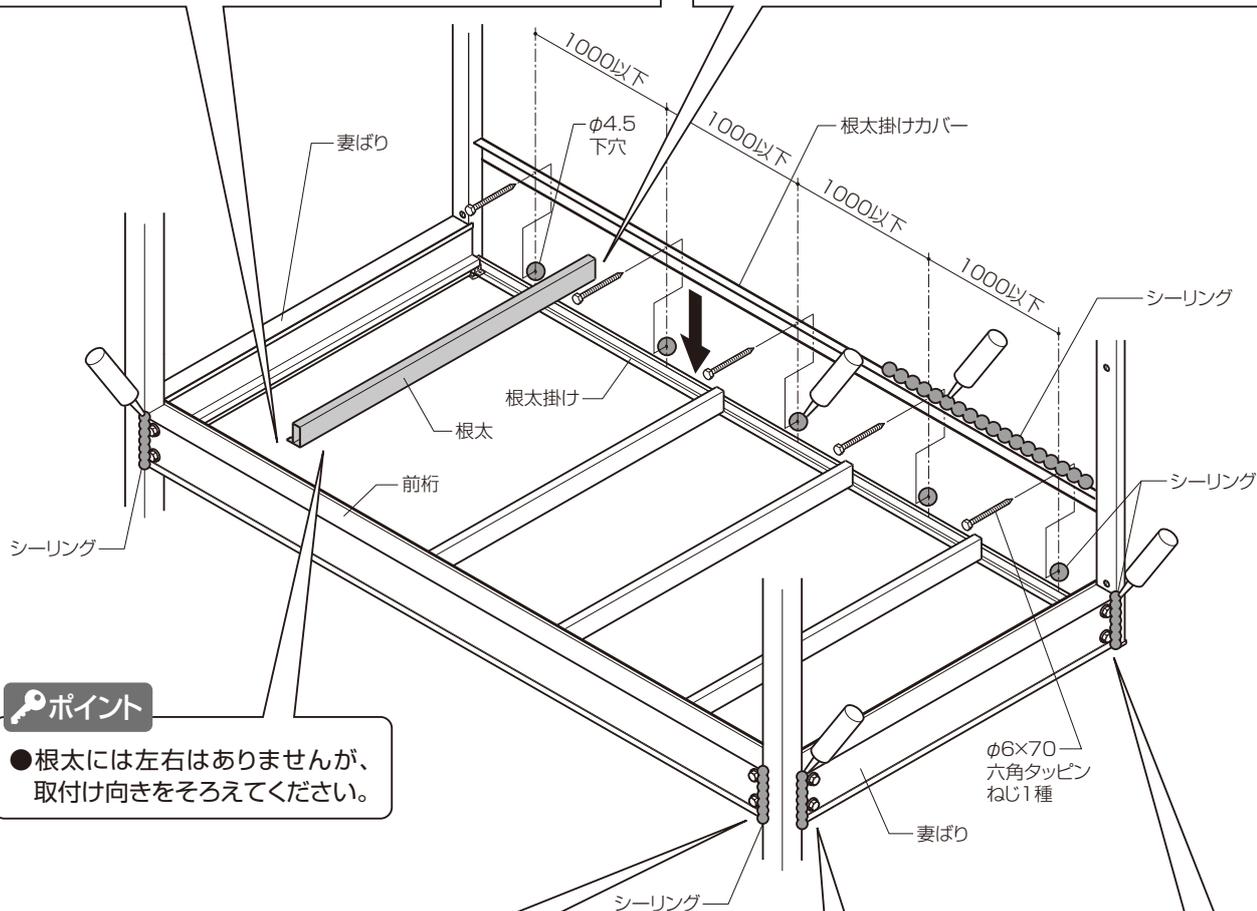
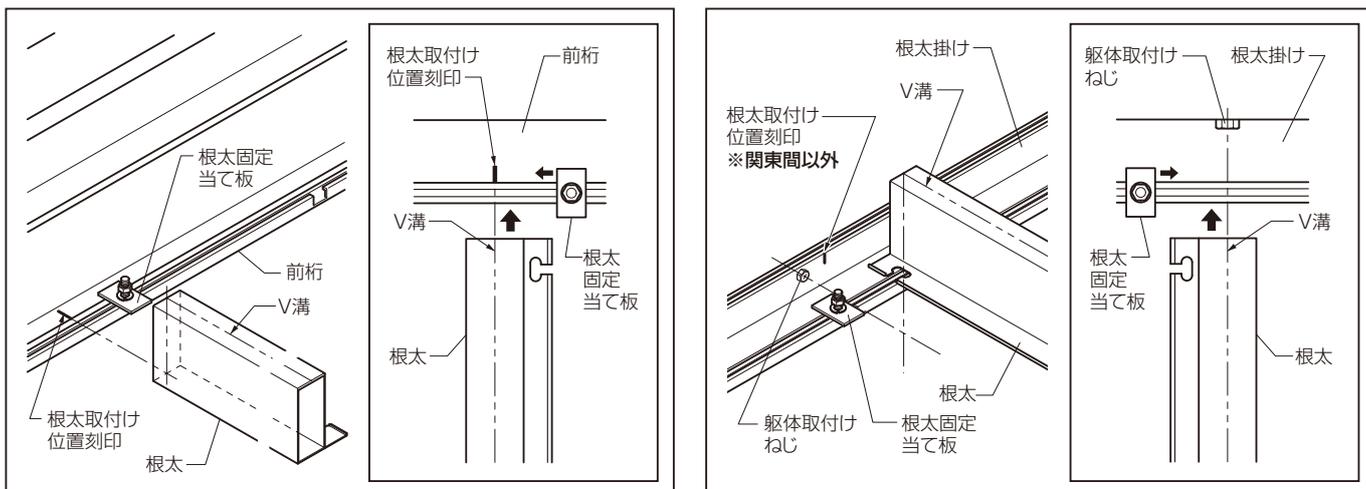
【屋根置き式の場合】



【柱建て式の場合】



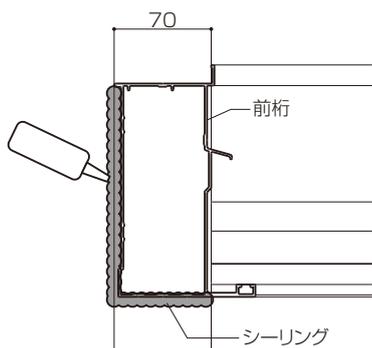
4 根太・根太掛けカバーの取付け



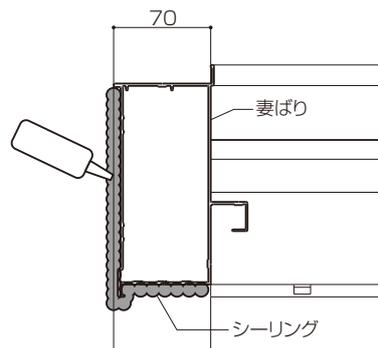
ポイント

- 根太には左右はありませんが、取付け向きをそろえてください。

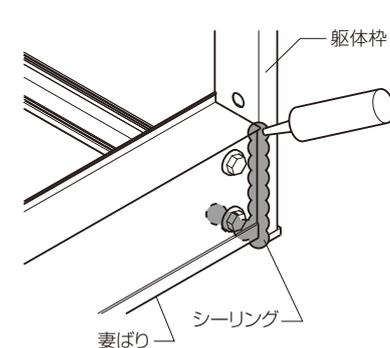
● シーリング(柱・前桁接合部)



● シーリング(柱・妻ばり接合部)



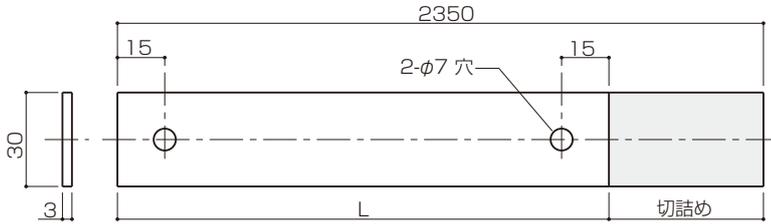
● シーリング(妻ばり躯体側取付け部)



5 補強火打ちの取付け

屋根置き式および柱建て式3・4尺の場合

1 補強火打ちの加工



ポイント

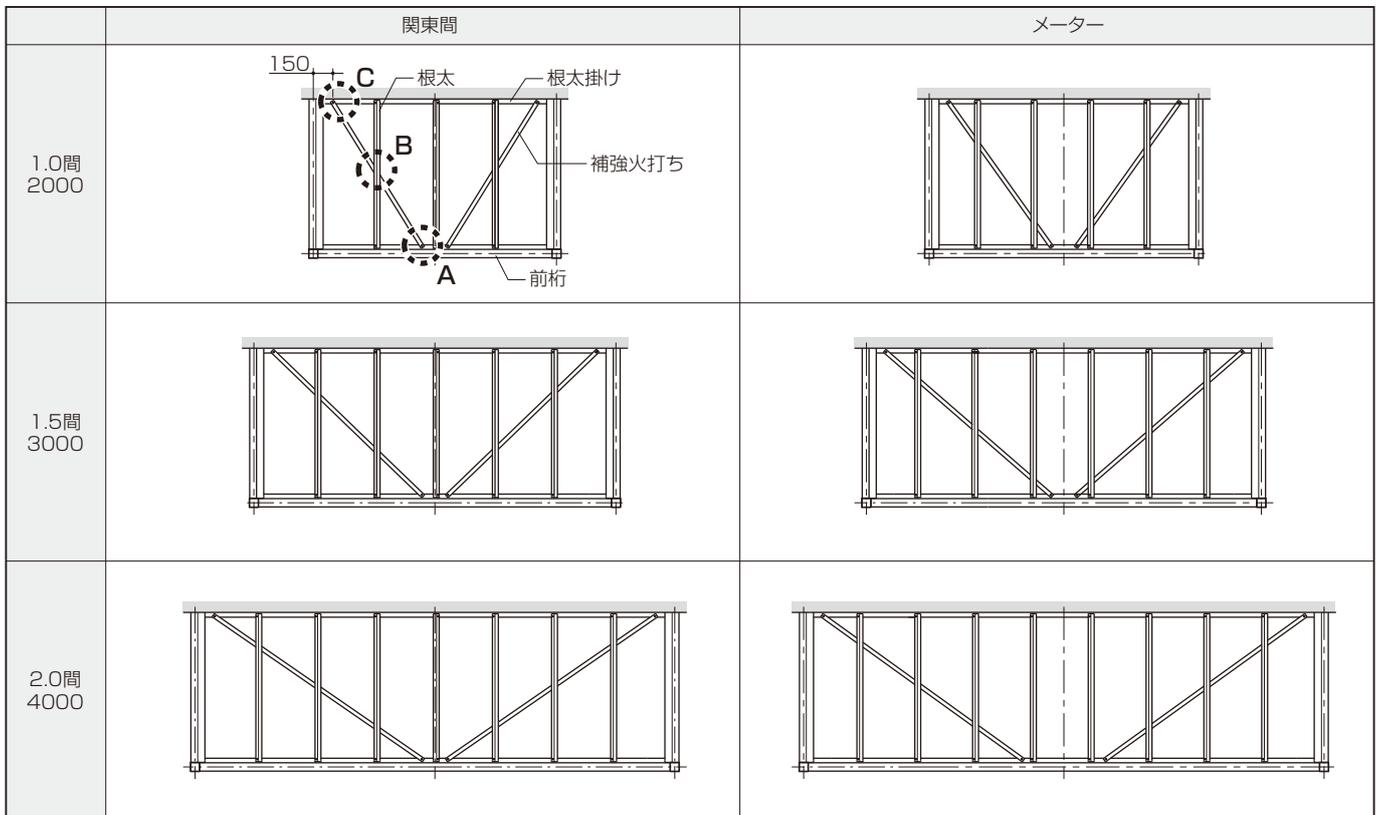
●補強火打ちは2.0間6尺用に設定されていますので、施工するサイズに合わせて左図のように加工してください。

●L寸法表

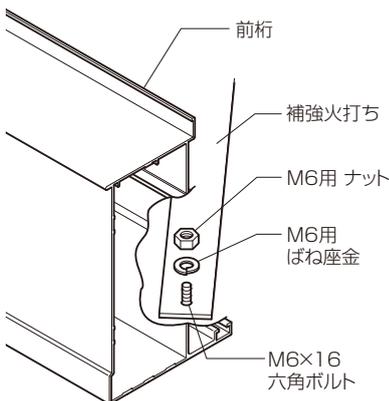
| | 関東間 | | | メートル | | |
|----|------|------|------|------|------|------|
| | 1.0間 | 1.5間 | 2.0間 | 2000 | 3000 | 4000 |
| 3尺 | 1080 | 1420 | 1805 | 1150 | 1520 | 1745 |
| 4尺 | 1325 | 1610 | 1955 | 1380 | 1700 | 1905 |
| 5尺 | 1590 | 1830 | 2140 | 1635 | 1910 | 2095 |
| 6尺 | 1865 | 2075 | 2350 | 1905 | 2145 | 2310 |

2 補強火打ちの取付け

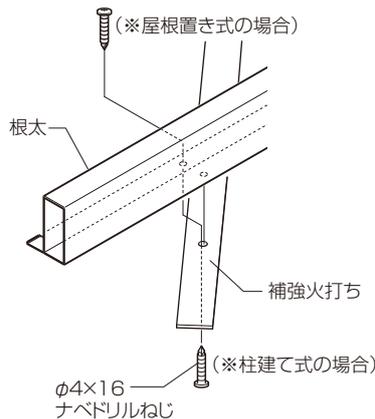
●補強火打ち伏せ図



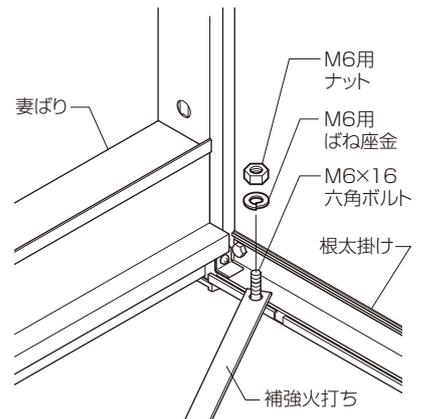
■A部詳細図



■B部詳細図



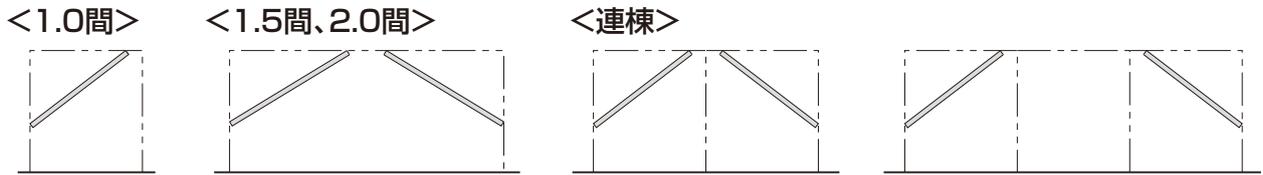
■C部詳細図



柱建て式 5・6尺の場合

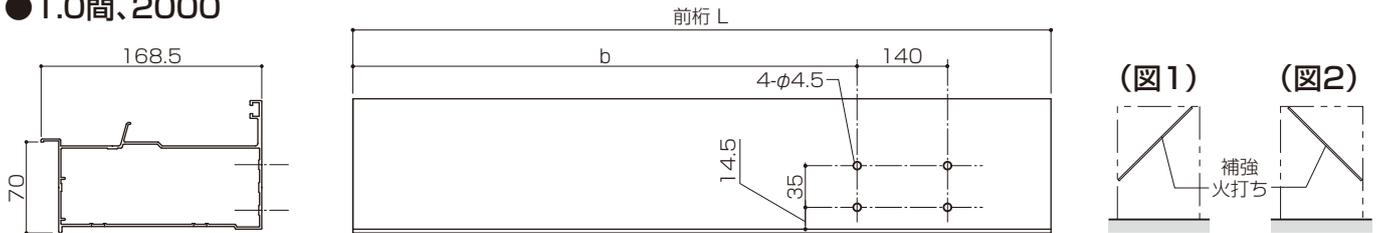
1 部材の現場加工

●補強火打ちは、下図のように取付けてください。



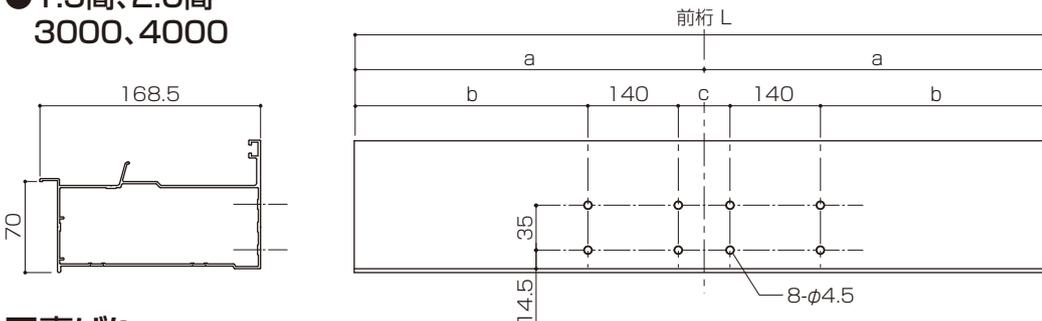
■前桁A

●1.0間、2000

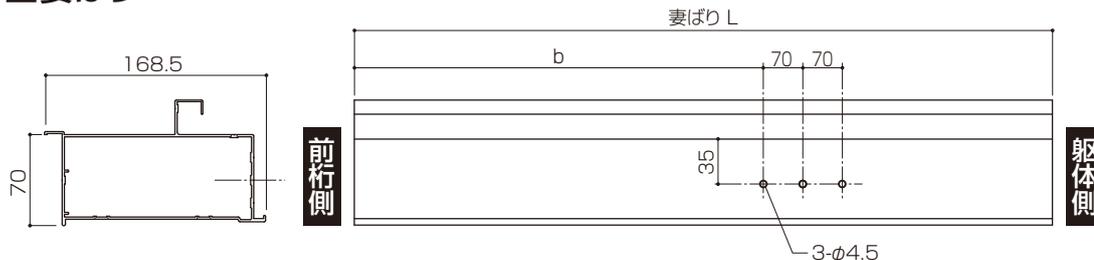


※上図は右前から左後に補強火打ちを取付けた場合(図1)、の加工を示します。
左前から右後に取付ける場合(図2)は、上図と対称の加工となります。

●1.5間、2.0間 3000、4000

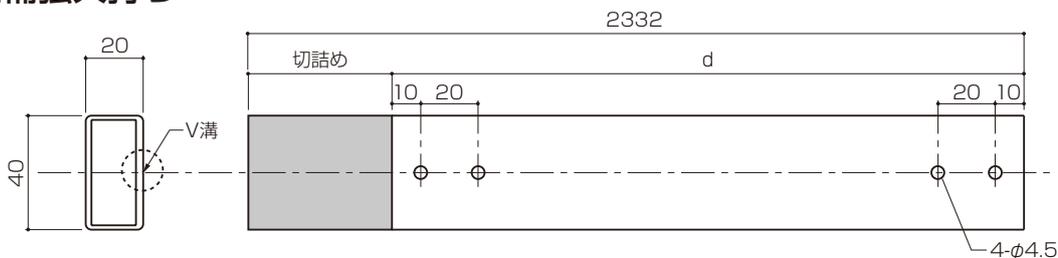


■妻ばり



※左図は内観右用の加工を示します。
内観左用は対称の加工です。

■補強火打ち



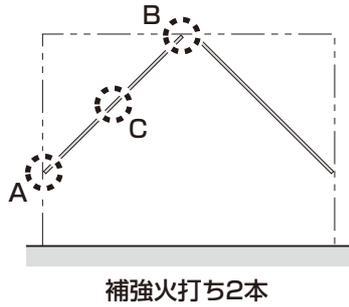
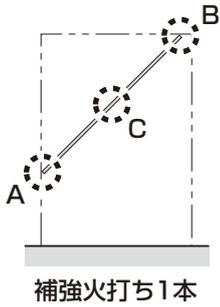
※V溝のある面に
穴あけをしてください。

| | 前桁 L | a | b | | c | | d | | |
|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|
| | | | 5尺 | 6尺 | 5尺 | 6尺 | 5尺 | 6尺 | |
| 関東間 | 1.0間 | 1750 | — | 1230 | 1330 | — | — | 1908 | 2050 |
| | 1.5間 | 2660 | 1330 | 1170 | 1170 | 40 | 40 | 1823 | 1823 |
| | 2.0間 | 3570 | 1785 | 1230 | 1530 | 830 | 230 | 1908 | 切断不要 |
| メーター | 2000 | 1930 | — | 1230 | 1530 | — | — | 1908 | 切断不要 |
| | 3000 | 2930 | 1465 | 1230 | 1305 | 190 | 40 | 1908 | 2014 |
| | 4000 | 3930 | 1965 | 1230 | 1530 | 1190 | 590 | 1908 | 切断不要 |

2 補強火打ちの取付け

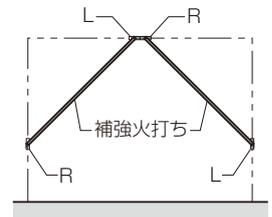
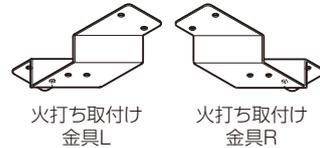
● 1.0間、2000

● 1.5間、2.0間、3000、4000

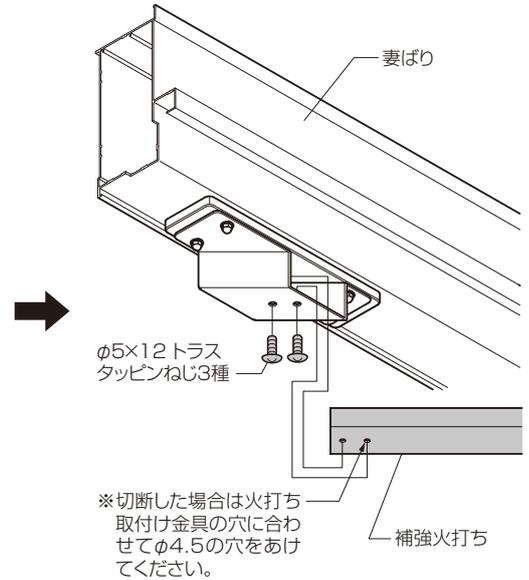
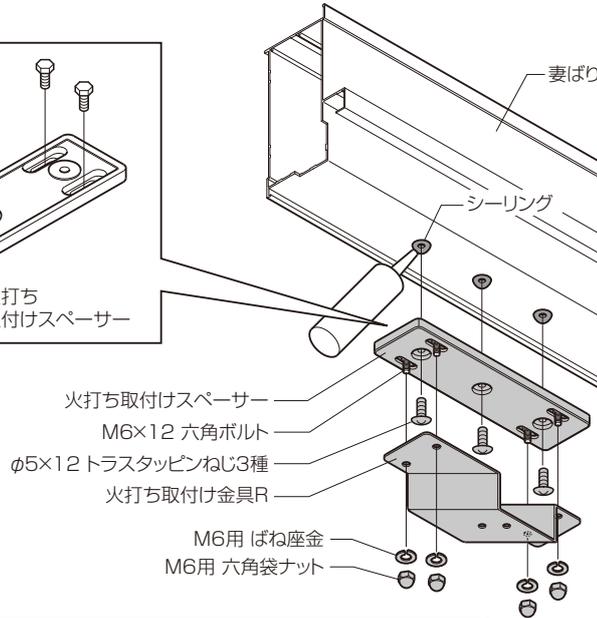
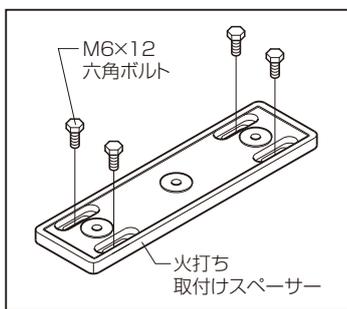


ポイント

● 火打ち取付け金具には左右があります。



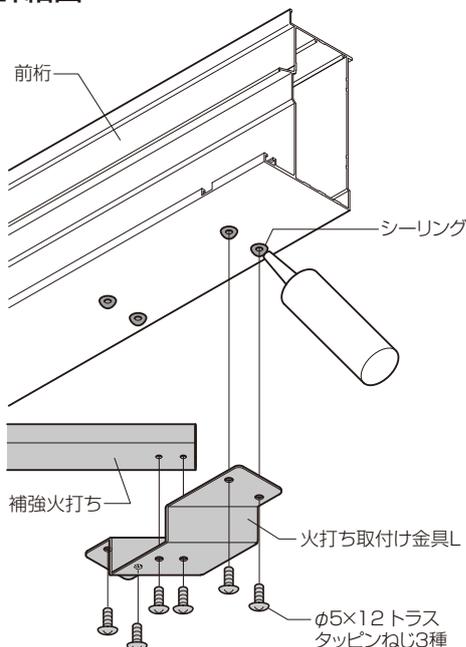
A部詳細図



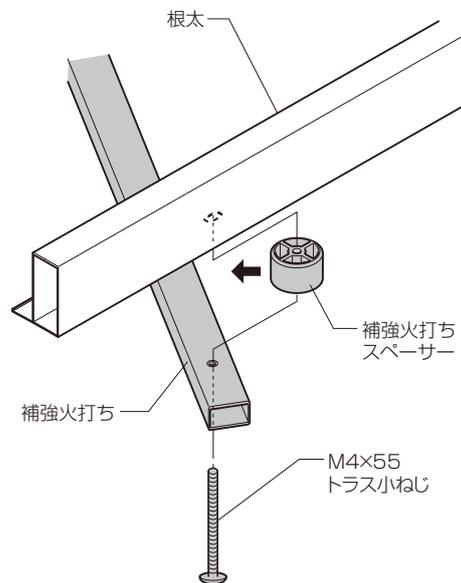
補足

● 取付けにくい場合(穴がずれた場合)、妻ばり側の袋ナットをゆるめて、火打ち取付け金具を前後に調整してください。

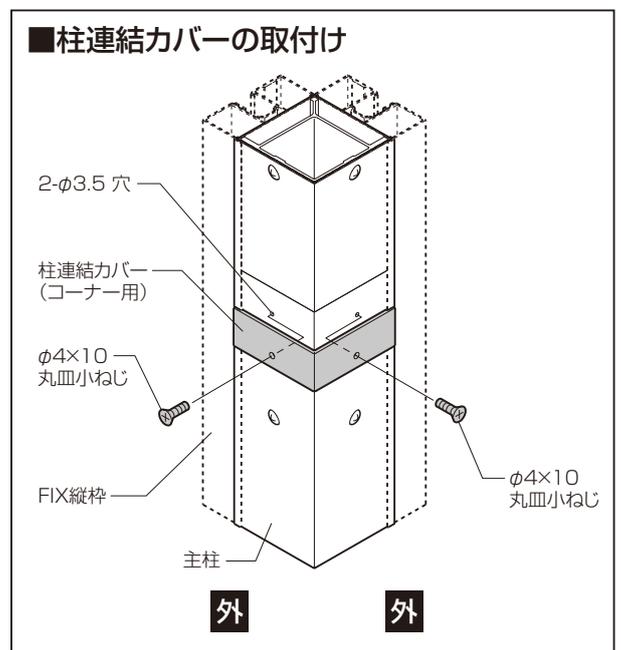
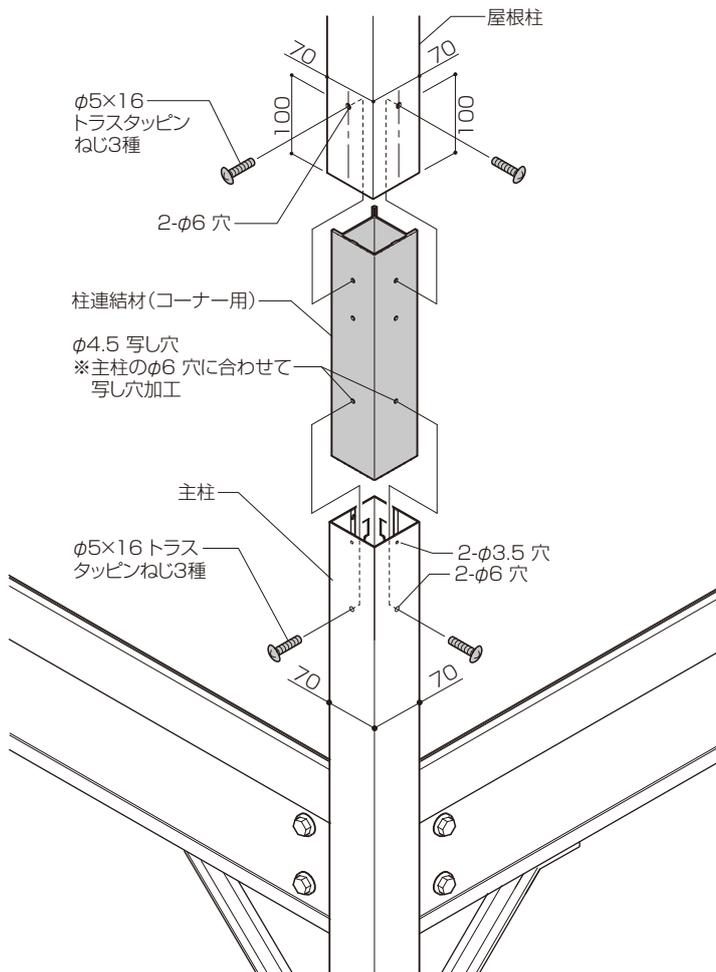
B部詳細図



C部詳細図



6 屋根柱の取付け



7 屋根部の取付け

ポイント



- 屋根柱の取付け後、「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)にしたがい、「屋根部の組立て」を行ってください。

8 開口部の取付け

ポイント

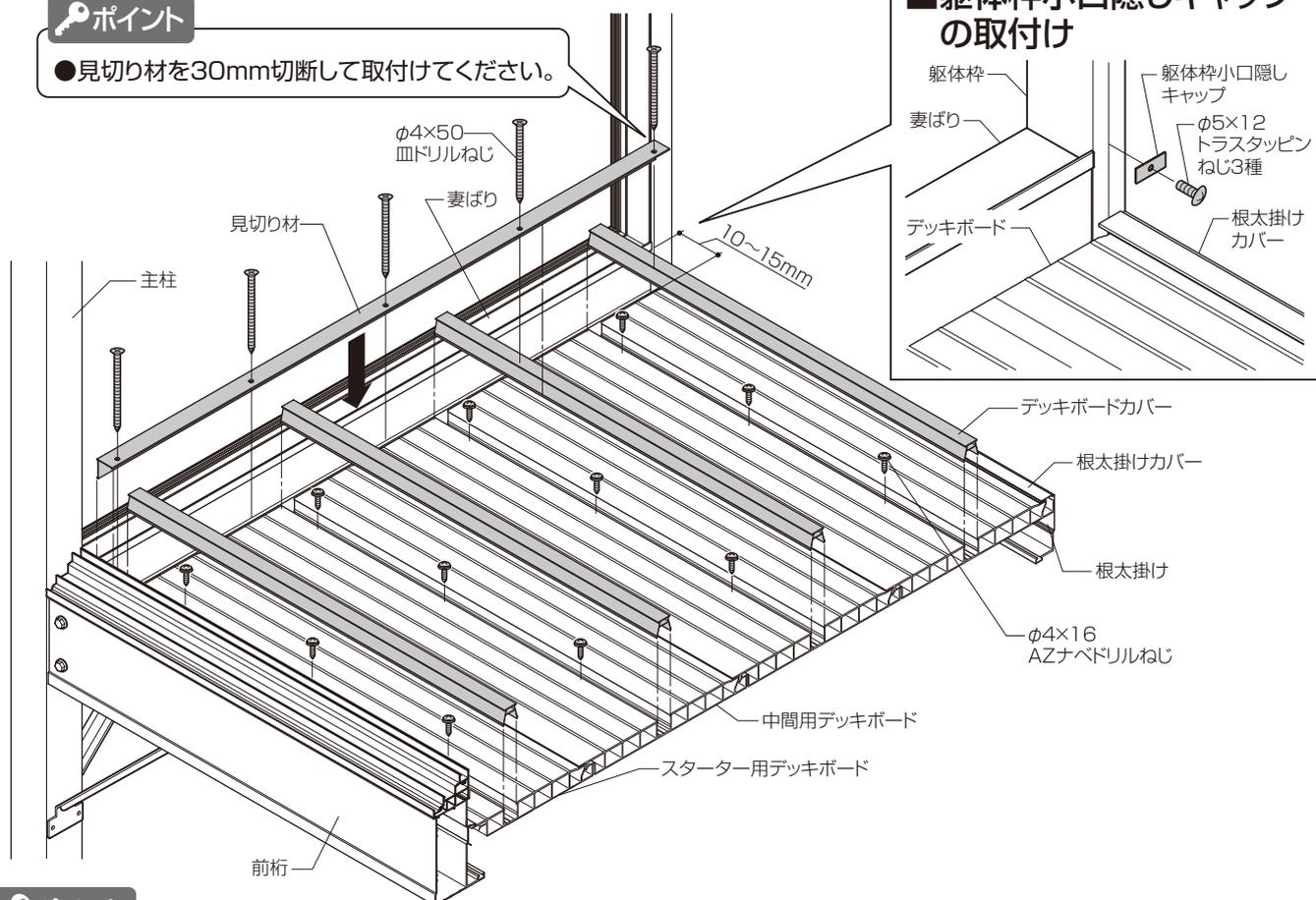


- 開口部の取付けは、「テラス囲い(開口部)取付け説明書」(MAN-311/M956)を参照してください。

9 デッキボード・見切り材の取付け

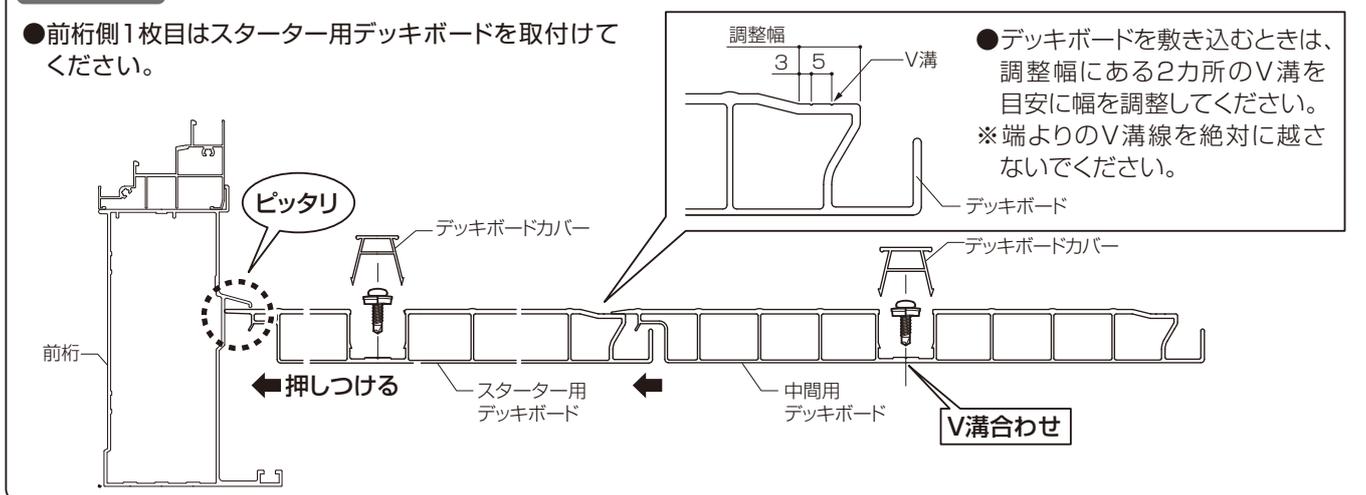
ポイント

- 見切り材を30mm切断して取付けてください。



ポイント

- 前桁側1枚目はスターター用デッキボードを取付けてください。



10 手すりの取付け

- 開口部がテラスサッシの場合、本取説P32～39「手すりの取付け」を参照して手すりを取付けてください。

11 雨どい・基礎の取付け

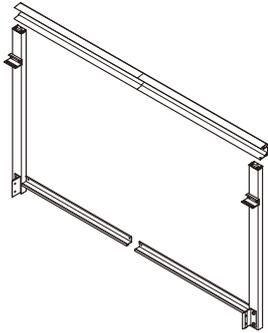
ポイント



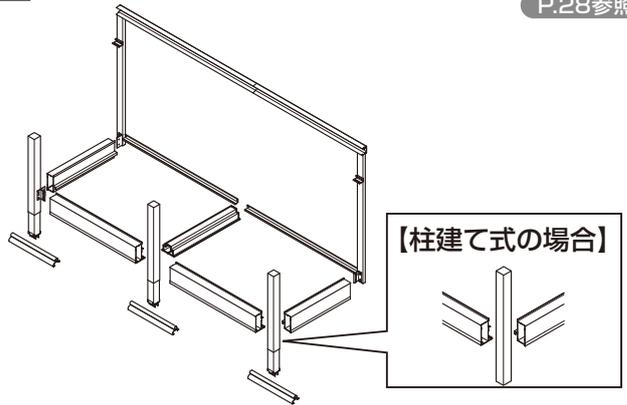
- 雨どいの取付け・基礎の施工は、「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)にしたがって行なってください。

施工の流れ(連棟)

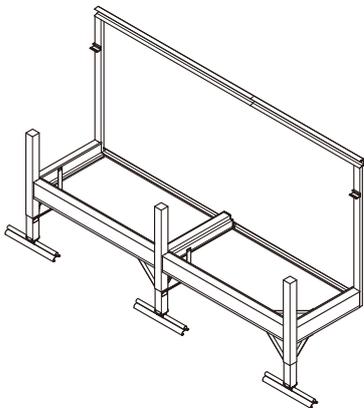
1 根太掛け・躯体枠・垂木掛け **P.27参照**



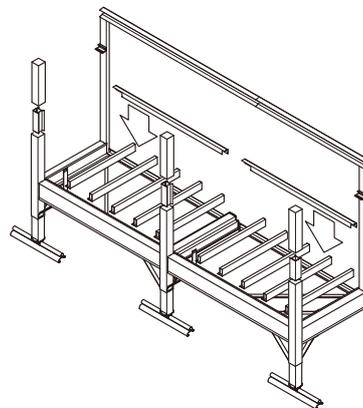
2 妻ばり・連結根太・柱・前桁(・束台受け ※屋根置き式の場合のみ) **P.28参照**



3 火打ち・方杖・筋かい **P.28参照**

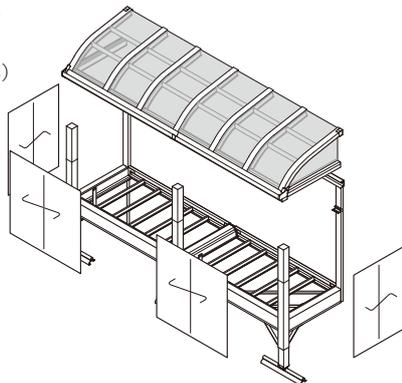


4 根太・根太掛けカバー(・補強火打ち)・屋根柱 **P.29~参照**

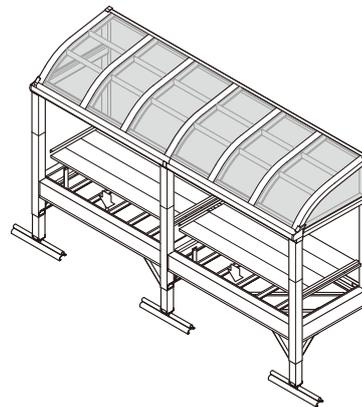


5 屋根部
※「テラス囲い(土間納まり・床納まり) 取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。

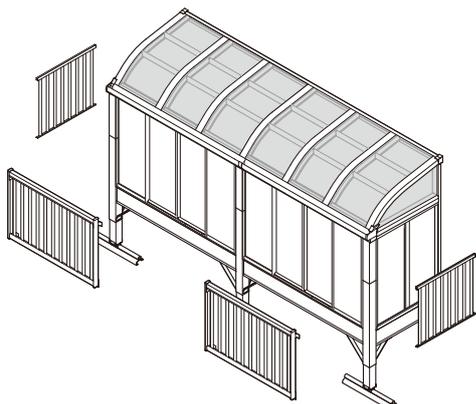
6 開口部
※「テラス囲い(開口部) 取付け説明書」(MAN-311/M956)を参照してください。



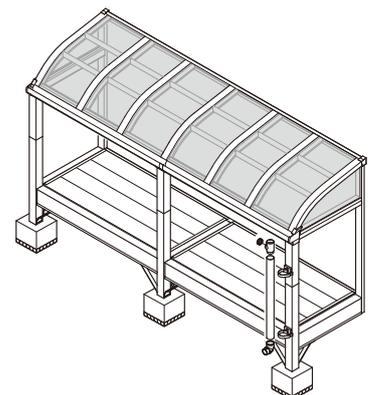
7 デッキボード・見切り材 **P.31参照**



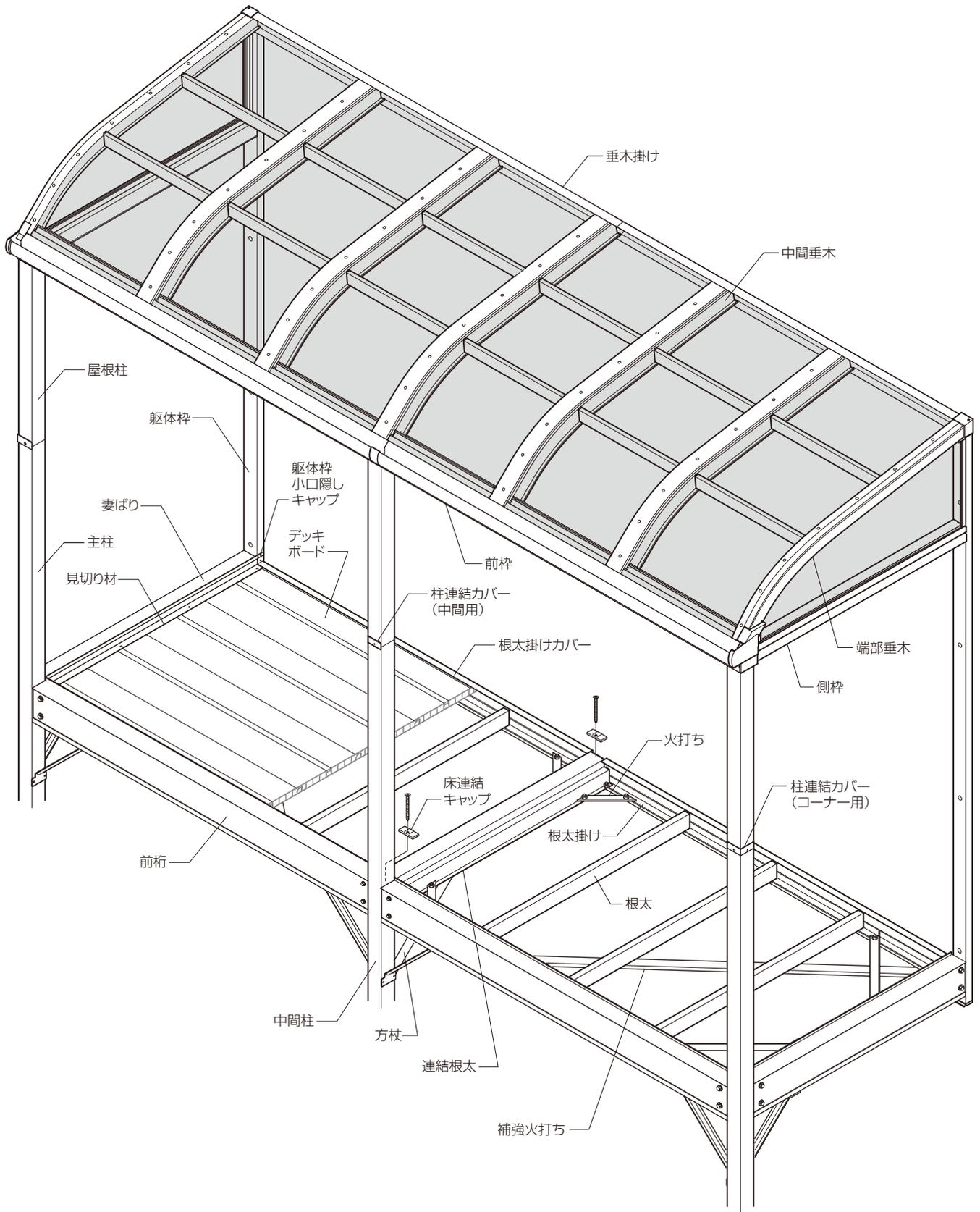
8 手すり※開口部がテラスサッシの場合のみ **P.32~参照**



9 雨どい(・基礎 ※柱建て式の場合のみ)
※「テラス囲い(土間納まり・床納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)を参照してください。



構造説明図(連棟)

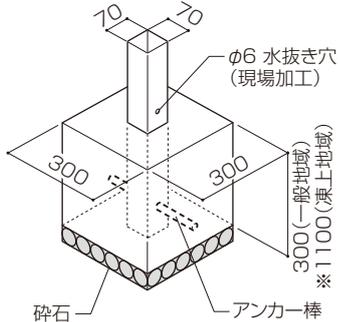


●連棟の寸法は、本取説P8～9「**■寸法図**」を参照してください。

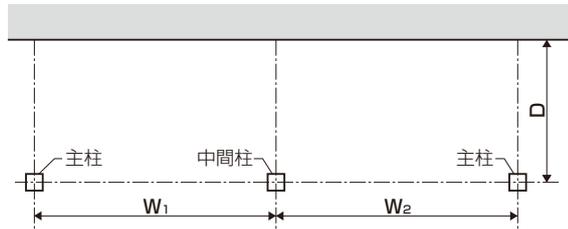
柱の位置出し(連棟)

※柱建て式の場合のみ

●基礎寸法



●位置出し



| | 間口 | W ₁ | W ₂ |
|------|------|----------------|----------------|
| 関東間 | 1.0間 | 1820 | 1820 |
| | 1.5間 | 2730 | 2730 |
| | 2.0間 | 3640 | 3640 |
| メーター | 2000 | 2000 | 2000 |
| | 3000 | 3000 | 3000 |
| | 4000 | 4000 | 4000 |

| 出幅 | D |
|----|------|
| 3尺 | 885 |
| 4尺 | 1185 |
| 5尺 | 1485 |
| 6尺 | 1785 |

取付け前準備(連棟)

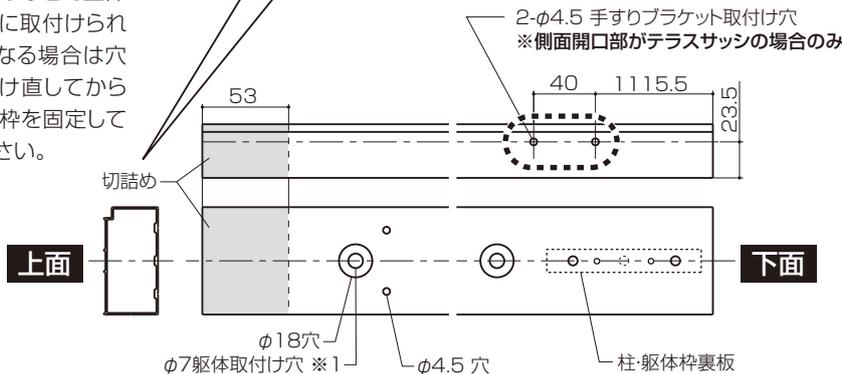
■躯体枠

●加工

※1
切詰めなどで上部の穴に取付けられなくなる場合は穴をあけ直してから躯体枠を固定してください。

補足

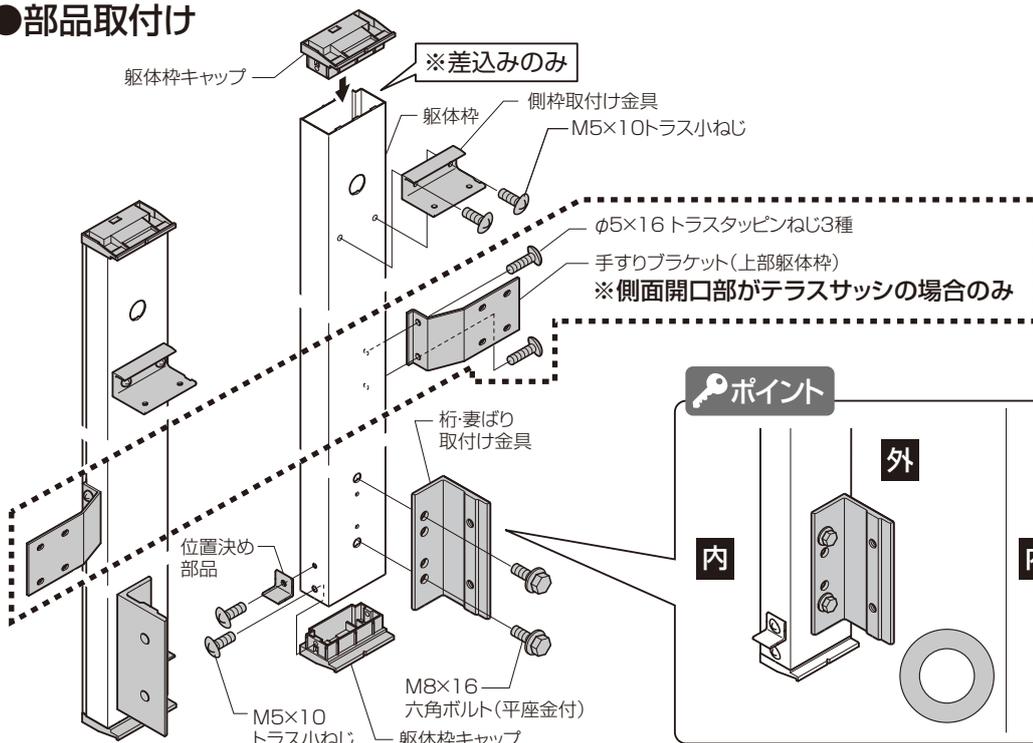
- 3尺、5尺の場合のみ、**上面**を53mm切詰めてください。
- 1本入りは右表に従って切詰めてください。



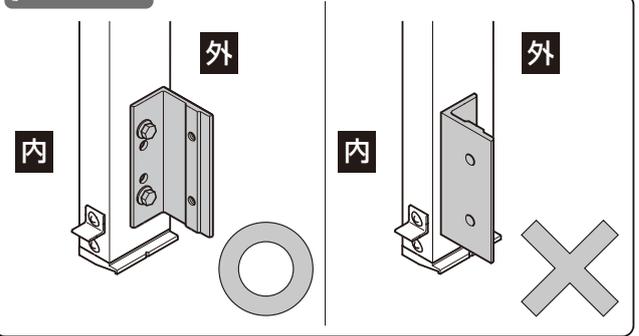
■切詰め寸法表

| | R型 | R型 | | F型 | |
|-----------------------|----|--------------|--------------|--------------|--------------|
| | | 屋根形状 | | 屋根形状 | |
| | | 標準 (2本入り) | 標準 (1本入り) | 標準 (2本入り) | 標準 (1本入り) |
| 3000mm ↑ 1000mm | 3尺 | 53 | 194 | 53 | 178.5 |
| | 4尺 | - | 141 | - | 125.5 |
| | 5尺 | 53 | 88 | 53 | 73 |
| | 6尺 | - | 35 | - | 20 |
| 3000mm ↑ 1000mm | 3尺 | 53 | 159 | 53 | 158.5 |
| | 4尺 | - | 106 | - | 105.5 |
| | 5尺 | 53 | 53 | 53 | 53 |
| | 6尺 | - | - | - | - |

●部品取付け

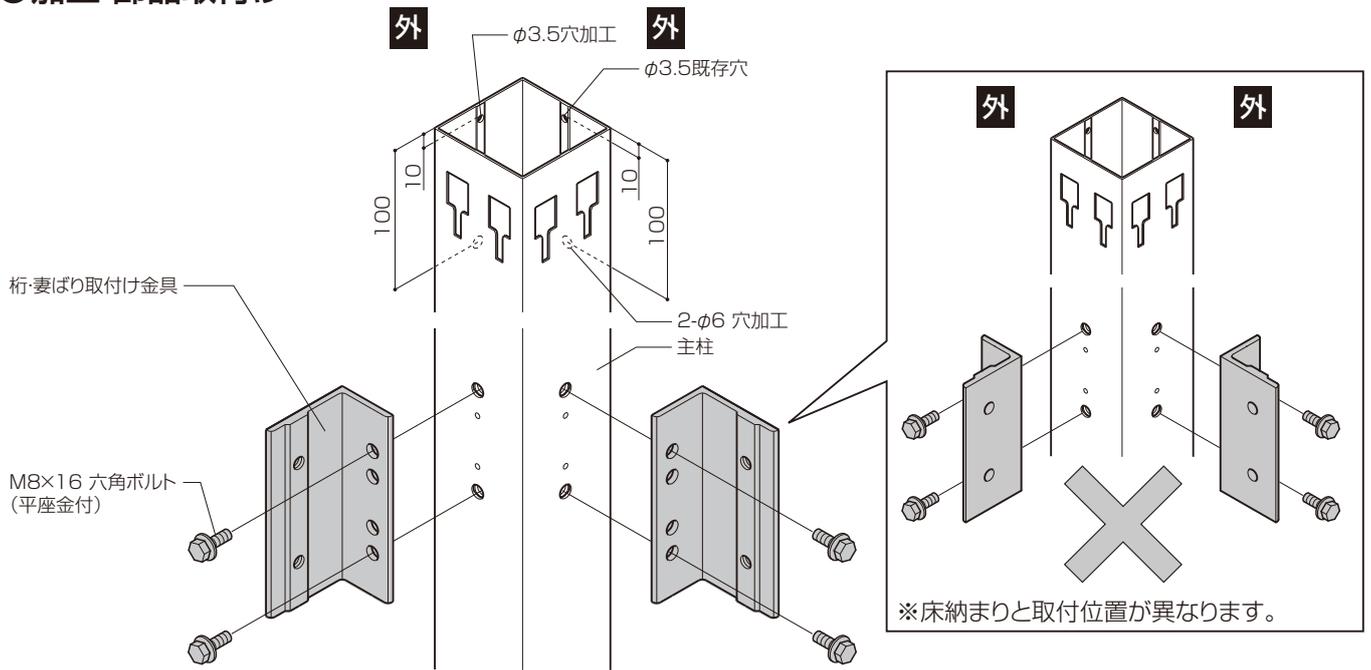


ポイント



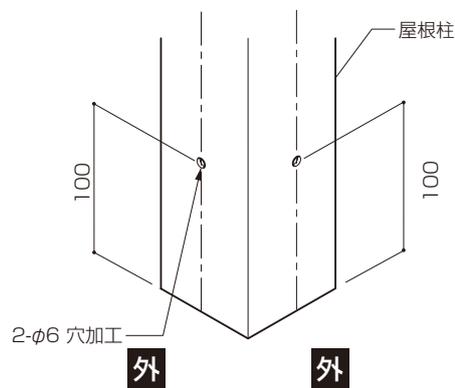
■主柱

●加工・部品取付け



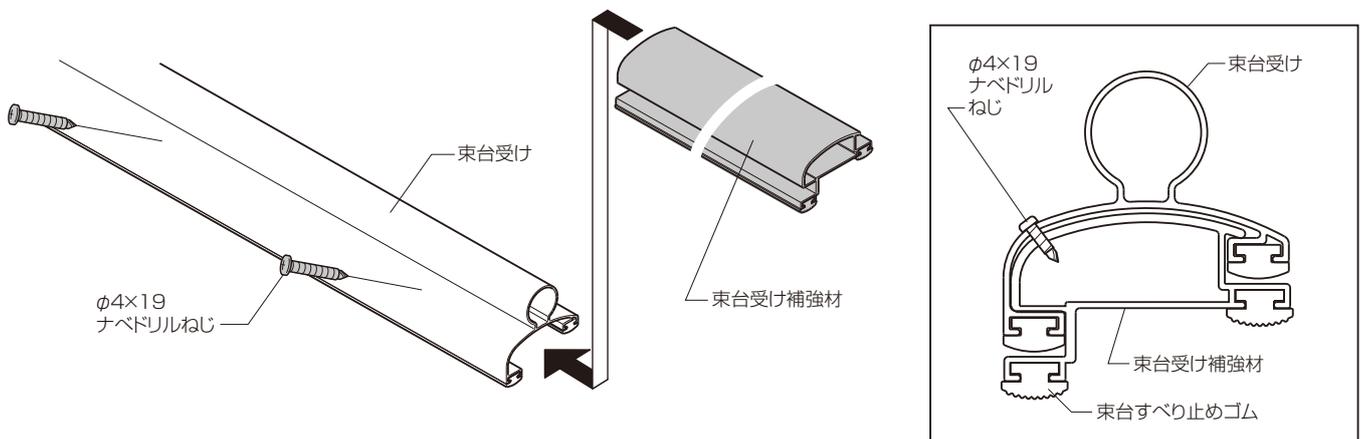
■屋根柱

●加工



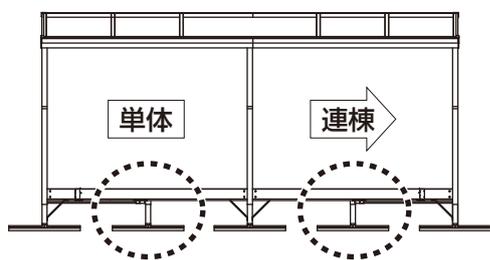
■束台受け (※3000タイプ屋根置き式の場合のみ)

※3000タイプ以外の場合でも束台受けは束台受け補強材(別売 ■-J201-PTBD)にて補強できます。

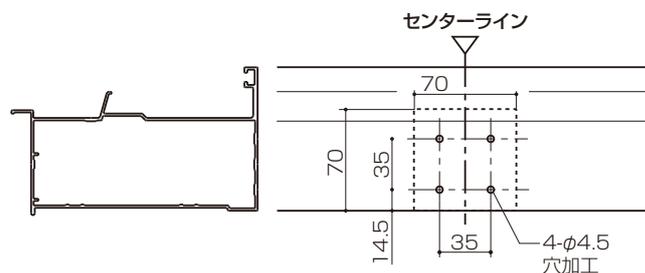


■束の取付け（※屋根置き式連棟の場合のみ）

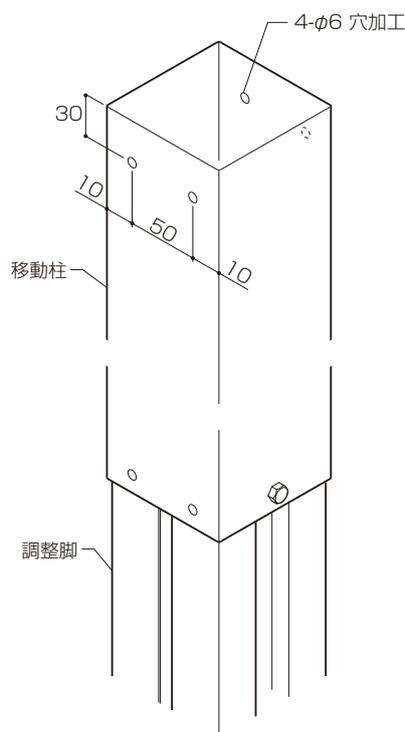
※屋根置き式の場合、前桁の中央に束を追加する仕様となります。



●前桁の加工

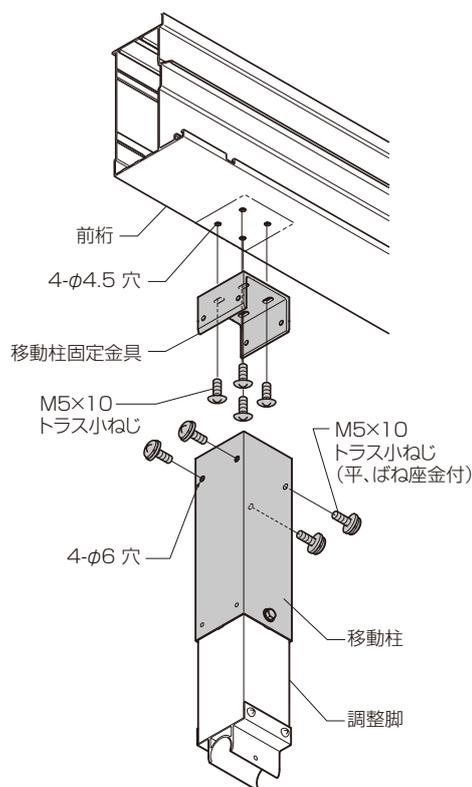


●束の加工



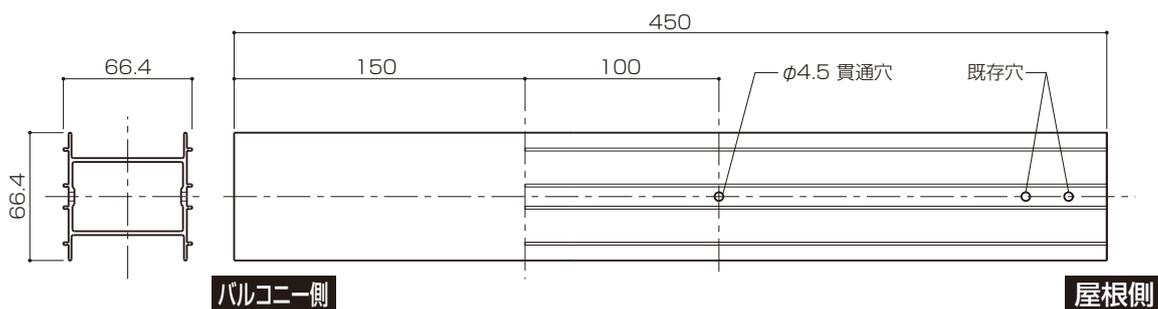
●束の取付け

・前桁の場合



■柱連結材(中間用)

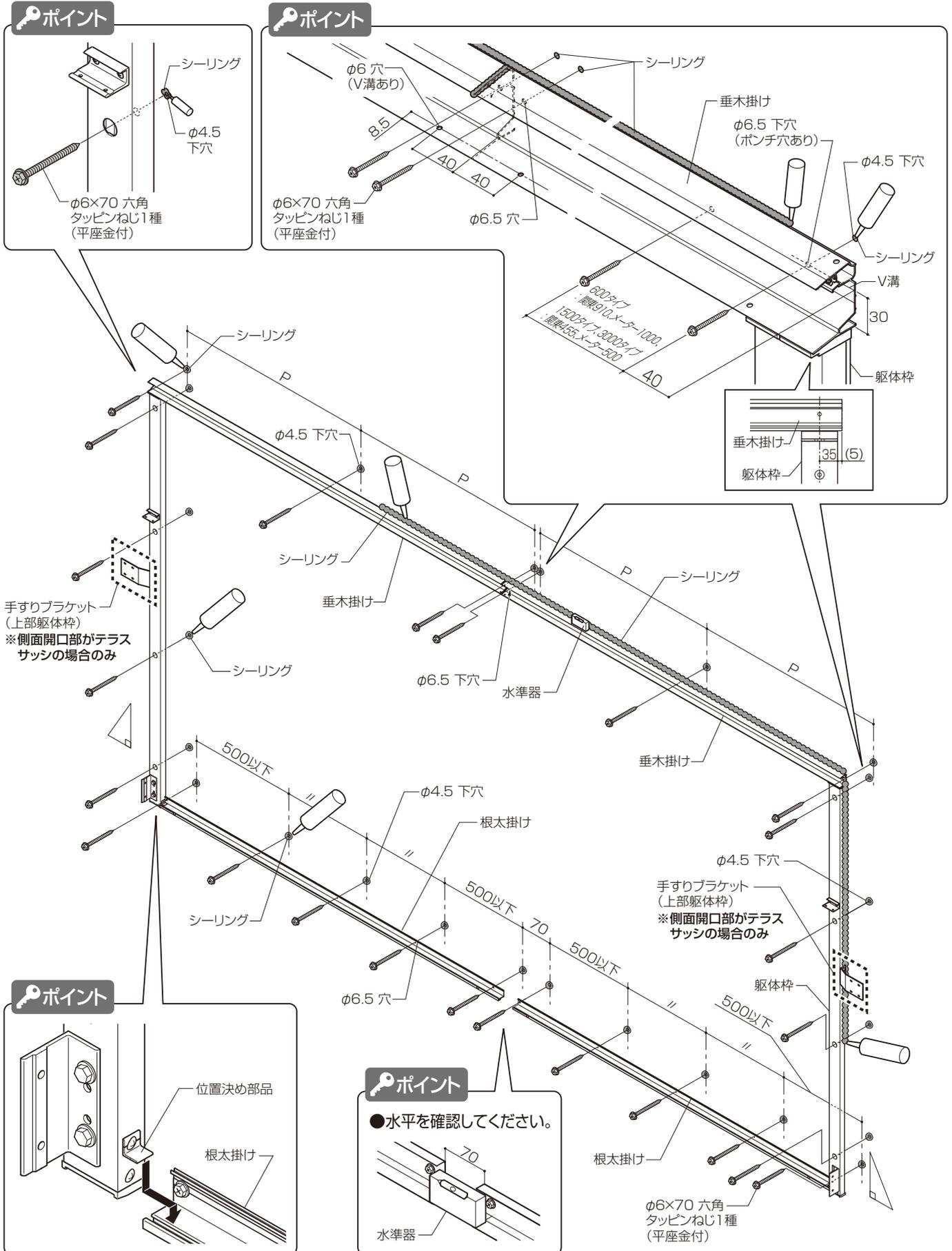
●穴加工



取付け(連棟)

1 根太掛け・躯体枠・垂木掛けの取付け

※RC構造の場合、および垂木取付け部品を使用する場合は、P12を参照してください。

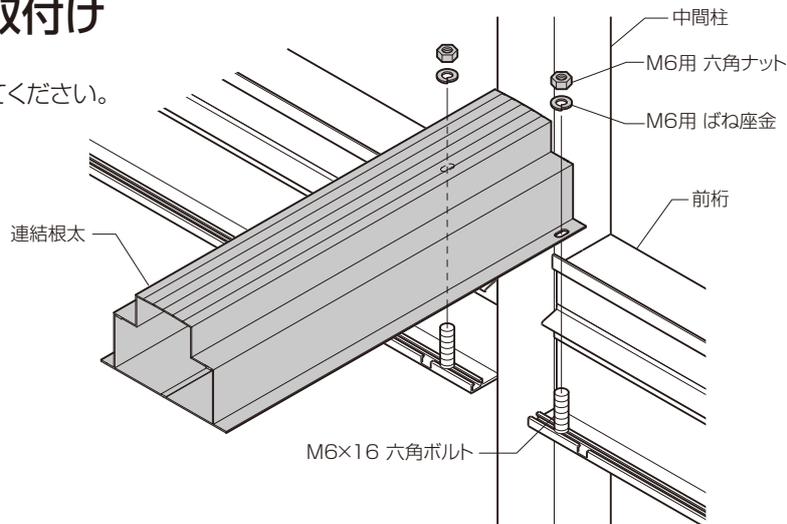


2 妻ばり・柱・前桁の取付け

※本取説P13「取付け(単体) 2 妻ばり・柱・前桁(・束台受け)の取付け」を参照して取付けてください。

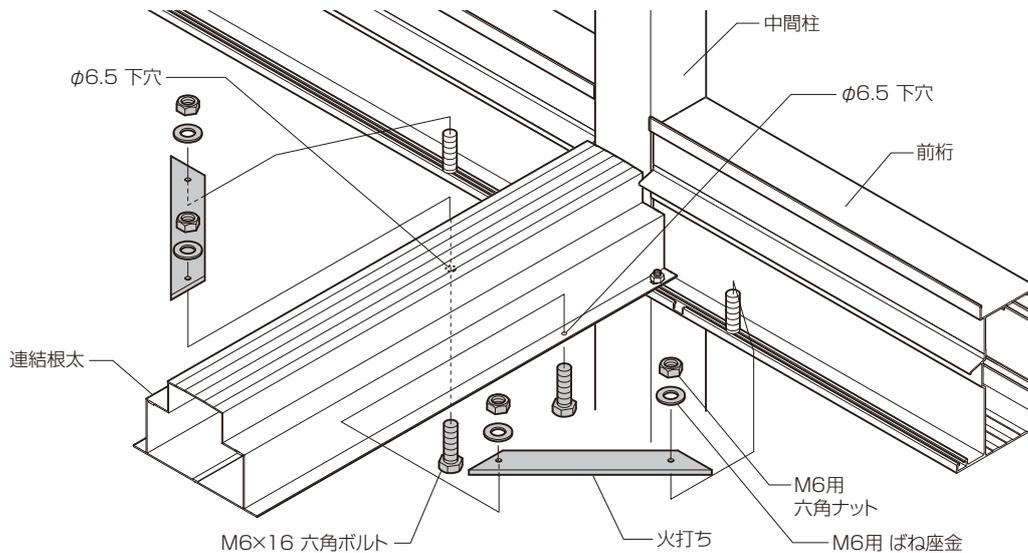
3 連結根太の取付け

※図は前桁側を示します。
 躯体側も同様に取付けてください。

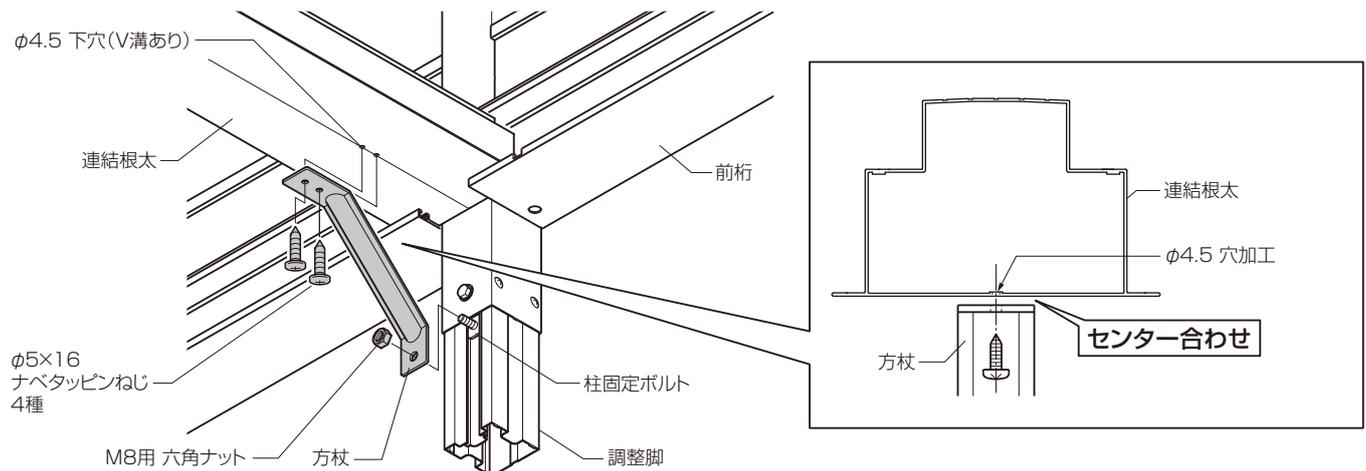


※4、5は中間柱部の部材取付けとなります。
 コーナー柱部は、本取説P15「取付け(単体) 3 火打ち・筋かいの取付け」を参照して取付けてください。

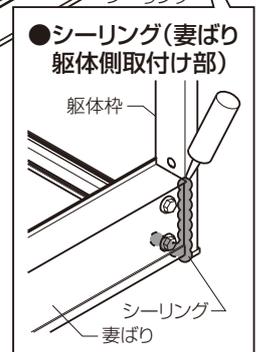
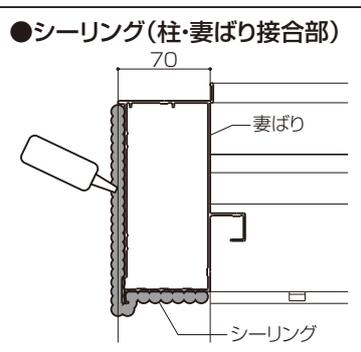
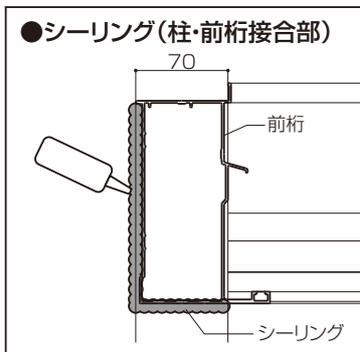
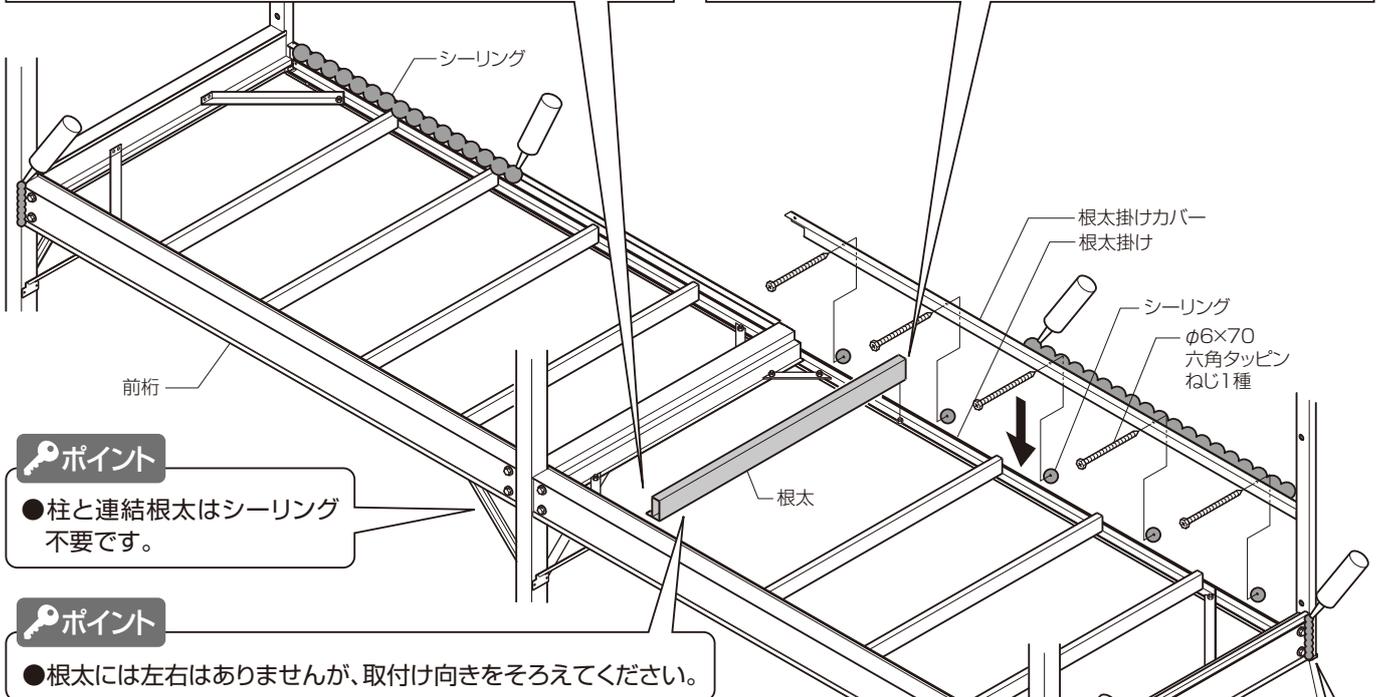
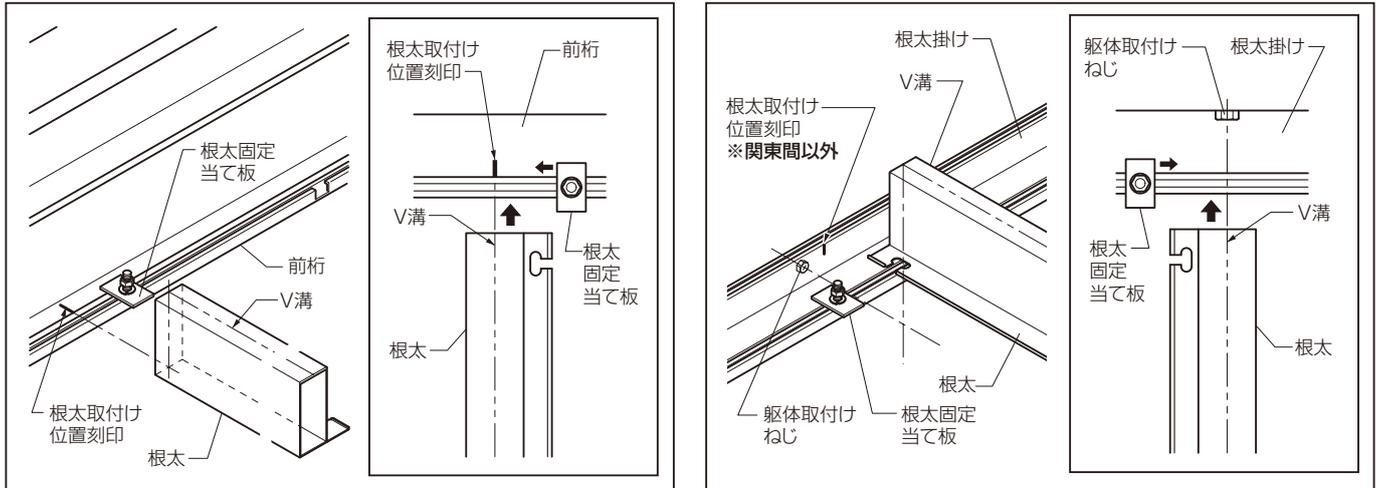
4 火打ちの取付け



5 方杖の取付け



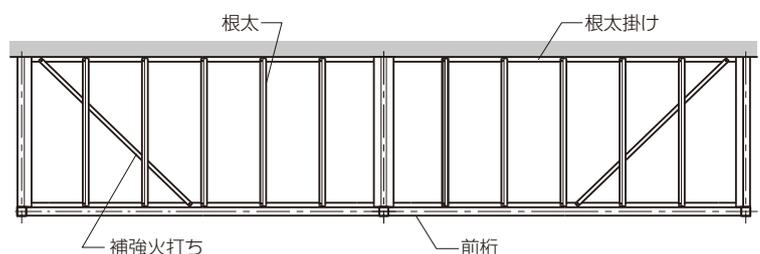
6 根太・根太掛けカバーの取付け



7 補強火打ちの取付け

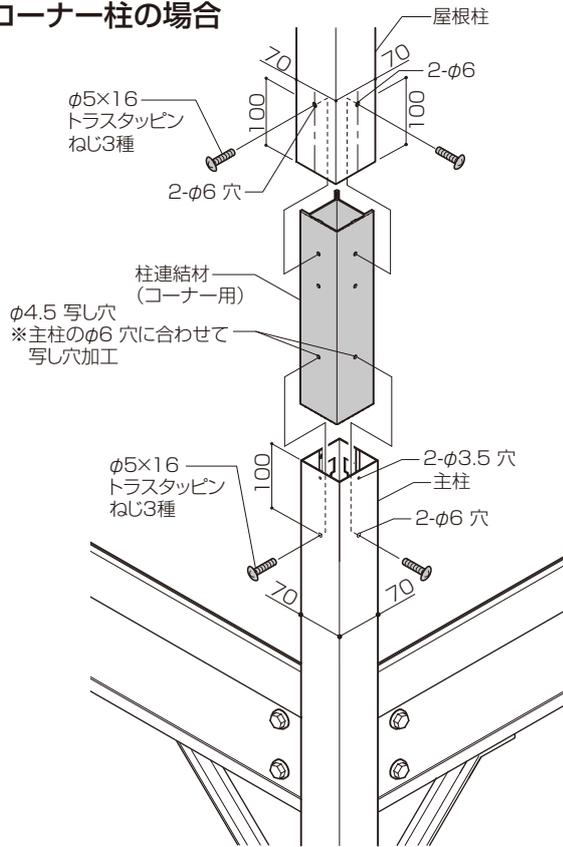
※連棟の場合は、両端のみに取付けてください。
 ※取付け手順は、本取説P17～19「取付け(単体)」

●補強火打ちの取付け」を参照してください。

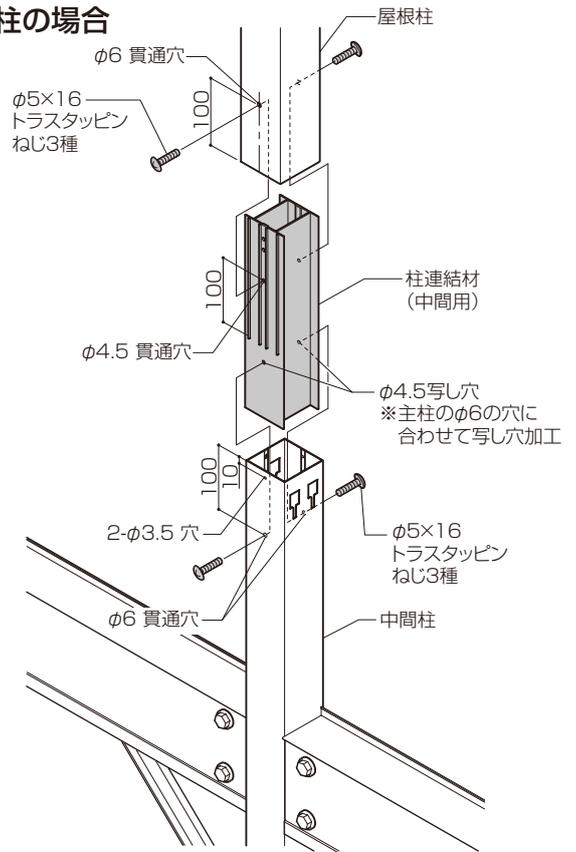


8 屋根柱の取付け

●コーナー柱の場合

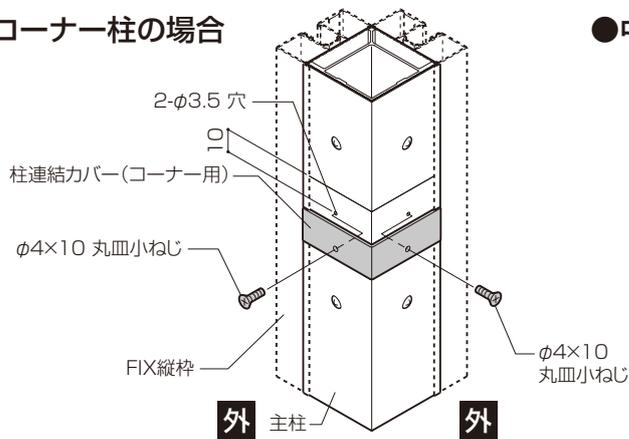


●中間柱の場合

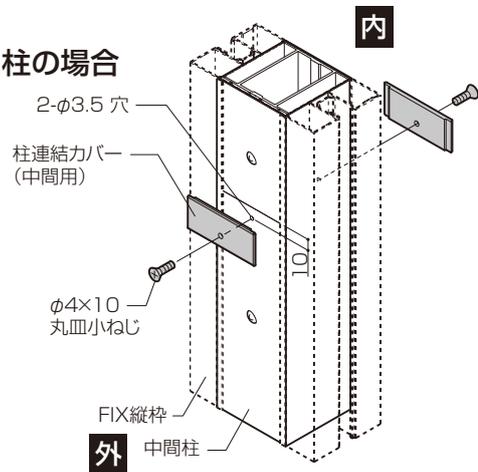


■柱連結カバーの取付け

●コーナー柱の場合



●中間柱の場合



9 屋根部の取付け

ポイント



- 屋根柱の取付け後、「テラス囲い(床納まり・土間納まり)取付け説明書」(MAN-307/M960)にしたがい、「屋根部の組立て」を行ってください。

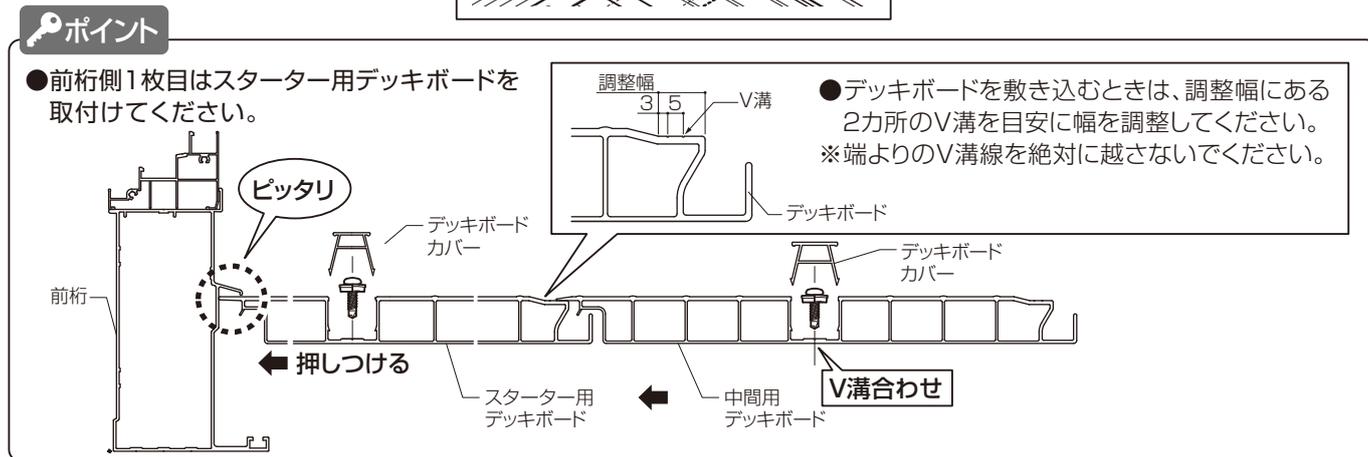
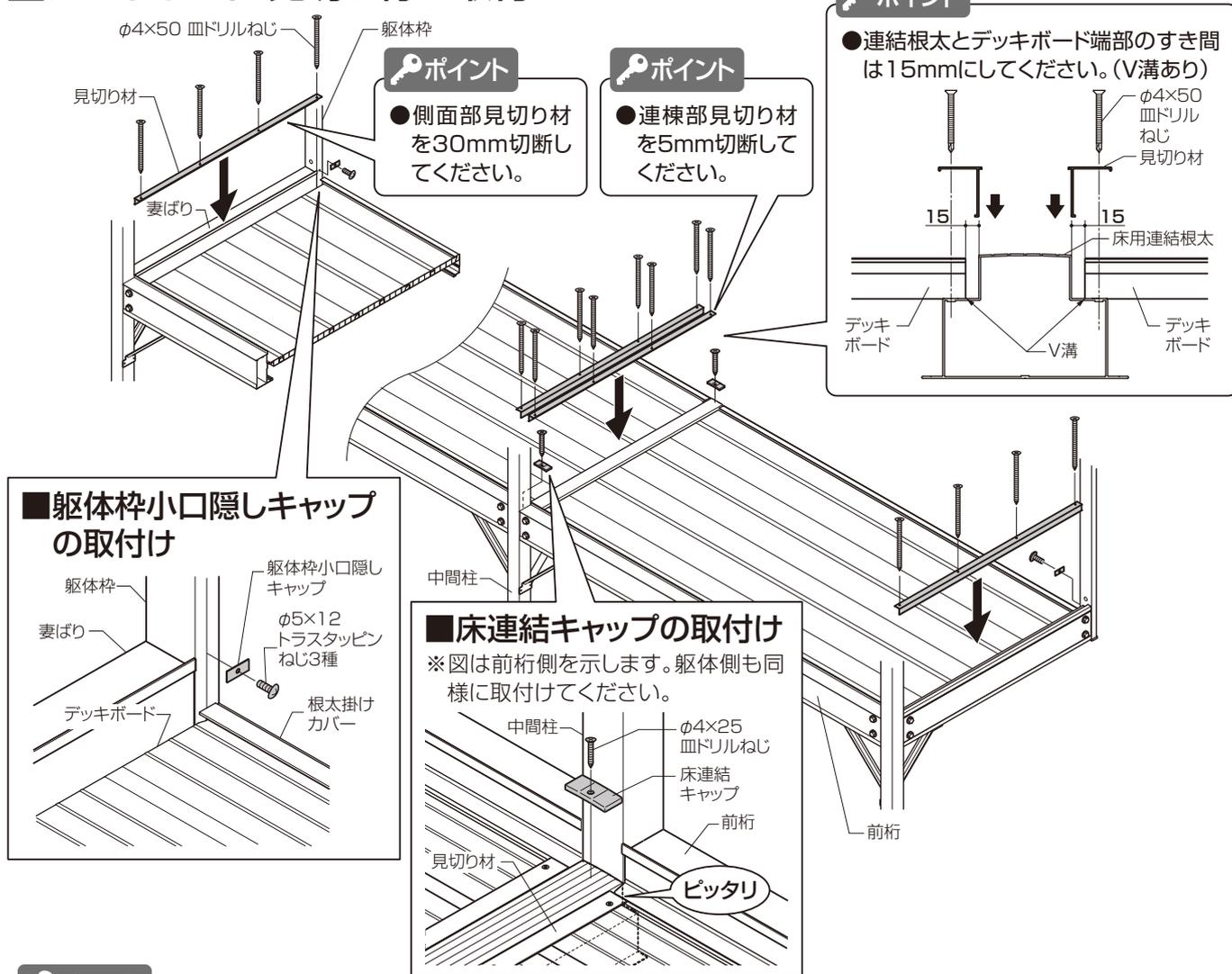
10 開口部の取付け

ポイント



- 開口部の取付けは、「テラス囲い(開口部)取付け説明書」(MAN-311/M956)を参照してください。

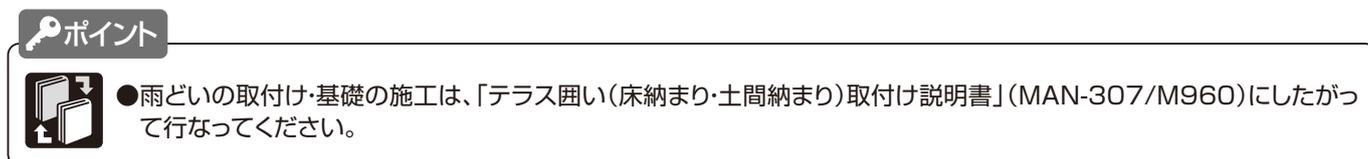
11 デッキボード・見切り材の取付け



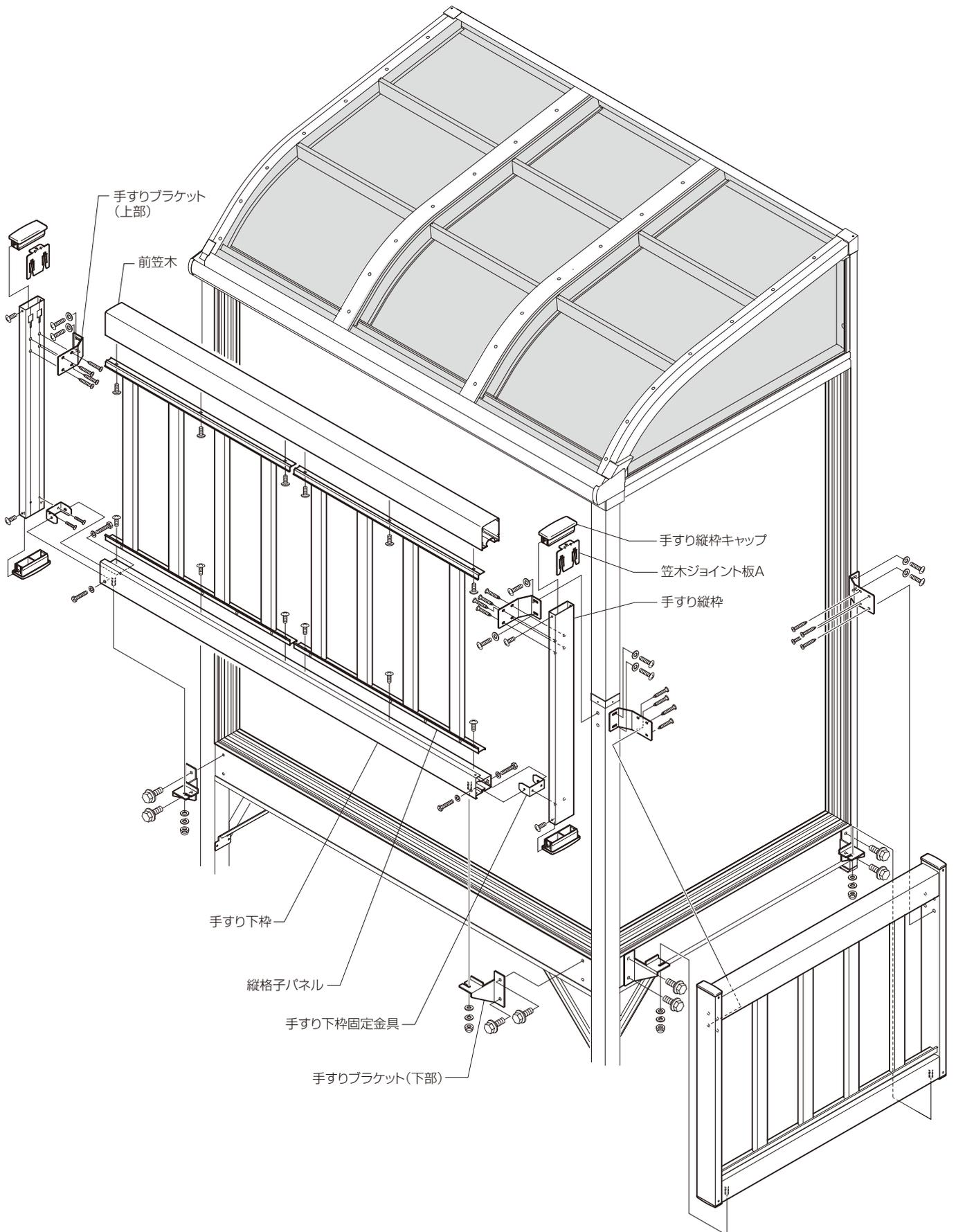
12 手すりの取付け

●開口部がテラスサッシの場合、本取説P32～39「手すりの取付け」を参照して手すりを取付けてください。

13 雨どい・基礎の取付け



構造説明図(手すり)



手すりの取付け

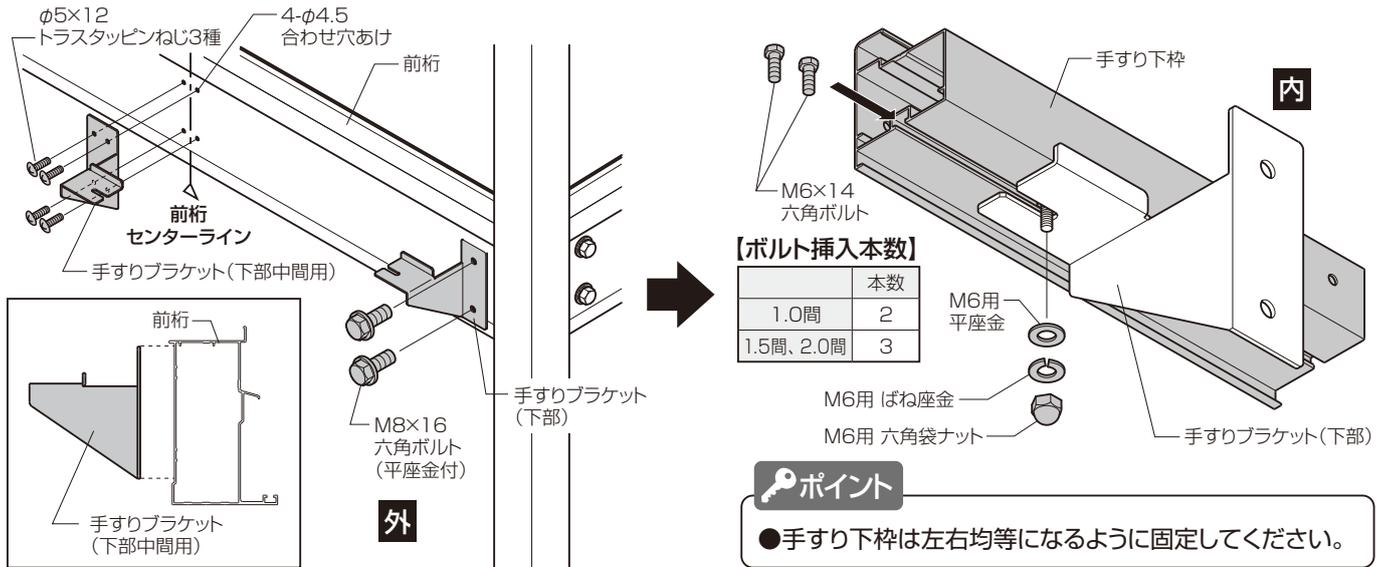
ポイント

- 正面部と側面部の手すりの取付け方法は異なります。
- 開口枠を取付けた後に施工してください。開口枠が入りにくくなるおそれがあります。

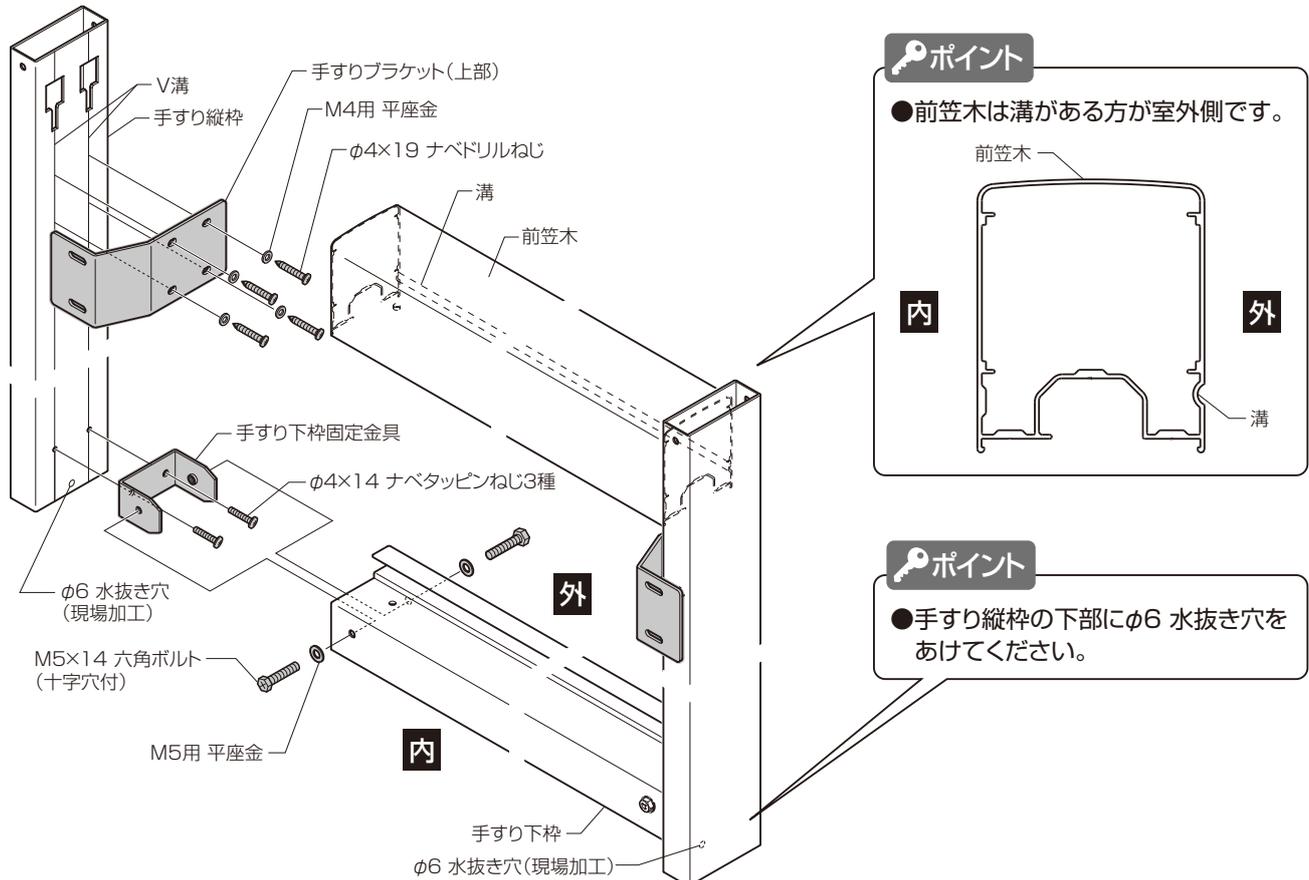
■手すりの取付け：正面部



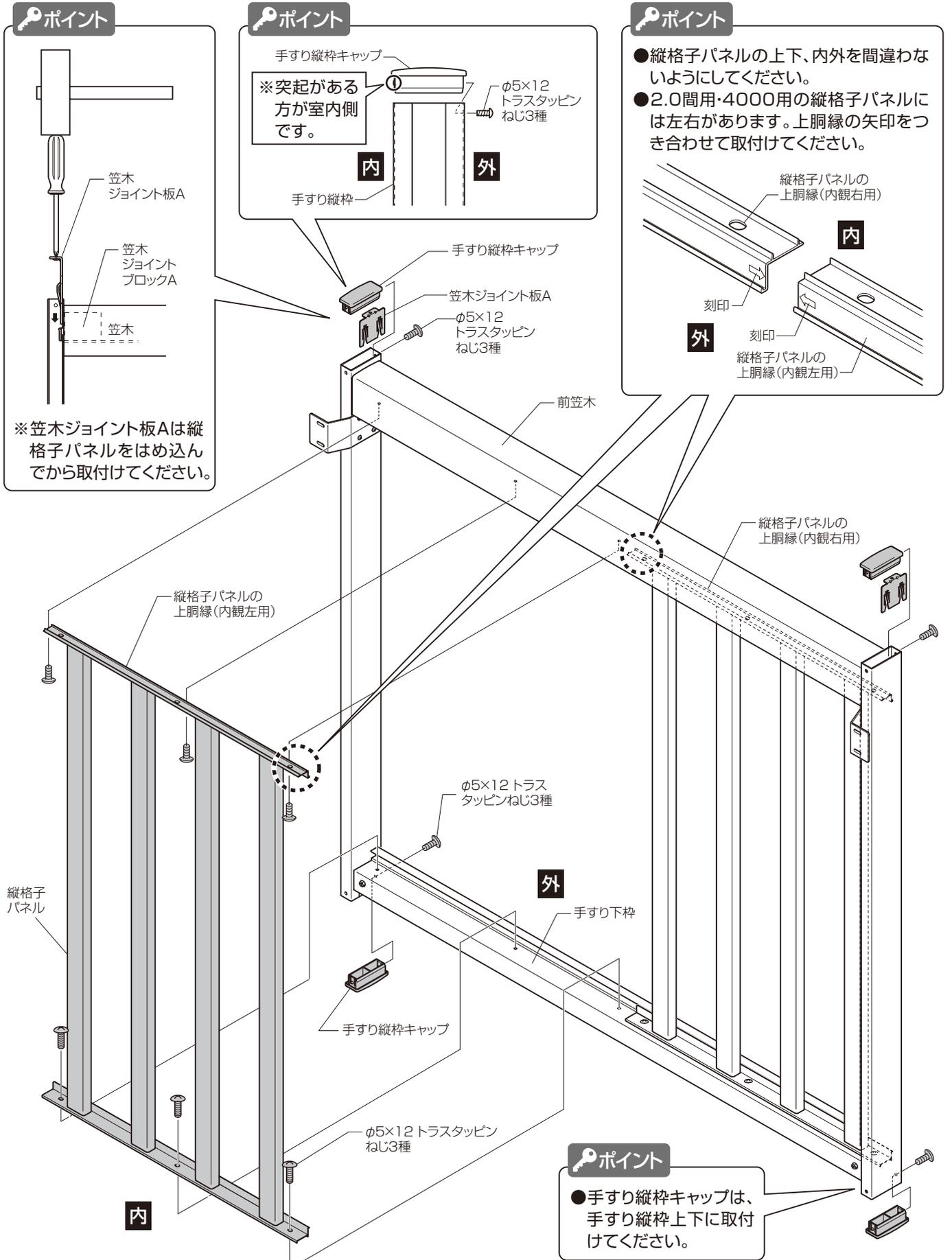
1 手すりブラケット(下部・下部中間用)・手すり下枠の取付け



2 手すり縦枠・前笠木・手すりブラケット(上部)の取付け



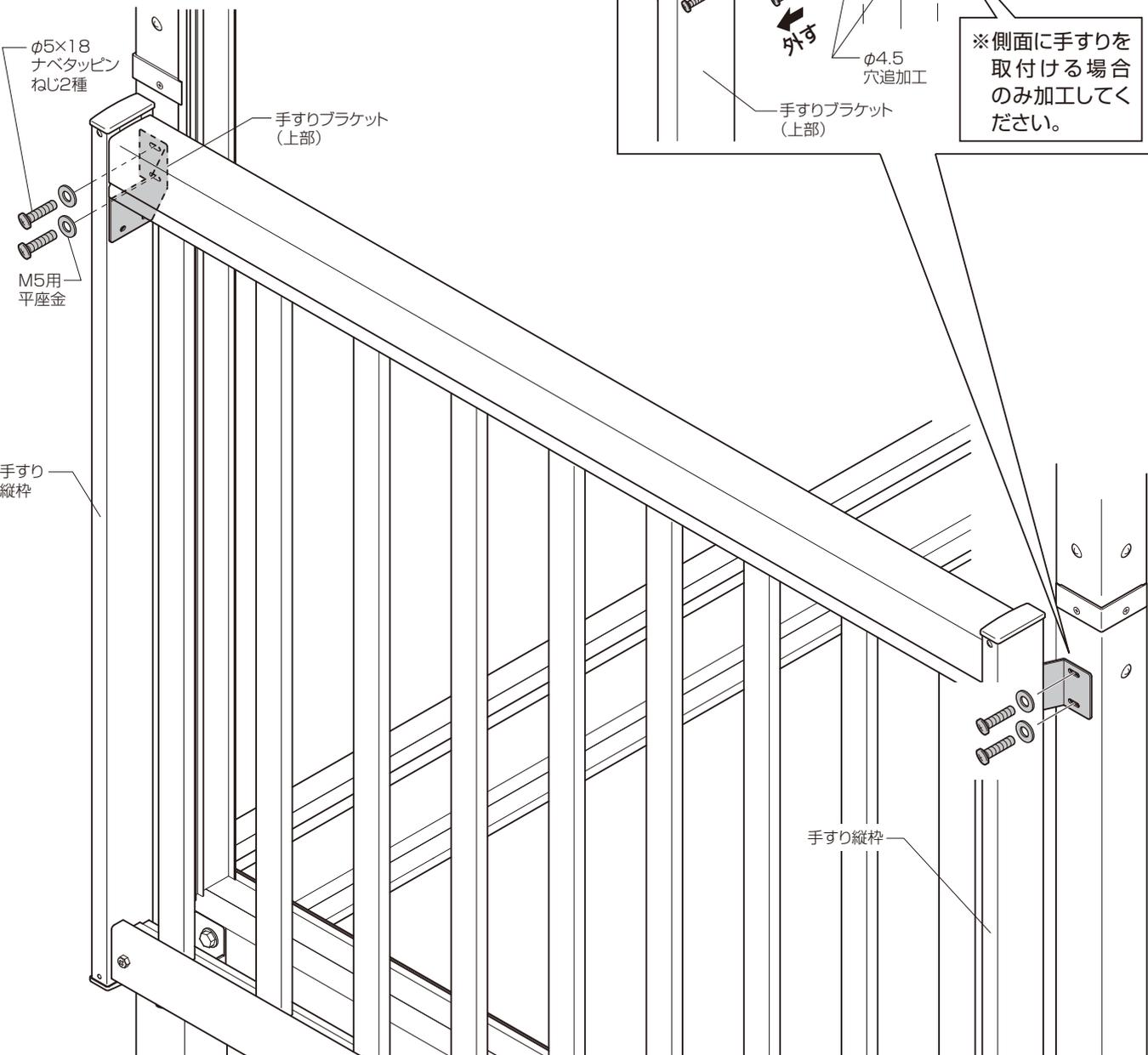
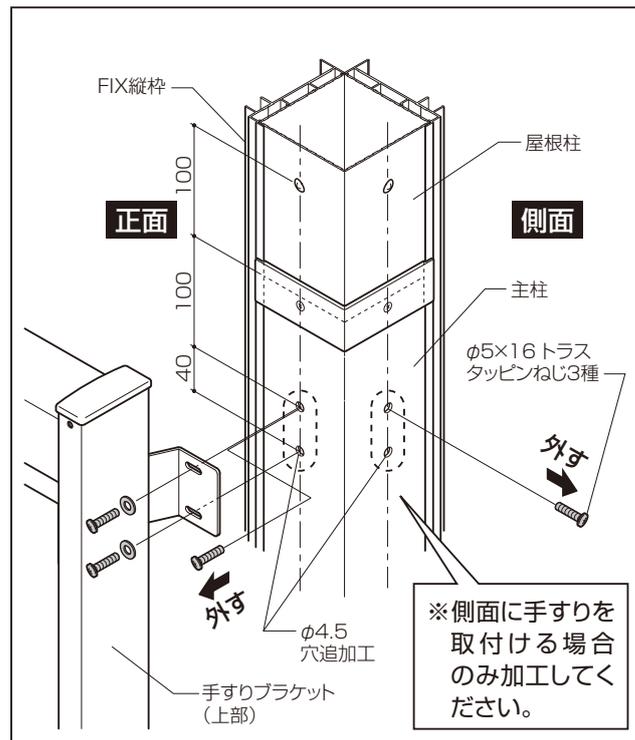
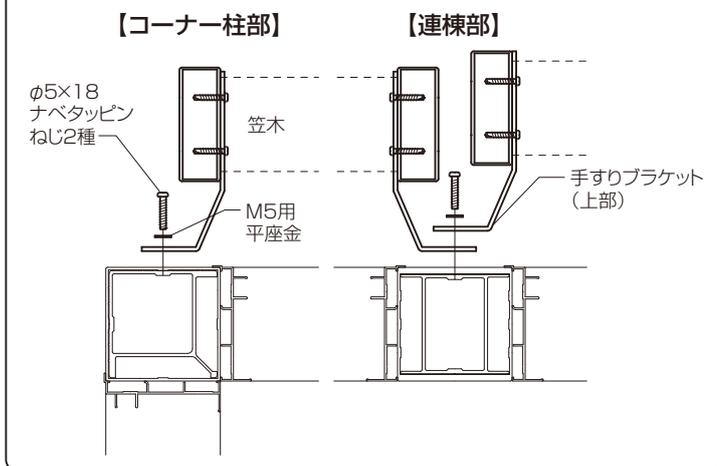
3 縦格子パネル・手すり縦枠キャップの取付け



4 手すりブラケット(上部)－主柱の固定

ポイント

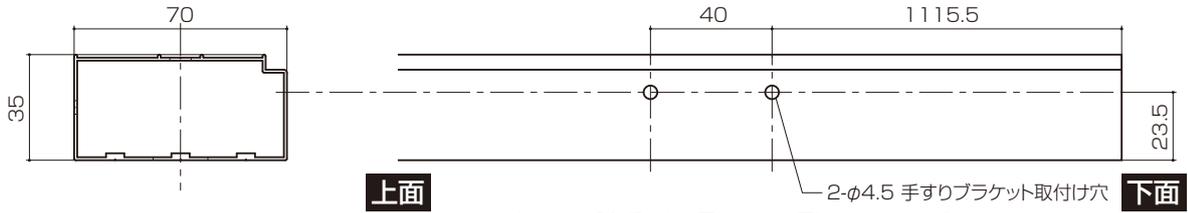
● 連棟の場合は手すりブラケット(上部)を重ねて取付けてください。



■手すりの取付け：側面部



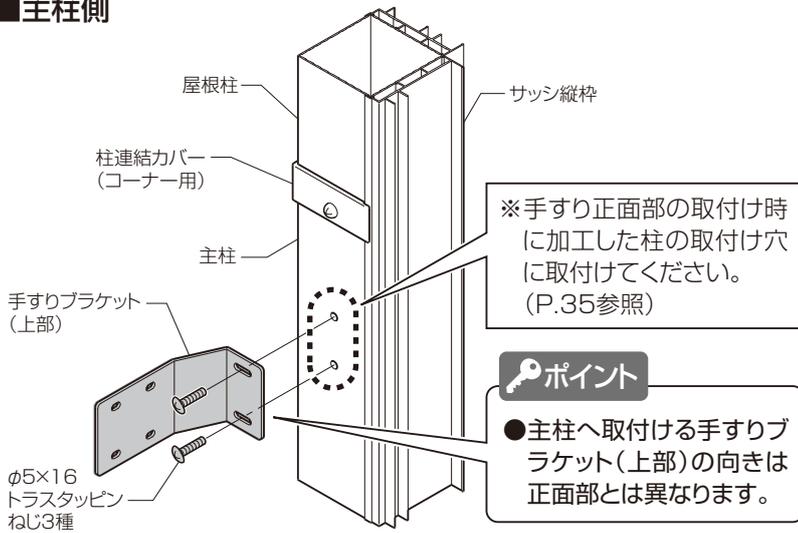
1 躯体枠の加工



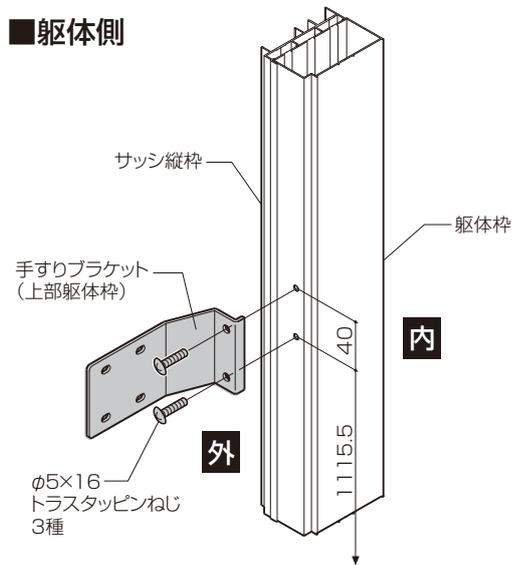
※図は内観左側に手すりを示します。右用は本図と左右対称とします。

2 手すりブラケット(上部、上部躯体枠)の取付け

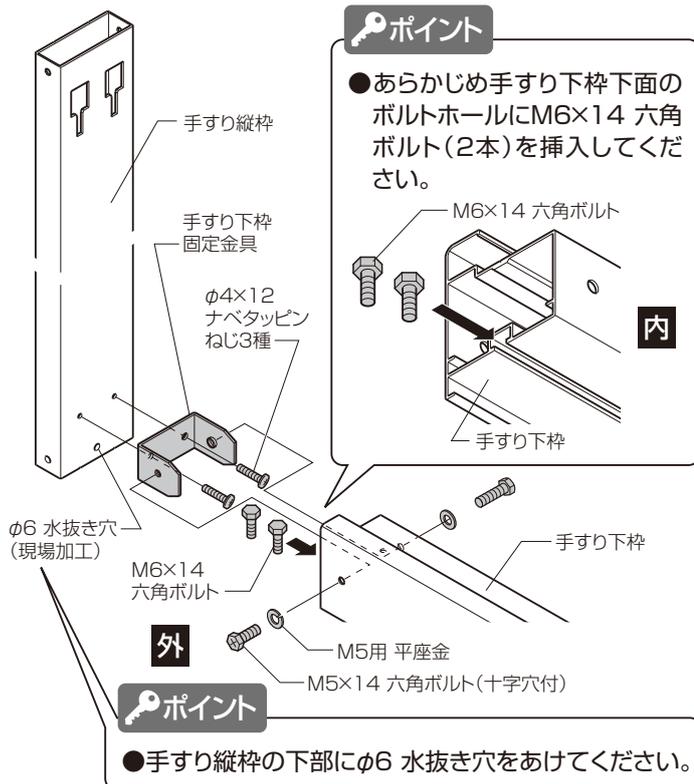
■主柱側



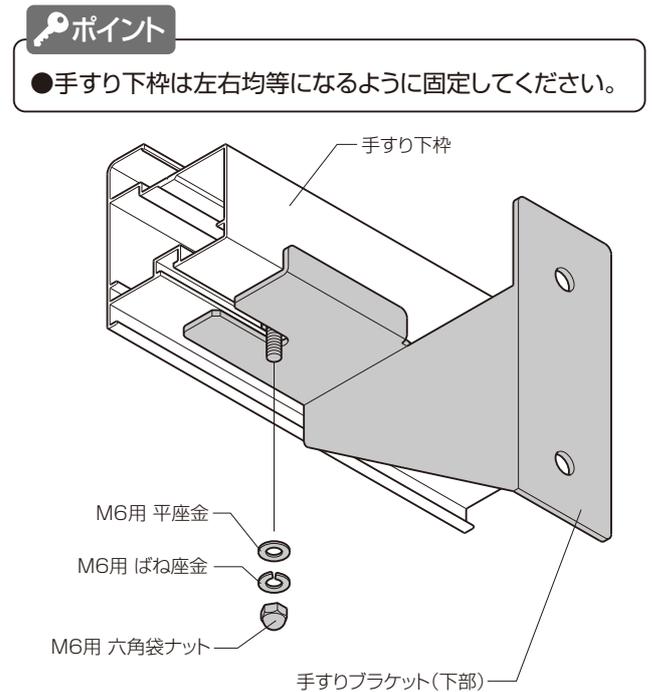
■躯体側



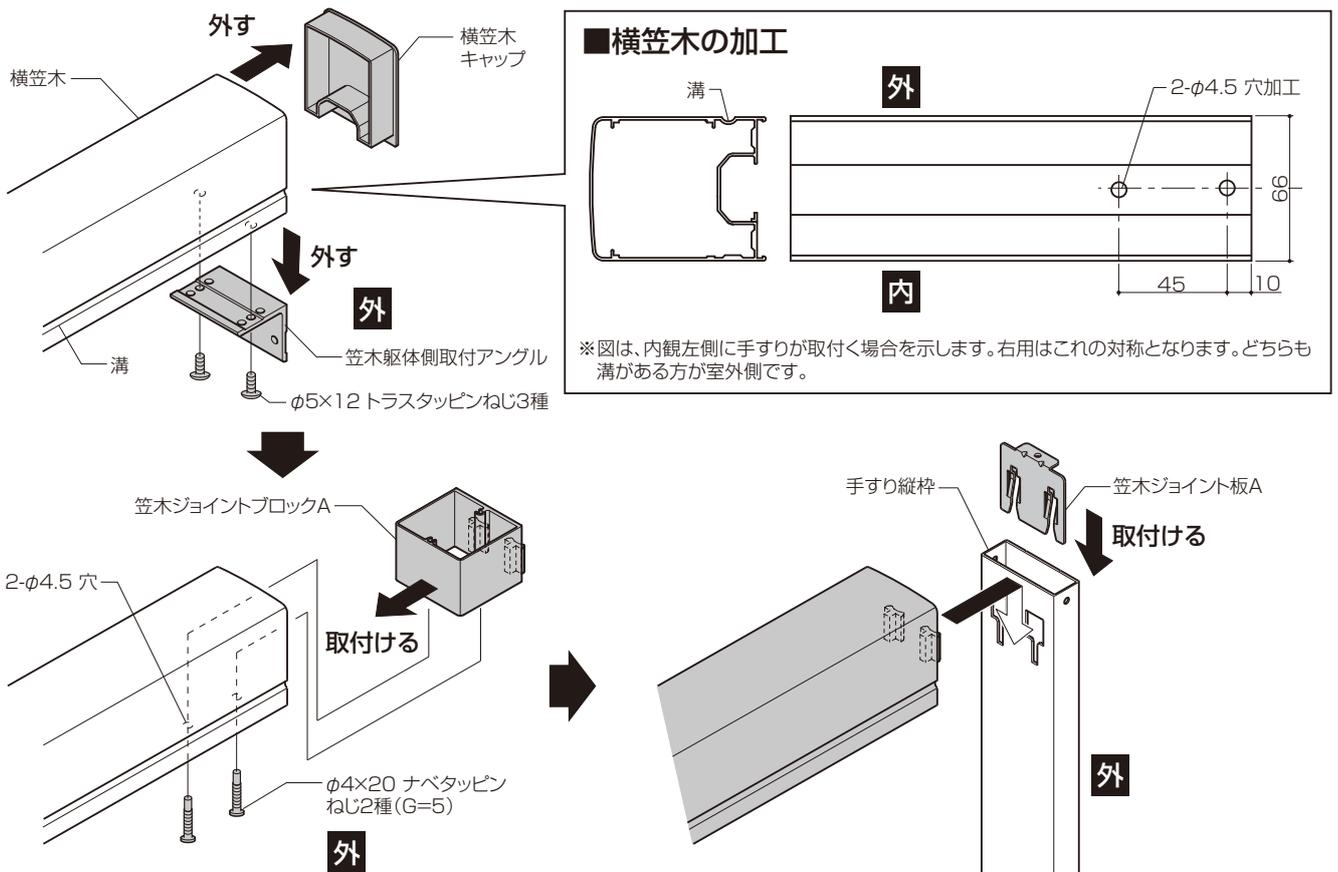
3 手すり縦枠と下枠の組立て



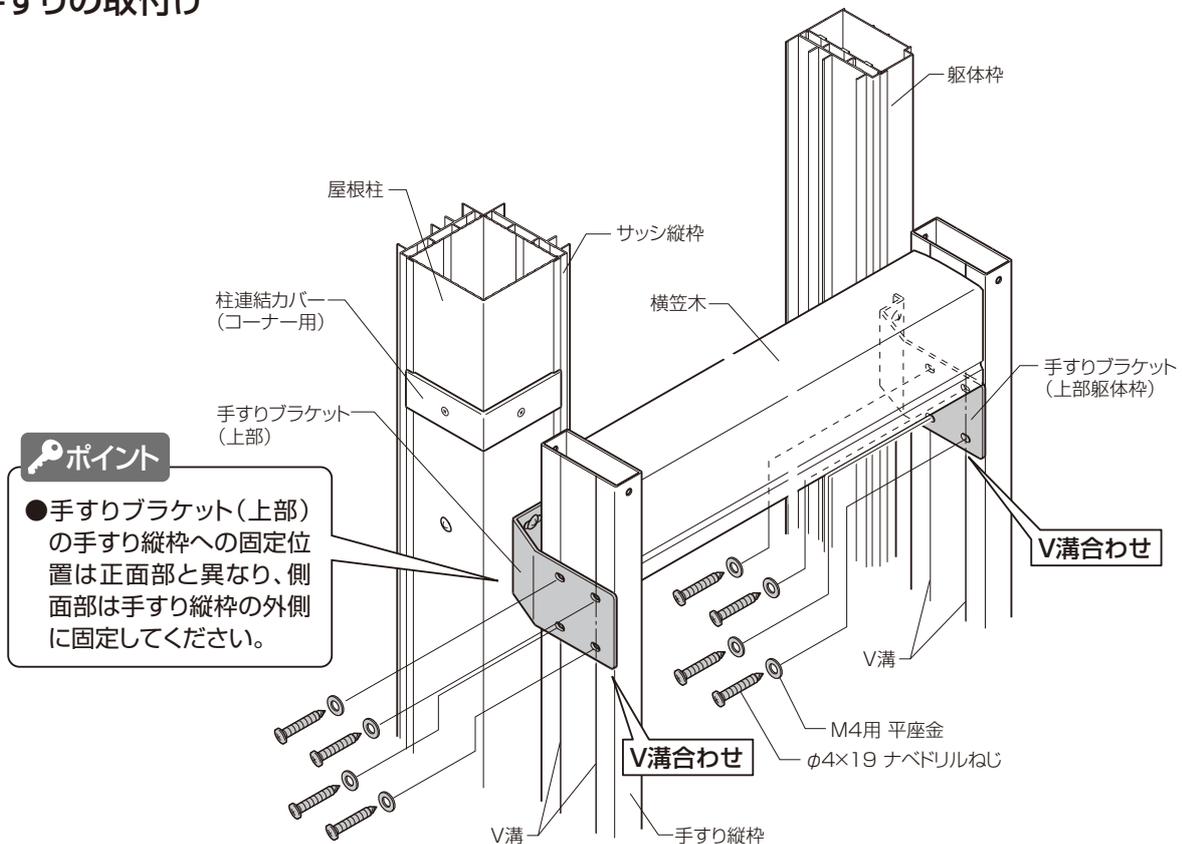
4 手すりブラケット(下部)の取付け



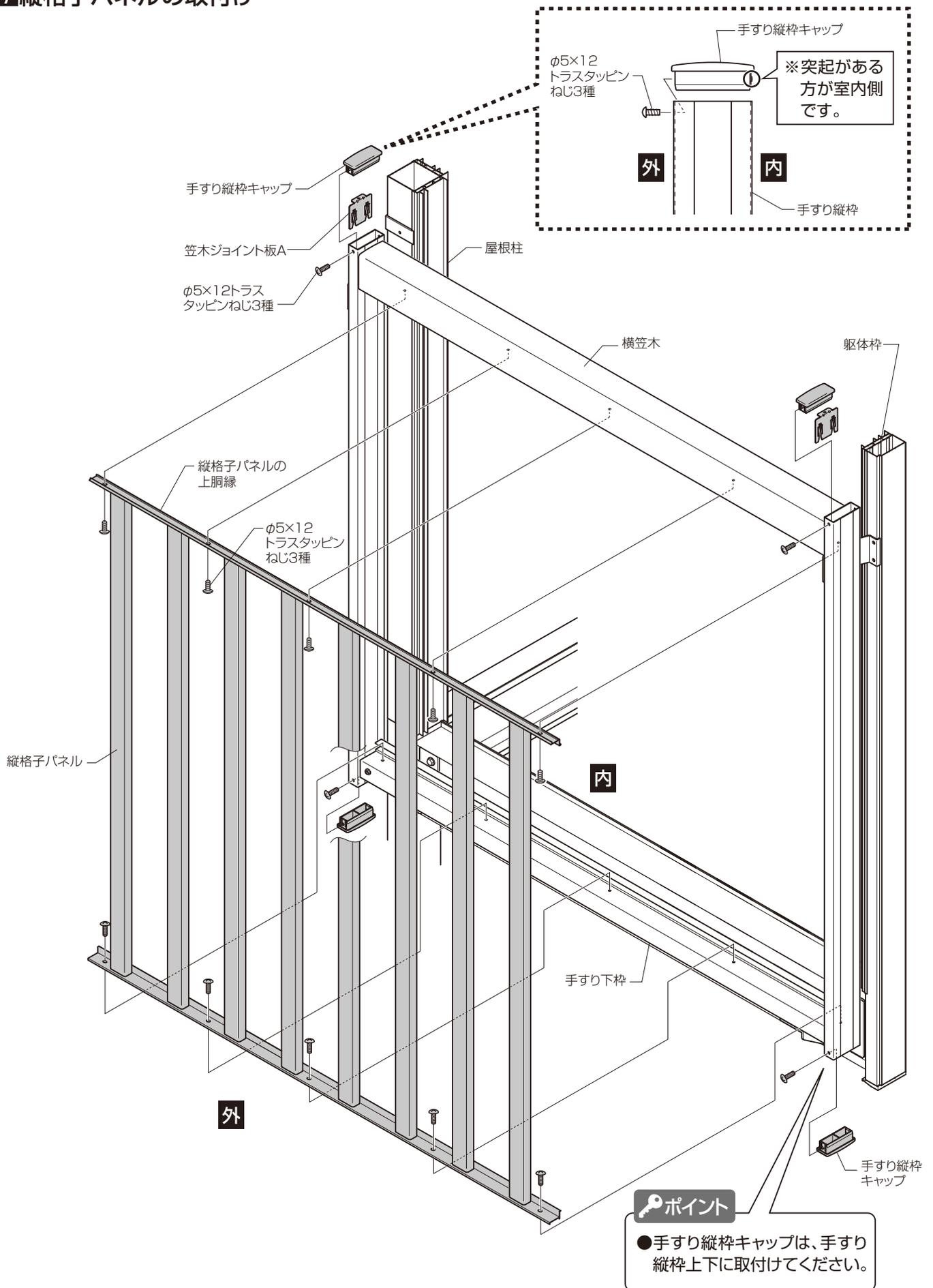
5 横笠木の取付け



6 手すりの取付け



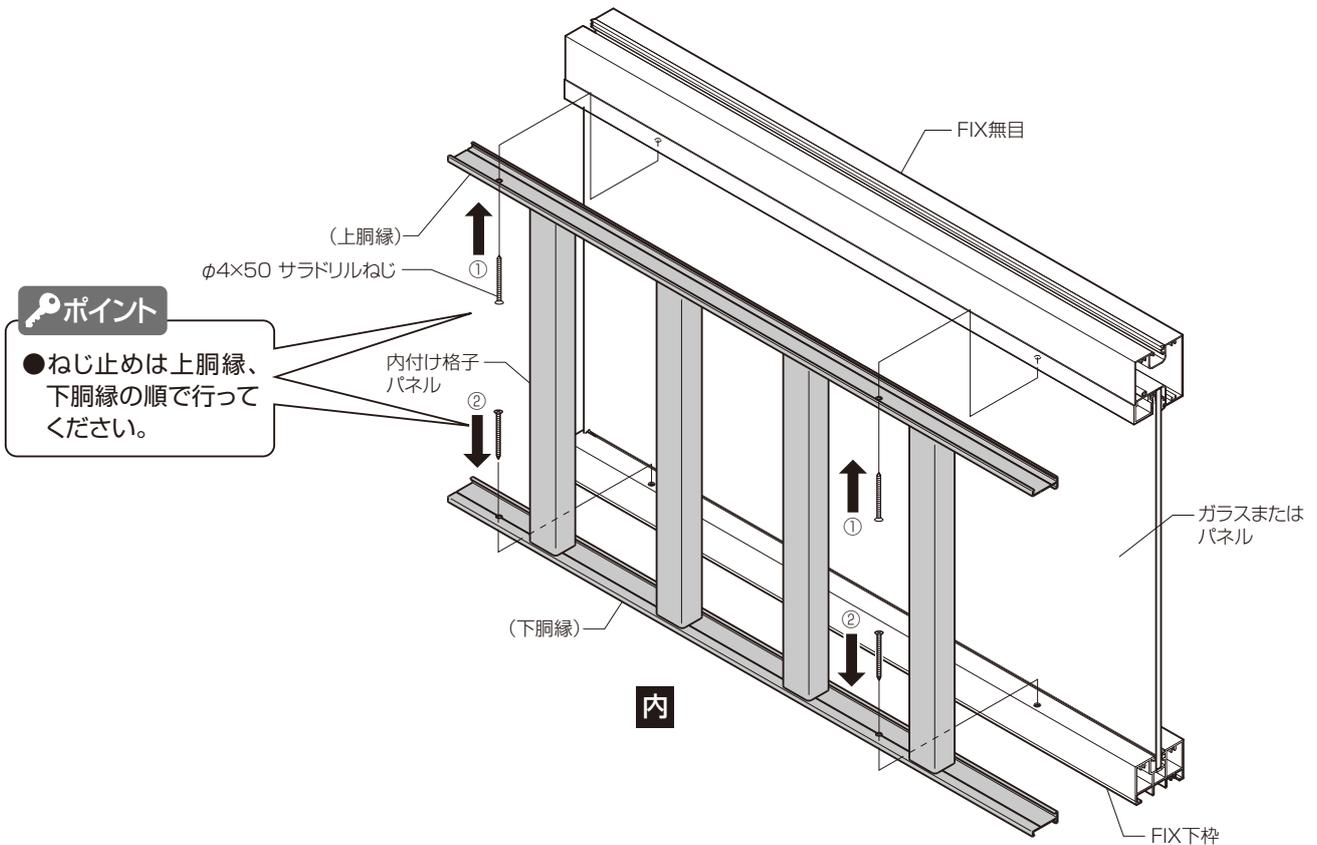
7 縦格子パネルの取付け



■内付け格子の取付け



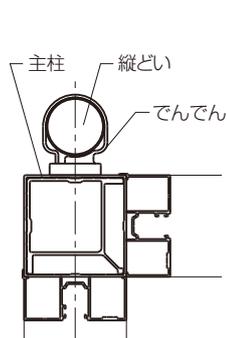
※方立を挟んで2枚建てでテラスサッシと2枚建て高窓(FIX)を連窓させる場合は高窓(FIX)側の内付け格子は不要です。ただし、高窓(FIX)側にも手すりを取付けてください。



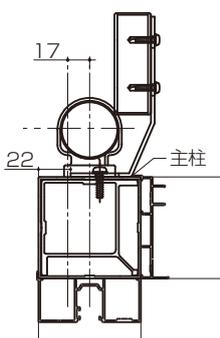
■雨どいの取付け

●正面開口部の種類により屋根部雨どいの納まりが異なります。下図を参照して取付けてください。

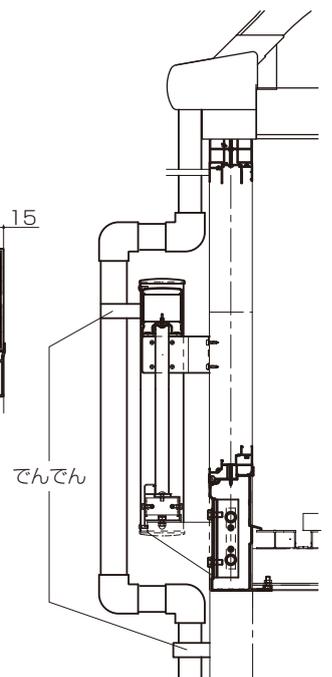
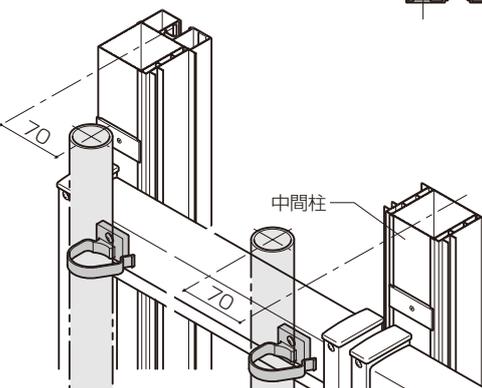
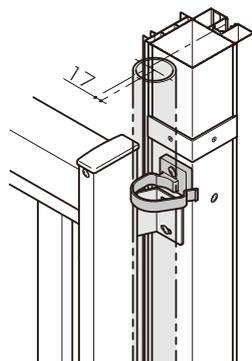
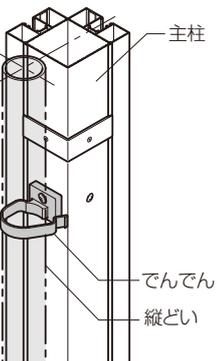
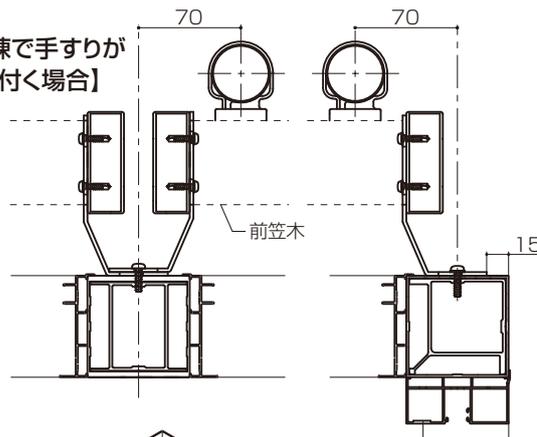
【手すりが取付かない場合】



【単体で手すりが取付く場合】



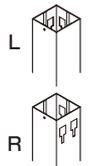
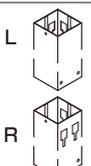
【連棟で手すりが取付く場合】



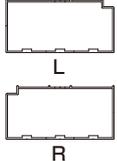
※前笠木にでんでんを固定してください。

梱包明細表

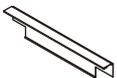
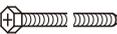
●柱セット

| 名 称 | 略 図 | アルミバルコニー | | アルミバルコニー・柱建て式 | | | | アルミバルコニー・屋根置き式 | | | |
|-------------------|---|----------|-----|---------------|------|-----|----|----------------|------|-----|----|
| | | 主柱 | 中間柱 | 主柱 | | 中間柱 | | 主柱 | | 中間柱 | |
| | | | | 標準 | 長尺 | 標準 | 長尺 | 標準 | 長尺 | 標準 | 長尺 |
| 主柱 |  | 2 | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 柱連結材(コーナー用) |  | 2 | - | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 柱連結材(中間用) |  | - | 1 | - | - | - | - | - | - | - | - |
| 主柱(柱建て式) |  | - | - | LR各1 | LR各1 | - | - | - | - | - | - |
| 中間柱(柱建て式) |  | - | - | - | - | 1 | 1 | - | - | - | - |
| 縦どい |  | - | - | 2 | 2 | 1 | 1 | - | - | - | - |
| 主柱(屋根置き式) |  | - | - | - | - | - | - | LR各1 | LR各1 | - | - |
| 中間柱(屋根置き式) |  | - | - | - | - | - | - | - | - | 1 | 1 |
| 調整脚 |  | - | - | - | - | - | - | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 束台受け |  | - | - | - | - | - | - | 2 | 2 | 1 | 1 |
| 筋かい(長尺調整用) |  | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 |
| 筋かい取付けアングル |  | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 |
| M8×16 六角ボルト |  | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 |
| M8用 ナット |  | - | - | - | - | - | - | - | 4 | - | 2 |
| M8用 平座金 |  | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 |
| M8×70 六角ボルト(平座金付) |  | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 |
| φ5×12 トラストッピンねじ3種 |  | - | - | - | - | - | - | - | 4 | - | 2 |

●躯体枠セット

| 名 称 | 略 図 | 600タイプ | | 1500・3000タイプ | | 1本入 | |
|-----|---|--------|------|--------------|------|-------|-------|
| | | 3・4尺 | 5・6尺 | 3・4尺 | 5・6尺 | 左3～6尺 | 右3～6尺 |
| 躯体枠 |  | LR各1 | LR各1 | LR各1 | LR各1 | L1 | R1 |

●前桁セット(アルミバルコニー用)

| 名 称 | 略 図 | 関東間 | | | メーター | | |
|--------------------|---|------|------|------|------|------|------|
| | | 1.0間 | 1.5間 | 2.0間 | 2000 | 3000 | 4000 |
| 前桁(アルミバルコニー納まり用) |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 根太掛け |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 根太掛けカバー |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| φ6×70 六角タッピンねじ1種 |  | 9 | 12 | 16 | 9 | 12 | 16 |
| φ5×12 トラストタッピンねじ3種 |  | 13 | 13 | 21 | 13 | 13 | 21 |
| φ4×16 AZナベドリルねじ |  | 19 | 26 | 32 | 19 | 26 | 32 |
| M6用 平座金 |  | 9 | 12 | 16 | 9 | 12 | 16 |

●妻ばりセット(アルミバルコニー用)

| 名 称 | 略 図 | 左右 | | | | 左 | | | | 右 | | | |
|-------------------|---|------|------|------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 |
| 妻ばり(アルミバルコニー納まり用) |  | LR各1 | LR各1 | LR各1 | LR各1 | L1 | L1 | L1 | L1 | R1 | R1 | R1 | R1 |
| 見切り材(側面用) |  | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

●補強火打ちセット

| 名 称 | 略 図 | 柱建て式 3・4尺 | 柱建て式 5・6尺 |
|---------------|---|-----------|-----------|
| | | 屋根置き式 3尺 | |
| 補強火打ち |  | | 2 |
| M6×16 六角ボルト |  | | 4 |
| M6用 ばね座金 |  | | 4 |
| M6用 ナット |  | | 4 |
| φ4×16 ナベドリルねじ |  | | 8 |

●根太セット(関東間)

| 名 称 | 略 図 | 1.0間 | | | | 1.5間 | | | | 2.0間 | | | |
|-----------------|---|------|----|----|----|------|----|----|----|------|----|----|----|
| | | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 |
| 根太(835) |  | 3 | - | - | - | 5 | - | - | - | 7 | - | - | - |
| 根太(1135) | | - | 3 | - | - | - | 5 | - | - | - | 7 | - | - |
| 根太(1435) |  | - | - | 3 | - | - | - | 5 | - | - | - | 7 | - |
| 根太(1735) | | - | - | - | 3 | - | - | - | 5 | - | - | - | 7 |
| φ4×16 AZナベドリルねじ |  | - | 7 | 13 | 17 | - | 7 | 15 | 21 | - | 10 | 21 | 28 |

●根太セット(メーター)

| 名 称 | 略 図 | 2000 | | | | 3000 | | | | 4000 | | | |
|-----------------|---|------|----|----|----|------|----|----|----|------|----|----|----|
| | | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 |
| 根太(835) |  | 4 | - | - | - | 6 | - | - | - | 8 | - | - | - |
| 根太(1135) | | - | 4 | - | - | - | 6 | - | - | - | 8 | - | - |
| 根太(1435) |  | - | - | 4 | - | - | - | 6 | - | - | - | 8 | - |
| 根太(1735) | | - | - | - | 4 | - | - | - | 6 | - | - | - | 8 |
| φ4×16 AZナベドリルねじ |  | - | 7 | 13 | 17 | - | 7 | 15 | 21 | - | 10 | 21 | 28 |

●連結根太セット 床用

| 名 称 | 略 図 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 |
|------|---|----|----|----|----|
| 連結根太 |  | 1 | 1 | 1 | 1 |

●手すりセット

| 名 称 | 略 図 | 共通 |
|-------|---|----|
| 手すり縦枠 |  | 2 |
| 手すり下枠 |  | 1 |

●前笠木セット

| 名 称 | 略 図 | 関東間 | | | メーター | | |
|-----|---|------|------|------|------|------|------|
| | | 1.0間 | 1.5間 | 2.0間 | 2000 | 3000 | 4000 |
| 前笠木 |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

●前格子セット

| 名 称 | 略 図 | 関東間 | | | メーター | | |
|--------------|---|------|------|------|------|------|------|
| | | 1.0間 | 1.5間 | 2.0間 | 2000 | 3000 | 4000 |
| 縦格子パネル(40格子) |  | 1 | 1 | 2 | 1 | 1 | 2 |

●内付け格子セット(正面)

| 名 称 | 略 図 | 関東間 | | メーター | | 関東間 | | メーター | |
|----------------|---|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | 0.5間 | 1.0間 | 1000 | 2000 | 1.5間 | 2.0間 | 3000 | 4000 |
| | | FIX | 高窓 | FIX | 高窓 | 高窓 | 高窓 | 高窓 | 高窓 |
| 内付け格子パネル(28格子) |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| φ4×40 皿ドリルねじ |  | 6 | 10 | 6 | 10 | 12 | 20 | 20 | 20 |

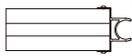
●内付け格子セット(側面)

| 名 称 | 略 図 | 高窓用 | | | | FIX用 | | | |
|----------------|---|-----|----|----|----|------|----|----|----|
| | | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 | 3尺 | 4尺 | 5尺 | 6尺 |
| 内付け格子パネル(28格子) |  | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| φ4×40 皿ドリルねじ |  | 6 | 6 | 10 | 10 | 6 | 6 | 10 | 10 |

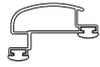
●横笠木・側面笠木(太格子)セット

| 名 称 | 略 図 | 左用 | | 右用 | |
|----------------|---|----|----|----|----|
| | | 5尺 | 6尺 | 5尺 | 6尺 |
| 横笠木-左(1450) |  | 1 | - | - | - |
| 横笠木-左(1750) | | - | 1 | - | - |
| 横笠木-右(1450) | | - | - | 1 | - |
| 横笠木-右(1750) | | - | - | - | 1 |
| 縦格子パネル(40格子)-左 |  | 1 | 1 | - | - |
| 縦格子パネル(40格子)-右 | | - | - | 1 | 1 |

●束セット

| 名 称 | 略 図 | 共通 |
|----------------|---|----|
| 束セット用調整脚 L=700 |  | 1 |
| 束台受け L=950 |  | 1 |

●束台受け補強材セット

| 名 称 | 略 図 | 共通 |
|---------------|---|----|
| 束台受け補強材 |  | 1 |
| φ4×19 ナベドリルねじ |  | 1 |

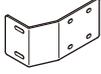
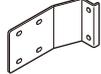
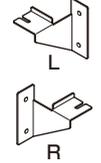
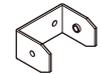
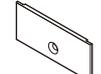
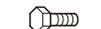
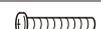
●柱移動セット

| 名 称 | 略 図 | 共通 |
|----------------------|---|----|
| 移動柱 L=500 |  | 1 |
| 筋かい |  | 1 |
| 柱キャップ |  | 1 |
| 移動柱固定金具 |  | 1 |
| 筋かい取付けアングル |  | 1 |
| M5×14 ナベ小ねじ(平、ばね座金付) |  | 4 |
| φ5×12 ナベタッピンねじ3種 |  | 4 |
| φ5×35 トラストタッピンねじ3種 |  | 3 |
| M8×16 六角ボルト |  | 1 |
| M8用 ナット |  | 2 |
| M8用 平座金 |  | 1 |
| M8×70 六角ボルト(平座金付) |  | 1 |
| 取付け説明書 | - | 1 |

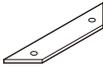
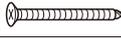
●妻ばり部品セット(アルミバルコニー用)

| 名 称 | 略 図 | 屋根置き式 | | | | | | 柱建て式 | | | | | |
|-------------------|-----|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| | | 左右 | | 左 | | 右 | | 左右 | | 左 | | 右 | |
| | | 3-4尺 | 5-6尺 | 3-4尺 | 5-6尺 | 3-4尺 | 5-6尺 | 3-4尺 | 5-6尺 | 3-4尺 | 5-6尺 | 3-4尺 | 5-6尺 |
| 桁・妻ばり取付け金具 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 6 | 6 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| 火打ち | | LR各1 | LR各1 | L1 | L1 | R1 | R1 | LR各1 | LR各1 | L1 | L1 | R1 | R1 |
| 9尺用筋かい | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 柱連結カバ(コーナー用) | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 9尺用火打ち取付け金具 | | - | - | - | - | - | - | - | LR各2 | - | L1 | - | R1 |
| 9尺用火打ち取付けスペーサー | | - | - | - | - | - | - | - | 2 | - | 1 | - | 1 |
| 補強火打ちスペーサー | | - | - | - | - | - | - | - | 6 | - | 3 | - | 3 |
| 躯体側小口隠しキャップ | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| アンカー棒 | | - | - | - | - | - | - | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 位置決め部品 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| 躯体枠キャップ | | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| M8×16 六角ボルト(平座金付) | | 16 | 16 | 8 | 8 | 8 | 8 | 24 | 24 | 12 | 12 | 12 | 12 |
| φ5×12 トラスタッピンねじ3種 | | 19 | 19 | 10 | 10 | 10 | 10 | 15 | 39 | 8 | 20 | 8 | 20 |
| M6×16 六角ボルト | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| M6用 ばね座金 | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 10 | 1 | 5 | 1 | 5 |
| M6用 ナット | | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 | 2 | 2 | 1 | 1 | 1 | 1 |
| φ5×25 トラスタッピンねじ3種 | | - | - | - | - | - | - | 4 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| M5用 ターンナット | | - | - | - | - | - | - | 4 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| M4×10 丸皿小ねじ | | 4 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 | 4 | 4 | 2 | 2 | 2 | 2 |
| M6×12 六角ボルト | | - | - | - | - | - | - | - | 8 | - | 4 | - | 4 |
| M6用 袋ナット | | - | - | - | - | - | - | - | 8 | - | 4 | - | 4 |
| φ4×55 トラス小ねじ | | - | - | - | - | - | - | - | 6 | - | 3 | - | 3 |
| φ4×19 ナベドリルねじ | | 13 | 13 | 6 | 6 | 6 | 6 | - | - | - | - | - | - |
| φ4×50 皿ドリルねじ | | 10 | 13 | 5 | 6 | 5 | 6 | 10 | 13 | 5 | 6 | 5 | 6 |
| 取付け説明書 | - | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

●手すり取付け部品セット

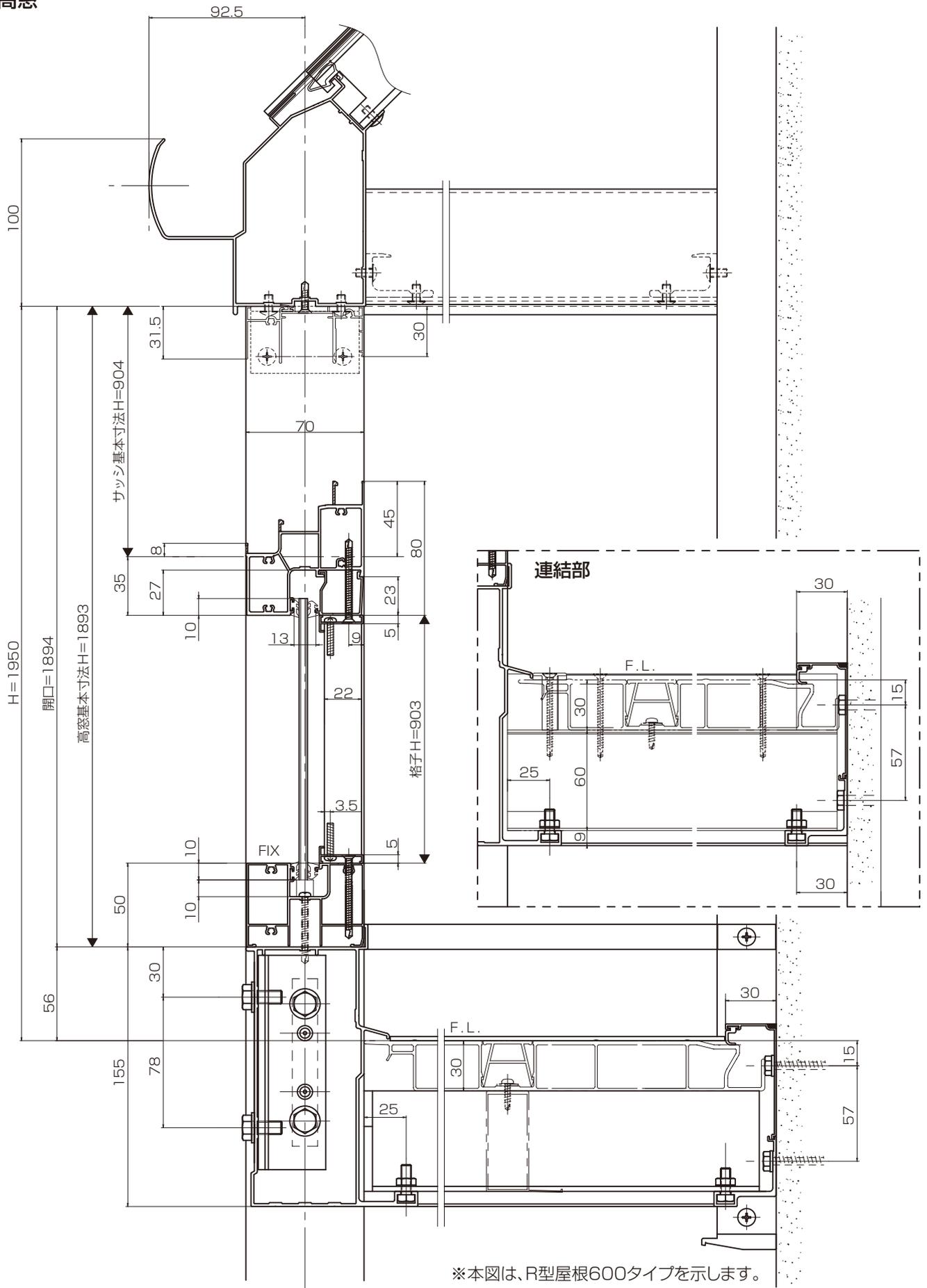
| 名 称 | 略 図 | 正面部 | | 側面部 |
|--------------------|---|------|-----------|------|
| | | 1.0間 | 1.5間・2.0間 | |
| 手すりブラケット(上部) |  | 2 | 2 | 1 |
| 手すりブラケット(上部躯体側用) |  | — | — | 1 |
| 手すりブラケット(下部) |  | LR各1 | LR各1 | LR各1 |
| 手すりブラケット(下部中間用) |  | — | 1 | — |
| 手すり下枠固定金具 |  | 2 | 2 | 2 |
| 手すり縦枠キャップ |  | 4 | 4 | 4 |
| 笠木ジョイント板A |  | 2 | 2 | 2 |
| 笠木ジョイントブロックA |  | — | — | 1 |
| 柱連結カバー(連棟用) |  | 2 | 2 | — |
| M6×14 六角ボルト |  | 2 | 3 | 2 |
| M6用 平座金 |  | 2 | 3 | 2 |
| M6用 ばね座金付 |  | 2 | 3 | 2 |
| M6用 袋ナット |  | 2 | 3 | 2 |
| φ5×16 トラストタッピンねじ3種 |  | — | — | 4 |
| M5×14 六角ボルト(十字穴付) |  | 4 | 4 | 4 |
| φ5×12 トラストタッピンねじ3種 |  | 8 | 17 | 15 |
| M5用 平座金 |  | 8 | 8 | 4 |
| φ4×20 ナベタッピンねじ2種 |  | — | — | 2 |
| φ4×19 ナベドリルねじ |  | 8 | 8 | 8 |
| M4×10 丸皿小ねじ |  | 2 | 2 | — |
| φ5×18 ナベタッピンねじ2種 |  | 4 | 4 | — |
| φ4×14 ナベタッピンねじ3種 |  | 4 | 4 | — |
| φ4×12 ナベタッピンねじ3種 |  | — | — | 4 |
| M4用 平座金 |  | 8 | 8 | 8 |

●連結根太部品セット(アルミバルコニー連棟用)サニージュ+サニージュ

| 名 称 | 略 図 | 屋根置き式 | 柱建て式 |
|--------------------|---|--------|------|
| | | 共通3~6尺 | 3~6尺 |
| 桁・妻ばり取付け金具 |  | - | 2 |
| 火打ち(バルコニー連棟用) |  | 2 | 2 |
| 方杖 |  | 1 | - |
| 9尺用筋かい |  | 2 | 2 |
| アンカー棒 |  | - | 1 |
| 床連結キャップ |  | 2 | 2 |
| AS連結部見切り材キャップ |  | 2 | 2 |
| 柱連結カバー(中間用) |  | 2 | 2 |
| M8×16 六角ボルト(平座金付) |  | 4 | 8 |
| M8用 ナット |  | 1 | - |
| M6×16 六角ボルト |  | 8 | 8 |
| M6用 ばね座金 |  | 8 | 8 |
| M6用 ナット |  | 8 | 8 |
| φ5×16 ナベタッピンねじ4種 |  | 2 | - |
| φ5×12 トラストタッピンねじ3種 |  | 8 | 4 |
| φ4×50 皿ドリルねじ |  | 13 | 13 |
| φ5×25 トラストタッピンねじ3種 |  | - | 4 |
| M5用 ターンナット |  | - | 4 |
| φ4×25 皿ドリルねじ |  | 2 | 2 |
| φ4×19 ナベドリルねじ |  | 7 | - |
| φ4×10 丸皿小ねじ |  | 2 | 2 |

納まり図

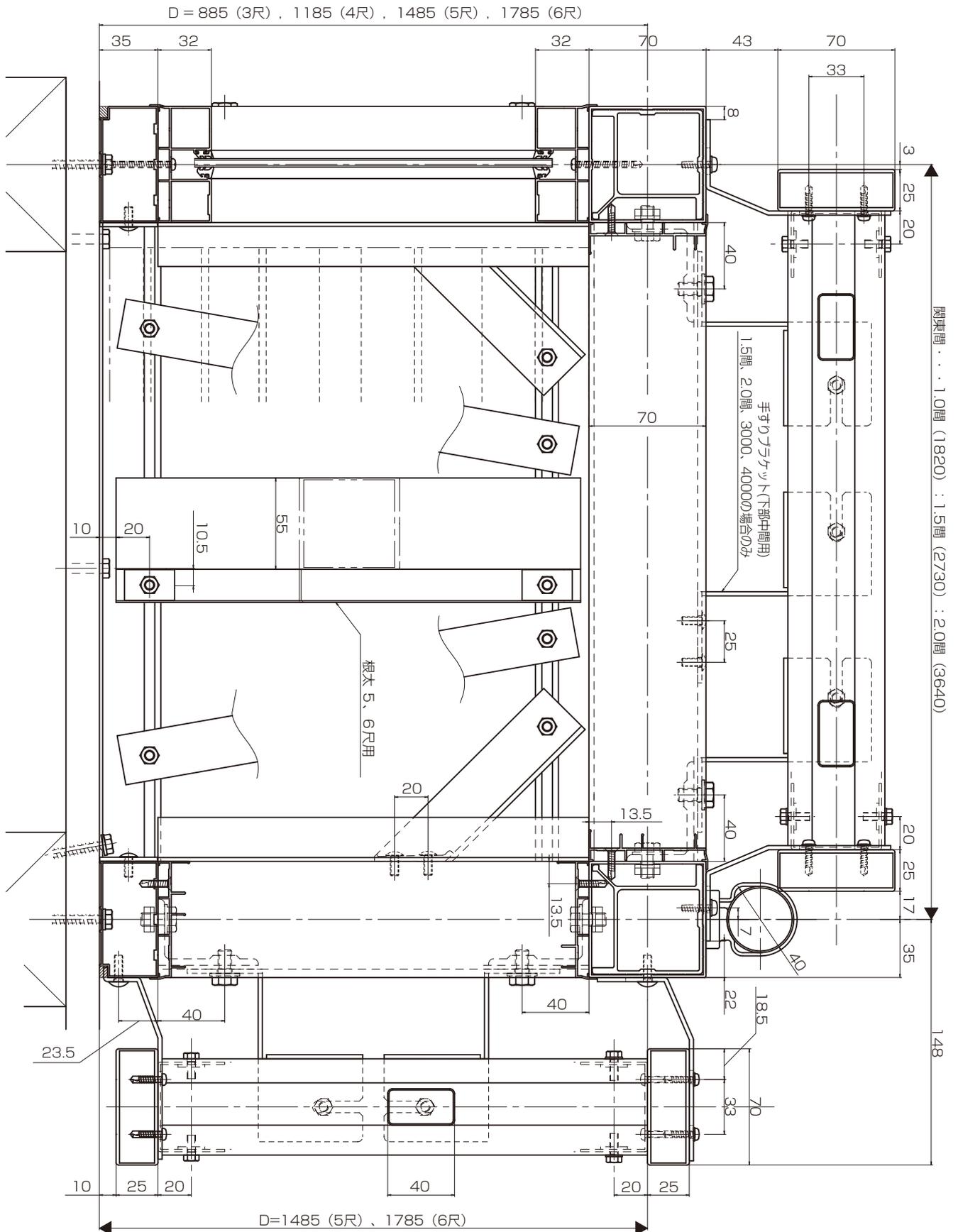
- アルミバルコニー納まり(縦断面図)
- ・高窓



※本図は、R型屋根600タイプを示します。

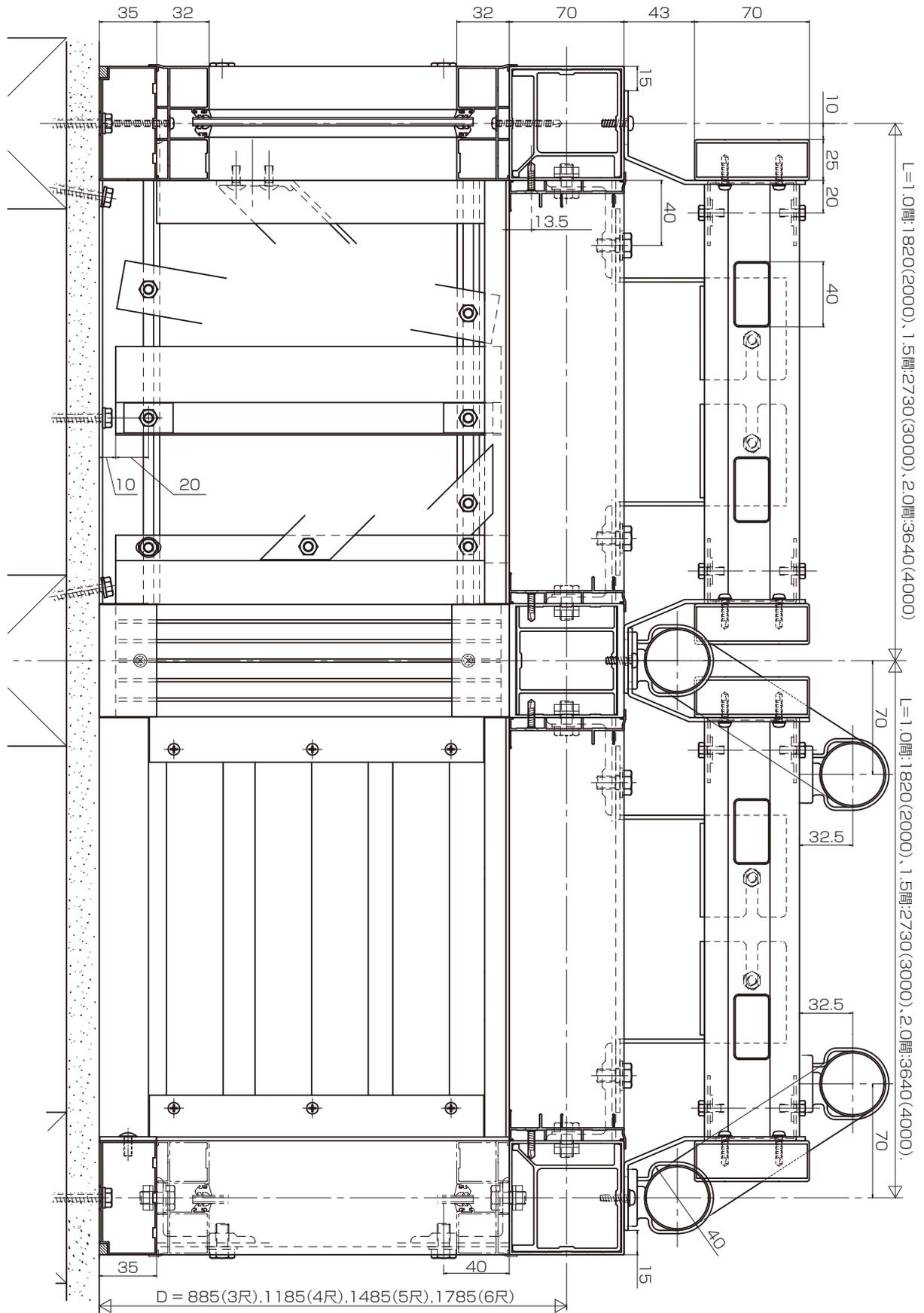
●アルミバルコニー納まり(横断面図)

・単体



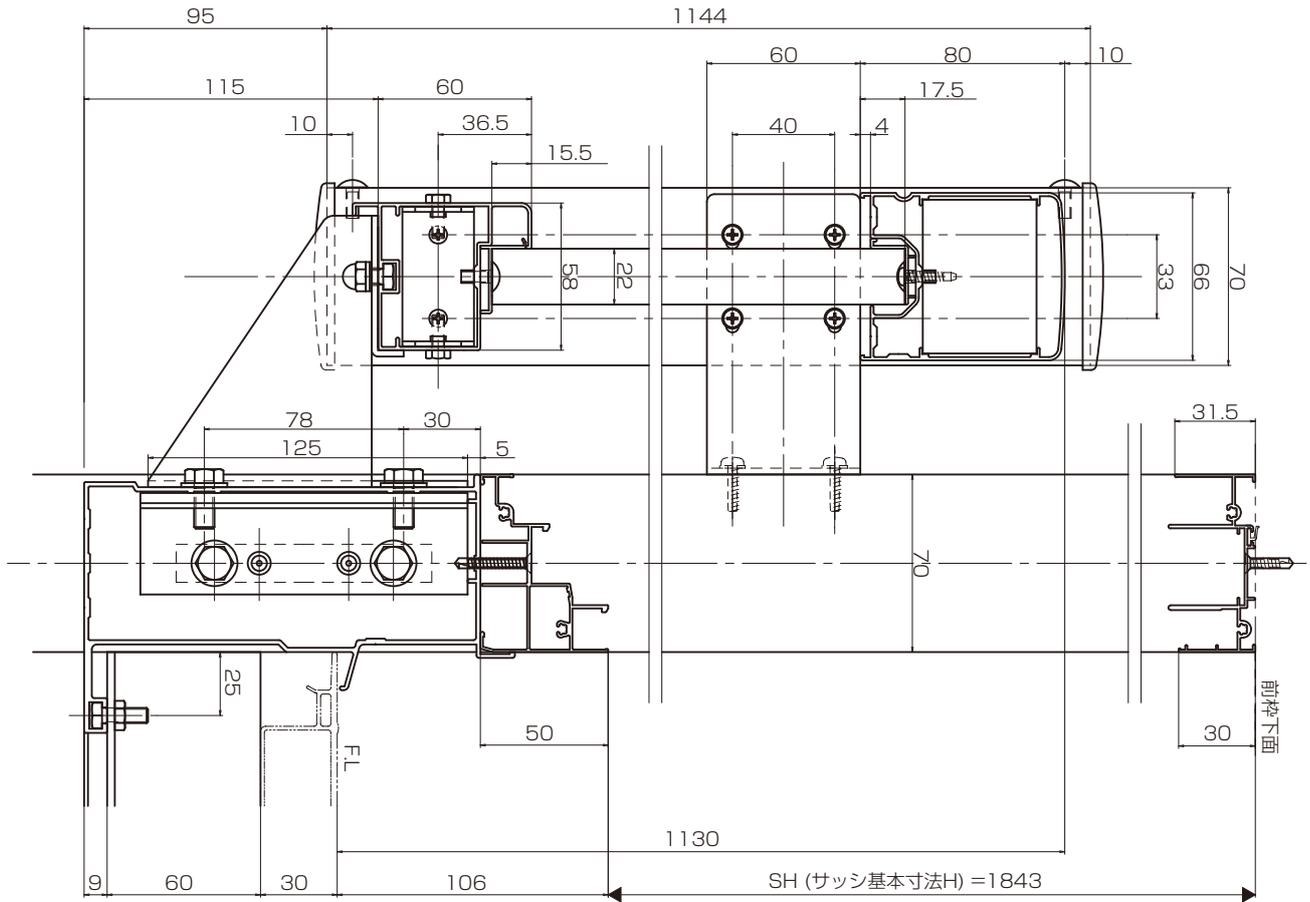
※手すりは開口部がテラスサッシの場合のみ使用
 ※側面テラスサッシは出幅5, 6尺の場合のみ

●バルコニー納まり(横断面図)
 ・連棟(テラス囲い+テラス囲い)

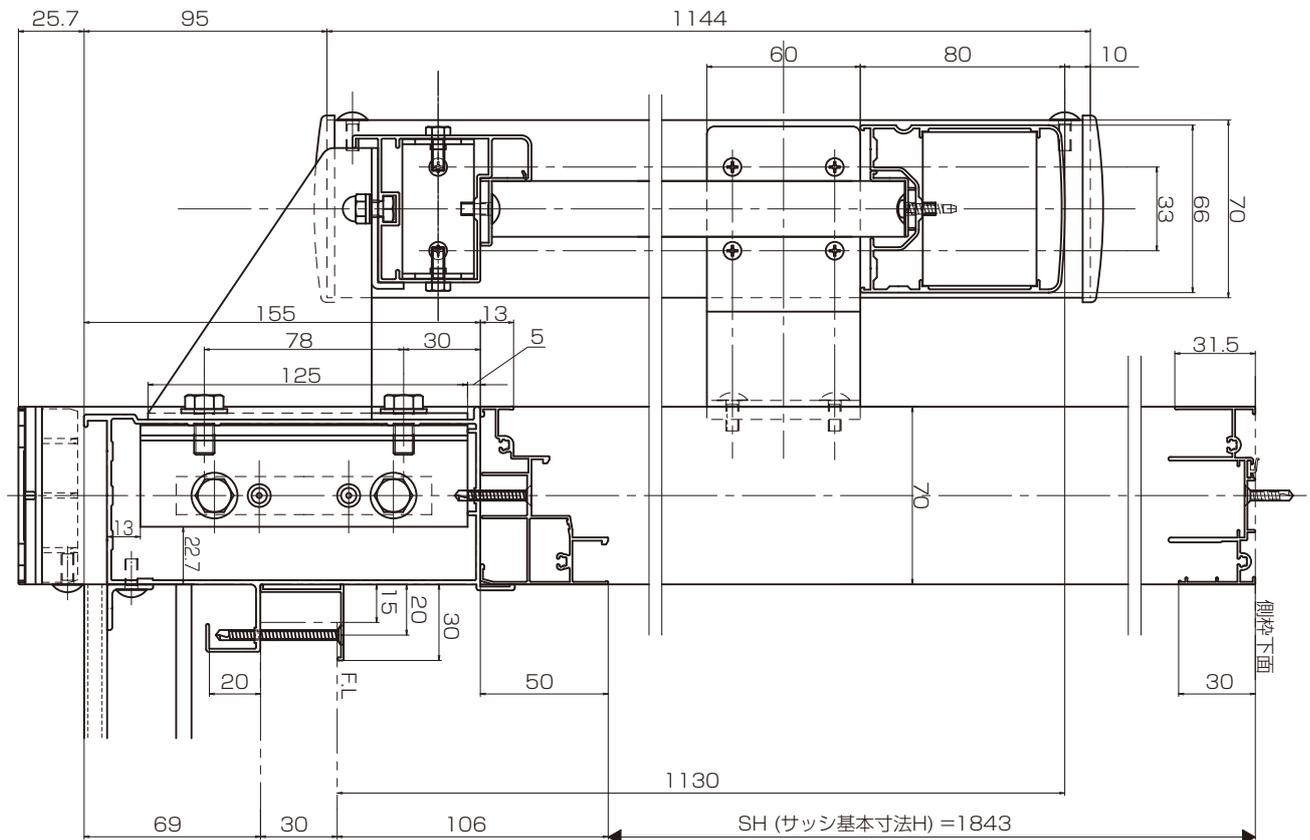


※()内寸法はメートル
 ※手すりは開口部がテラスサッシの場合のみ使用
 ※1.5間、2.0間、3000、4000の場合、前桁に手すりブラケット(下部中間用)が取り付けます。

●アルミバルコニー納まり(縦断面図)

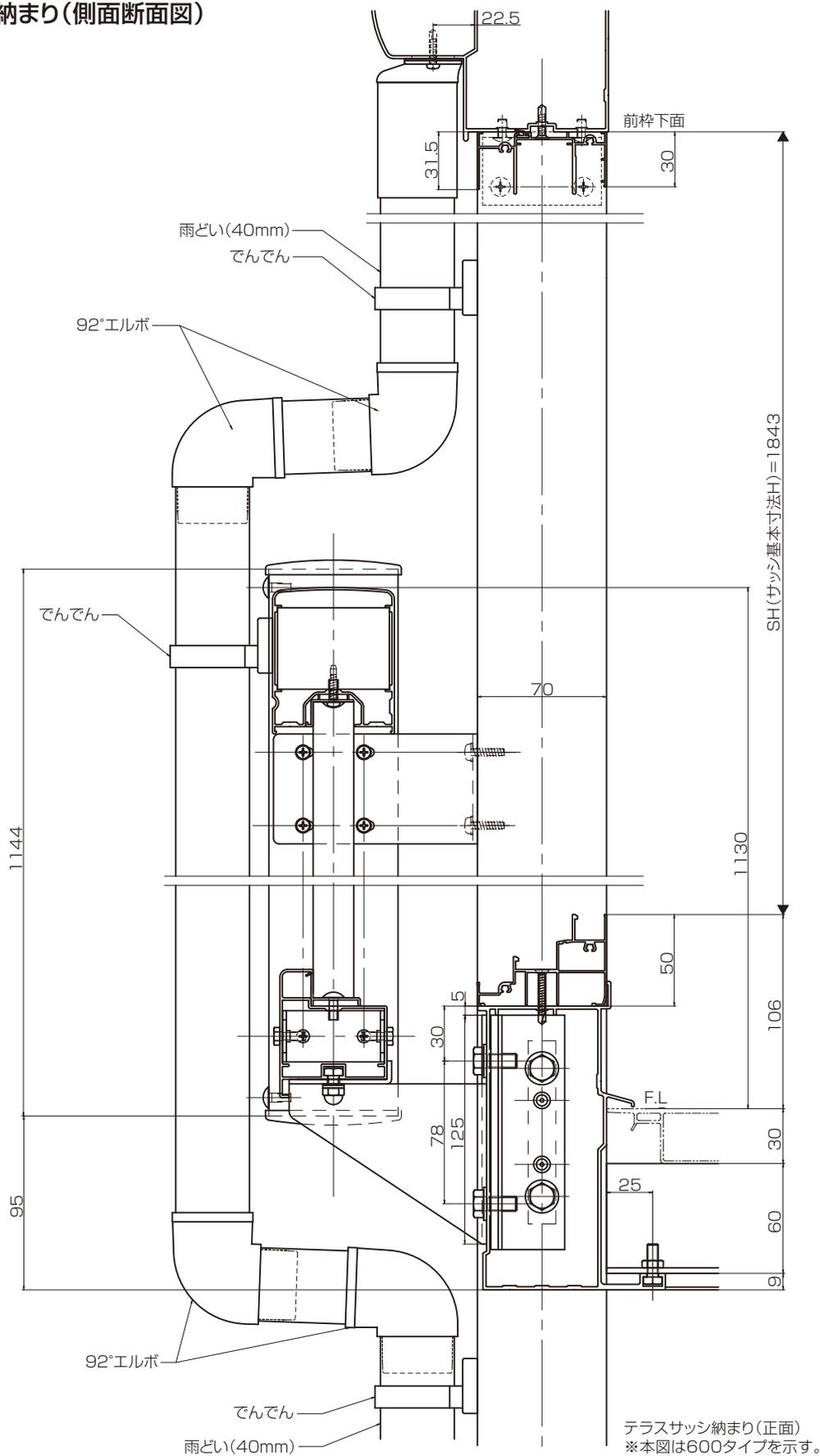


テラスサッシ納まり(正面)



テラスサッシ納まり(側面)

●バルコニー納まり(側面断面図)



テラスサッシ納まり(正面)
 ※本図は600タイプを示す。